臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

[illegible]

日の出

大飛躍の九月號出づ!!

全社員決死の努力!見よ前號を遙かに凌ぐ此の出來榮え!!

大特輯 金!

小說風な面白い漫畫入りの通俗財話

見よ!不景氣を逆用すればこんな大金儲けの途がある。時節柄萬人必讀!

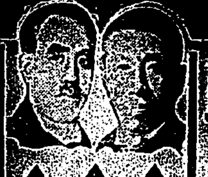
僕は金化員である

地下室から一躍行員へ[illegible]の北界一[illegible]の[illegible]ダイヤなんて[illegible]しい[illegible]より外國[illegible]さん子さん一匁か九匁[illegible]男の子は金―こんな眞目で「金」と「景氣」を說つた。

不景氣戰線突破の英雄! なんといふ大膽さだ!財界の秘術がやり口は　神道寺在助

▲金いろいろ話　▲金貨の出來る迄　▲海は無盡の金坑　▲錬金術

（成る程「金」はこんな役をするか、日本の財界はかう動くんだなと合點が出來て、その日から新聞記事も一段面白くなる。近來の名財話。）三菱商事　秦豐吉



▲堂々中央を行く（未曾有の大國難に直面して懼る所なく其の態度を語る）……拓務大臣　永井柳太郎

▲鍬を持つ英雄出でよ（新時代の政治家が農村への熱望!）……農林大臣　後藤文夫

▲皇室に對する信仰（神聖號を正さしむ日本國民[illegible]）……東京市長　永田秀次郎

歷史的の大場面を眼前に見る

●伊藤公暗殺の瞬間　貴族院議員　室田義文

●日露媾和談判成立の刹那　前駐獨大使　本多熊太郎

●震災内閣親任式の夜　海軍大將　財部彪

●日韓併合の刹那　前朝鮮外事局長　小松緑

●乃木ステッセル會見　前ハルビン總領事　川上俊彦

擧國一致漫畫內閣

總理大臣　岡本一平　スポーツ大臣　堤寒三

人情大臣　池部鈞　勞働大臣　麻生豐

娛樂大臣　細木原青起　戰爭大臣　宍戸左行

金融大臣　和田邦坊　衣食大臣　清水對岳坊

笑ひの講座

▲モダン夏季大學

戀愛學講座……

經濟學講座……

家庭學講座……

街頭雄辯[illegible]

▲毛と心中（漫畫二題）……柳家金語樓

▲大辻司郎・田河水泡

▲漫談トーキー　長崎拔天・河盛久夫・吉田貫三郎・川原久仁於・宮尾しげを・阪本牙城・清水對岳坊

日の出行進曲

堀內敬三作詞作曲

三井・岩崎兩家の私生活を覗く

黃金に埋もれる者果して幸福か?

秘密警察と思ひの外、人の知らない此の苦勞惱み、意外な富豪の日常、之を讀んだら金持が嫌になる。（川瀨謙）

▲人生の神祕と家庭の神祕（世の中が明るくなる名篇!）……賀川豐彦

▲農村更生の鐘は鳴る（疲れしき若人の努力に農村新時代は來た!萬人奮ひ起たしむる文字）……熊谷辰次郎

珍種繪統計

スポーツ當座帳

映畫界色々

モダン語圖解

ナンバー・ワン（第一人者）座談會

此顏揃、苦心談あり手柄話あり泣き笑ひ天下の失敗等珍談妙話山の如し!の壯觀

石井溪　片岡千惠藏　松內則三　宮川美子

早川雪洲　高野正弘　安部民雄　宮武三郎

德川夢聲　內田榮一　佐村嘉一郎　水谷八重子

和田邦坊　栗島すみ子　木村義雄　鈴木傳明

徐廷權

▲上海陸戰隊秘話　太田少佐　▲歷代總理大臣の息子物語

スターを發見するまで

美人を求む!で都會も田舍も一緒に若い娘の心をそゝる映畫女優はどうして探すか?

腹　●大事を斷ずるは腹……陸軍大將　南次郎　●夏の健康は腹から……醫學博士　高野六郎

▲滿洲はどうなる（時事問答）……法學博士　米田實

▲海と山で拾った話……（當選實話）

大附錄 漫畫世界現狀地圖

◆掛軸になる極彩色最大版（監修　米田實博士　[illegible]）

現在の世界の有樣が漫畫で一目にわかる。トテモ面白い。思ひ切った大計畫。單なる地圖にあらず興味と實益併せた大名案。宍戸左行伯筆

（寫眞畫報）**世界各國風俗百態**（早大教授今和次郎氏新考案）

（別册附錄）**世界現狀早わかり讀本**（世界の情勢は一切明になる）

八里陣笠

佐々木味津三

忍び裝的、女に扮えて鬼畜に等しき官兵に怨を報した江戸侍の白刃閃いて凄然!顫然!の意氣燃ゆる近頃の快作。

痛快　胸のすく好讀物!!

心中した柏次郎君と僕

藤原義江

親友の死に淚を以て書く

若き天才ピアニストは何故美しい新婚の妻を殘して死したか?柏次郎君をめぐる女・女・女、見よこの眞劍なる記錄!

三十枚の長篇　近來の大記事

探訪實話　心中救助廿余人

身投げ救助の名人と云はれるこの老漁夫が語る所を聞け!

讀界に珍らしい特種記事

滿天下沸騰の名作!!

心の波止場

牧逸馬

見よ問題の處女遂に登場!!四家の[illegible]待ちしきれし娘子だった彼女は今や妙齡二十の美しい肢體と黃金萬能の强烈な思想とを持って[illegible]の前に現はれた。彼女は何をなすか?彼女の父の運命はどうしたか、[illegible]

▲探偵長篇　**白魔**……大下宇陀兒

▲諧謔長篇　**世路第一步**……佐々木邦

▲新ユーモア小說　**口笛吹いて百萬兩**……和田邦坊

童話　トム吉と寶石　小川未明　▲連續漫畫　麻生豐

讀切長篇 父と云ふもの

岡田三郎

これを讀んで感動せぬ人なし!男を呪ふ女心、妹を思ふ兒の心、總てを容れる父親の大きな愛に泣け!

▲時代長篇　**日本の戀人**（[illegible]）……三上於菟吉

▲現代長篇　**仇討二番原**（仇と云っても敵討を描いても、この作者天下一品だ!）……子母澤寛

▲現代長篇　**新女性線**（[illegible]）……中村武羅夫

▲軍事長篇　**第三の曉**（[illegible]）……山中峯太郎

時代小說　**燃える富士**（[illegible]）……吉川英治

大懸賞

愉快!福運は誰の手に?　大懸賞あり

創刊號盛況記念

一萬人當選!

一等　寫眞機（附屬品一揃）

二等　金側腕時計

三等　廿圓勸業債券

四等　上等白米

以下十等まで

合計一萬一千餘人

詳細は日の出九月號を御覽になってスグ投書して下さい

定價（附錄共）五十錢　東京牛込　**新潮社**　振替東京一七四

英國の公債低利借換成功か

我國にも強く響き得る問題

一

英國政府の大藏省當局は、曩に新年度豫算等に於て全く赤字を征服して同國民は勿論世界の人々を驚かしたが、今回は又た一ポンド十圓換算として二百億圓の五分利公債を三分半の低利に借換するの計畫を發表して人々を驚かした。英國の負うて居る各種公債現在高總額は七百四十二億三千萬圓で、其の內今回借換の二百億圓は大戰當時大正六年に二百五十億圓の戰時公債として募集し、其の後五十億圓は既に低利公債となつた殘りのもので、償還期限は發行當時より卅年後即ち昭和二十二年になつて居る。政府は之を三分半利に借換することに依つて年三億圓の節約を爲すことが出來るが、此の內之に依つて所得税收入に於て七千萬圓を減ずるので、結局ネツトの年節約額は二億三千萬圓となる勘定である。

二

此の借換案が折柄開會中の議會に提出發表されたのが去る六月卅日の夜であつたが、それが英國朝野より大なる歡呼を以て迎へられ、上下兩院共に一瀉千里に全會一致を以て可決してしまつた、之に就てチエンバレン藏相の說明した所に依ると、該公債所有者は去る七月卅一日迄に借換承諾の旨を英蘭銀行に通告すれば、同日より十四日以內に額面百圓につき一圓のボーナスを交付し、此のボーナスに對しては所得税を課しない、若し五分利公債が消滅する本年十二月一日に於て、借換を望まないで現金償還を望む向きは、其の旨來る九月卅日迄に英蘭銀行へ申出づるを要し、九月卅日迄に諾否孰れとも通告なき分に對しては承諾したものと看做す、又た三分半利附公債の最初の利拂は明年六月一日に於て之を爲し、其の際には特に之に對する所得税は差引かない、新公債の償還期限に就ては確立してはゐないが、大體二十年後の見込である云々と言ふのであつた。

三

當時藏相チエンバレン君は、この大財政計畫案を胸に納めて彼のローザンヌ賠償會議に臨んで居たのであつたが、其の前日には英蘭銀行の公定歩合を二分半より二分に低下の事も首尾よく發表し其の他各方面の時局漸々熟したを見すまして、飛行機でローザンヌよりロンドンに歸り議會に提案したもので、其の間秘密が極めて能く嚴守されたが愈々議會を通過したので、其の瞬間より公債所有者三百萬人に對し一人につき各種五通の通告を急遽印刷發送に着手した、その全數一千五百萬通で印刷局より發送迄丁度二十四時間を要したが、當時印刷局內は全く戰時狀態で之に從事した人々の努力振りに涙ぐましいものがあつた、開會で保守黨首領たるボールドウイン君は此の事をラヂオで放送し、其の愛國心に燃ゆる是等從業員に感謝の意を表して居る、斯くして之が發表後三日の內ですら借換承諾の旨を通知し來れる個人及び團體の數極めて多く、金額にして數千萬圓に及んだ。

四

此の計畫の中には勿論危險も伴ふて居た、それは該公債所有者が大多數借換を欲せずして現金償還を希望して來ることである、若し愈々斯る事態となるに於ては政府も茲にハタと行詰るのであるが、萬々斯る事はあるまいとの自信[illegible]く、唯だ不況時であるから多少の現金償還希望はあるべく、其の際には、戰時に於て當時金融の爲め屢々やつた如く、大藏證券を擔保として英蘭銀行から當所貨幣の形でクレヂツトを出させ低利に間合ずる肚をきめて居るらしい、併し幸ひに借換の事が多大の人氣に投じ該公債は發行當時ドイツに對する國民の敵愾心高潮に達した際の產物であるから、現下の經濟困難に對しても又た同じ樣に愛國心を發揮して借換を應諾せよとの聲極めて熾盛であるから、大藏チエンバレン藏相の此の計畫は大なる成功を以て報いられるであらうと期待されて居る、愈々之が成功するに於ては前述の如く英國は一面に於て設計上ネツトに於て二億三千萬圓の節約を爲し得ると共に、此の低利借換の爲めに同國長期金利の低下を促進し、延いて產業の低利金融助成の基礎を培ふ結果となり二重の利益を招來するものと考へられるのである。

五

いま英國に於ける上述の經路を見て、徐ろに我が國の現時を顧りて見る時に、そこに大に學ぶべき何物かの存する事を見逃すわけにはいかない、現時の我が國債總額六十億圓、その大部分は五分利で利拂ひだけでも大したものである、而も五分利を假りに四分利に借換へるとしても年約四千五百萬圓の節約を爲し得ることになつて居る、若し三分半利と爲し得れば六千七百五十萬圓の節約が出來るわけである、大藏省に於ては先般低金利政策を取り郵貯の如きも來る十月一日より三分に低下しやうとの風說も行はれて居ることは人々の知る通りであるが、或は大藏當局の肚裏には英國の如くに公債低利借換の理想を藏して居るのでは無いか、吾人は之を以て我が財界の相當大きな問題として、政府が今後如何なる措置に出でんとするかを、深甚の注意を以て見んとするものである。

平穩な時でなくて現實の臺灣が見られた

西部視察を終へて中川總督語る

去る三十一日臺北發以來八日間に亙つて西部各地方初巡視中であつた中川總督は途中水害地の視察をも行ひ八日午後三時五十五分臺北驛着歸北したが全島視察の感想を語る

三十一日に出て一日から雨に遭つたのであるから普通なら旅行を止めて歸る所であつたかも知らぬが豫定通りにやつて、現實に存する狀態を見ることが出來た、平穩な時にいい所ばかりを見て『ヤア』大變よかつた』と言ふよりもからいふ所を見た方が却つて視察の效果はあつたと思つてゐる

＝河川整理＝　臺灣は農業的には極て恵まれた土地で之を利用するには河川が不秩序な流れ方をしてゐるのは遺憾で、一旦雨が降れば諸々方々が押し流される、だから河川整理、道路橋梁の施設を出來るだけ早くして成るべく多くの土地を利用することに努力せねばならぬ、農村救濟などもからいふ點に關聯して來る、その他のことについてはその土地土地に適切な仕事をその土地の人と協力してやつて行かねばならぬ、地方で分割的になつてゐるのでなく一つ所に力を集めてやれば有效にやり得ると思ふ

＝ガス問題＝　雨水なども科學的に考へて相當有望なものであると思ふ、工業的に利用されるやうになれば臺灣の實力を增進する上に與つて力あることである、お互に力を合せて面目を一新せねばならぬことであつて、これが出來なければお互ひが惡いのだ、ガス會社のことはまだ聞いてをらぬが近いうちに科學的な研究が出來ればガスも石油も我國に於て一革命をなすに至るであらう

＝電力問題＝　電力とガスとがお互に衝突しはせぬかといふことも聞くが自分は衝突するやうなことはあるまいと思ふ、事業が起れば勢ひ電力も使はねばならぬのであるから、兎に角何でも彼でも事業を起しさへすればいいので、電力會社もガスのことについては充分認めてゐるやうだ、大にガスを使つて工業を起せばそれが電力會社を生かす道だと松木社長も言つてゐた

＝衛生施設＝　地方に行つて見ると衛生施設を大にやらねばならぬことを感じた、衛生施設とは飲料水、下水や家屋の構造改良のことなどもあるが之は大にやらねばならぬ

＝自治問題＝　自治制のことは巡視の前と後では大して考へは違はぬ、市民を自治的に動かすといふことは容易なことでなく、內臺人の融和が出來て知識階級が自治につきよく理解してからでないと出來ぬ

＝水害復舊＝　水害復舊は督府でやらねばならぬことも多い、應急施設としてやれば一番よいのであらうか、根本的には災害に依つて私有財產に變革をきたすことはよくないことであるから根本的に施設を全うして之を防がねばならぬところが、河川改修にしても何分にも金が澤山要るので急に行くかどうか分らぬが、臺灣の河川は[illegible]的に影響するから公債でも發行して施設を行ひ、あとでその土地から上つた利益で償却することもよからうと思ふ

＝嘉南大圳＝　嘉南大圳は計畫當初と今日とでは經濟狀況が變つてゐるから思ふやうに行かないのであるが之をもつて直ちに大圳の失敗にあつかつてゐないなどといふことは根本的に筋の通らぬ話で斷じてさういふことは言はせぬ併し經濟界が不況を來して農家が困つてゐることは事實であるから、この困窮を如何にして救ふかといふことは政治的に考へねばならぬと思ふ

＝東部視察＝　東部視察は臨時議會後にやり度いと思ふ、[illegible]月頃へは時間の都合がつけば成るべく早く一度見度いと考へてゐる、臨時議會には私は勿論上京しない

汪派の三部長辭職

【南京八日發電通】汪兆銘の下野に伴ひ汪派の鐵道部長顧孟餘、實業部長陳公博、外交部長羅文幹は七日夜夫々國民政府に辭表を提出した

學良の辭意は表面だけか

【北平八日發聯合】張學良は參謀長榮臻をして蔣介石に對し學良の辭意表明は北支の治安に何等影響なきを以つて安んじてその職にあり益々結束を堅くすべしと命令を發し、學良の辭意は單に表面的のものであるとの暗示を與へてゐる

北支那の政局には變化はあるまい

學良辭職に付軍部語る

【東京八日發電通】張學良の辭職に關し軍部では語る

何等公報はないが汪兆銘の辭職勸告があつたと言はれてゐるから恐らく事實だらう、然し辭職と言つても今學良の有してゐる公職は河北綏靖公署主任と北平政務委員會主任の二つだけだから、之を辭職したからとて軍隊を手離したり平津地方の地盤を捨てねばならぬ理由はない、又この二つを手放すことは木から落ちた猿同樣になるからどんなことがあつても手放されぬ樣努力するだらう、さすれば辭職は事實とするも實質上何等變化なく、北支那政局にも格別の變化は期待されぬ

通電の內容

【北平八日發電通】張學良の下野が、右通電は汪兆銘の詰責電報に對し[illegible]の回答は八日夕までに發表される[illegible]

[illegible]要に依るとなつてゐるので、之が放棄を主とし、熱河及び北支の財政維持は[illegible]熱河後人の外敵を防禦し確し、已むなく中央の補助を求めたるものに外ならぬと述べ、合せて東北失地の回復を誓ふて官職一切を辭すべしとの通電を發表したものである

學良慰留を肯かず

【北平八日發[illegible]】[illegible]

綏靖公署參謀長各軍に訓令

【北平八日發電通】北平內外物情騷然たるものあり、學良の綏靖公署參謀長は參謀長の名で八日朝各軍に流言に惑はず軍務に精勵せよと訓令を發した

巨頭連暫く北平滯在

【北平八日發電通】張學良の下野決定に依り商震、徐永昌、韓復榘、宋哲元等は時局の重大變化を慮り當分北平に滯在に決した

軍事と政務を委員會に委任

學良責を引いて

【南京八日發聯合】南京國民政府は昨夜張學良の下野通電を接受した結果今朝中央執行委員會常務會議を開き同問題につき審議、會議後漢口にある蔣介石に對し電報で意見を問合せた模樣である、而北平よりの報道によれば學良は既に軍事を軍事委員會に政務を政治委員會に委任したと

佛露不可侵條約交涉再び開始

【パリ七日發聯合】過去二年來懸案であつた佛露不可侵條約交涉は近く再開されその締結を見るに至るべく近き將來調印の運びに至る可能性ありと報ぜられてゐる、右は本日エリオ首相とドヴガレウスキー氏の間に會談が行れたが右問題についての會談と見られてゐる

待機中の驅逐隊 六隻某方面に出動

三飛行機も出動

【佐世保八日發電通】滿洲に於ける兵匪の跋扈甚だしきため兵力不足を傳へらるる折柄佐世保に待機中なりし第二十六驅逐隊西村中佐指揮の栗、栂、樅、蓮四隻は六日午後六時某港に出港海軍航空隊の三機は宮崎少佐指揮の下に七日午前十一時半之が護衛に出動したが、兩者は八日午前四時より相繼いて目的地に到着、後者は八日正午著直ちに任務に就きたる旨八日午後一時佐世保鎭守府より發表された

陸軍定期大異動

八日午後發令さる

【東京八日發電通】陸軍定期異動は八日午後發令された主なるもの左の如し

陸軍大將大勳位功四級　守正王
元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

陸軍步兵少佐大勳位　李王垠
任陸軍步兵中佐

陸軍騎兵中尉勳一等　春仁王
任騎兵大尉

陸軍少將　橫須賀辰雄
同　小林角生
同　福井四郎
同　小杉武司
同　仙波安芸
同　吉岡豐輔
同　細川美次
任陸軍中將（各通）

陸軍軍醫監　小山素佐
任陸軍軍醫總監

步兵大佐　坪井善明
同　岡部和一郎
同　松田國三
同　太田[illegible]三
同　酒匂宗次郎
同　大谷[illegible]
同　平野博
同　佐藤文二
同　板垣征四郎
同　[illegible]俊雄
同　谷實夫
同　谷崎[illegible]
同　時尾[illegible]
同　平田幸弘
同　大串敬吉
同　[illegible]
同　大內孜多
同　高畑俊雄
同　須賀常造
同　八木原太郎作
同　坪川[illegible]吉
同　林幸司
同　平山[illegible]
同　上村清太郎
同　河村圭三
同　伊[illegible]甲
工兵大佐　牛島貞常
同　大久保宜三
同　尾川久七
同　矢崎勘之
同　原田二郎
同　鈴木元長
騎兵大佐　佐藤美千代
同　菅原萬吉
航空兵大佐　小野卯太郎
憲兵大佐　萬喜八郎
砲兵大佐　安部秋彥
任陸軍少將（各通）

一等軍醫正　中村[illegible]
同　增田[illegible]
同　梶井貞吉
同　法貴六郎
同　石黑大介
同　松島利兵衞
同　久我[illegible]
任陸軍軍醫監（各通）

一等藥劑正　松[illegible]
任陸軍藥劑監

一等獸醫正　田川謙吉
任陸軍獸醫監

陸軍中將　柳川平助
任陸軍次官

陸軍次官陸軍中將從一等　小磯國昭
依願免本官

軍事參議官陸軍大將　武藤信義
補關東軍司令官

參謀次長陸軍中將　眞崎甚三郎
兼補軍事參議官

關東軍司令官　同　本庄繁
補軍事參議官

軍馬補充部本部長　同　梅崎延太郎
補第二十師團長

技術本部長陸軍大將　緒方勝一
科學研究所長事務取扱被免

陸軍中將　吉岡豐輔
補騎兵監

下關要塞司令官　同　井上忠也
補獨立守備隊司令官

關東軍參謀長陸軍少將　橋本虎之助
補關東軍憲兵隊長

參謀本部附　同　谷壽夫
補兵器本廠附

第十二師團司令部附　同　武藤一彥
補軍馬補充部本部長

步兵第三十九旅團長　同　[illegible]村達次郎
補第十二師團司令部附

同　勝尾信彥
補步兵第三十九旅團長

陸軍砲工學校工兵科長　同　高橋兵八
補築城本部長

同　[illegible]川久七
補陸軍砲工學校工兵科長

野戰重砲兵第一旅團長　同　中岡彌高
補下關要塞司令官

對馬要塞司令官　同　山田卯三男
補野戰重砲兵第一旅團長

技術本部第三部長　同　高橋貞夫
補造兵廠東京工廠長

軍馬補充部本部附　同　茂木謙之助
補騎兵第四旅團長

同　山室宗武
補陸軍技術本部第三部長

第十二師團司令部附　同　大內孜多
補由良要塞司令官

同　平田幸弘
補第九師團司令部附

步兵第二十三旅團長　同　山田[illegible]三
補第十四師團司令部附

同　宮村俊雄
補步兵第二十三旅團長

步兵第十一旅團長　同　吉永吉次
補豐豫要塞司令官

同　松田國三
補步兵第十一旅團長

同　平野博
補第六師團司令部附被仰付

岡部和一郎
補步兵第八旅團長

騎兵第四旅團長　同　山田乙三
補通信學校長

同　山內保次
軍馬補充部本部附被仰付

大串敬吉
補步兵第六旅團長

同　谷實夫
補步兵第三十三旅團長

同　中島[illegible]
[illegible]

補步兵學校附
同　谷[illegible]長英
補步兵第二十四旅團長
同　大谷龜藏
補兵器本廠附
騎兵第二旅團長　少將　高波裕治
補騎兵第一旅團長
騎兵監部附　同　原常成
補騎兵第二旅團長
同　中山[illegible]
補騎兵監部附
野戰重砲兵第四旅團長　同　森田[illegible]
補參謀本部附
同　河村恭輔
補野戰重砲兵第四旅團長
兵器本廠附　同　河村圭三
補津輕要塞司令官
造兵廠名古屋工廠長　同　久村種樹
補科學研究所長
科學研究所第一部長　同　川上[illegible]弘
補造兵廠名古屋工廠長
工科學校長　同　黑須[illegible]之助
補科學研究所第一部長
基隆要塞司令官　同　林業
補工科學校長
同　林幸司
補基隆要塞司令官
東京第一衞戍病院長　同　小池正晃
補第一師團軍醫部長
同　梶井貞吉
補東京第一衞戍病院長
第六師團軍醫部長　同　法貴六郎
補近衞師團軍醫部長
第十九師團軍醫部長　同　久我[illegible]
補大阪衞戍病院長
第十師團軍醫部長　同　石黑大介
補臺灣軍軍醫部長
軍醫監　新美信太
補第四師團軍醫部長
近衞師團軍醫部長　同　田川謙吉
補第三師團軍醫部長
第二十師團長陸軍中將　[illegible]
補航空本部附
同　少將　[illegible]井四郎
補[illegible]要塞司令官
同　倉岡[illegible]
補第六師團司令部附
同　長谷川國太郎
參謀本部附　同　沖直道
通信學校長　同　梅戸[illegible]
步兵第六旅團長　同　堀之內[illegible]
技術本部第一部長　同　渡邊友次郎
關東軍憲兵隊長　同　二宮健市
憲兵司令部附　同　萬喜八郎
陸軍中將　山內[illegible]夫

同　小林道[illegible]
同　仙波安芸
陸軍少將　坪井善明
同　高田俊雄
同　酒匂宗次郎
同　佐藤文二
同　須賀常造
同　大久保宜三
同　八木原太郎作
同　小野卯太郎
同　佐藤美千代
同　坪川[illegible]吉
同　安部秋彥
同　矢崎勘之
同　原田二郎
同　安藤[illegible]夫
同　土原孝之助
同　[illegible]次郎
同　菅原萬吉
同　澤木元雄
同　安川三郎
第一師團軍醫部長　軍醫監　氏家[illegible]
廣島衞戍病院長　同　山本[illegible]
大阪衞戍病院長　同　齋藤[illegible]
近衞師團軍醫部長　同　[illegible]
第十一師團軍醫部長　同　松島利兵衞
近衞師團獸醫部長　獸醫監　新庄[illegible]三
待命被仰付（各通）
陸軍少將　高橋佐太郎
依願豫備役被仰付

國研俱樂部立黨に著手

新黨名は『國民同盟』

準備委員會を組織

【東京八日發電通】國研俱樂部は八日午前七時半事務所に立黨準備に關する協議會を開き立黨準備委員長に安達氏を推すに決し、立黨の暁には『國民同盟』と命名するに決定した、今後は立黨準備に[illegible]して來る臨時議會に臨むことになつたので八日午後[illegible]届け出でた

伊禮代議士國研に參加

民政黨を脫黨

【東京八日發電通】[illegible]

臺灣軍の異動

八日、軍司令部から發表

臺灣軍定期異動に伴ふ臺灣軍關係者の異動を軍司令部では八日附發表をなしたが其內主なるものは左の如くである

基隆要塞司令官　少將　林業
補陸軍工科學校長

野戰重砲第二聯隊長　砲兵大佐　林幸司
任陸軍少將
補基隆要塞司令官

臺灣軍軍醫部長　軍醫監　遠藤精虎
待命被仰付

第十師團軍醫部長　一等軍醫正　石黑大介
任軍醫監
補臺灣軍軍醫部長

澎湖島要塞司令官　工兵大佐　鈴木元長
任陸軍少將（現職の儘昇級）

臺灣軍副官　步兵中佐　小林[illegible]
任步兵大佐
補近衞師團附命京都帝大學服務

步兵第五聯隊附弘前高校服務　步兵中佐　上野[illegible]
任步兵大佐
補臺灣軍副官

臺北帝大農林專門部服務臺灣軍司令部附　步兵中佐　藤井[illegible]
任步兵大佐（現職の儘昇級）

馬公重砲大隊長　砲兵大佐　木全[illegible]
補佐世保重砲大隊長

重砲兵附　砲兵中佐　盛川[illegible]
補馬公重砲大隊長

臺灣步兵第二聯隊附　步兵中佐　緒方[illegible]
補高知聯隊區司令官

步兵第一聯隊附慶應大學服務　步兵中佐　[illegible]
補臺灣步兵第二聯隊附

臺灣山砲兵大隊長　[illegible]

補步兵學校敎官兼部員　臺灣步兵第二聯隊附　步兵少佐　和仁[illegible]

補臺灣步兵第二聯隊副官　步兵第七十聯隊附中學[illegible]　步兵少佐　[illegible]

補臺灣步兵第二聯隊附　步兵第六十三聯隊附　步兵少佐　安藤[illegible]

補臺灣步兵第二聯隊附　步兵第一聯隊大隊長　步兵少佐　寺田[illegible]之助

補臺灣步兵第一聯隊大隊長　步兵少佐　[illegible]

補臺灣步兵第一聯隊附　步兵第六十八聯隊附岐阜商業服務　步兵少佐　天羽[illegible]

補臺灣步兵第一聯隊大隊長　步兵第十九聯隊大隊長　步兵少佐　[illegible]

補臺灣步兵第一聯隊附　步兵少佐　十[illegible]　一正

補步兵第十聯隊附金川中學服務　步兵少佐　二宮[illegible]　力

朝日丸より（[illegible]）[illegible]

野口高雄州知事、奧田臺北州警務部長、小笠原代議士外多數（八日著船）

山岡長官の免官發令

【東京八日發電通】關東長官山岡萬之助氏に對し八日左の如く免官の發令あつた

關東長官　山岡萬之助
依願免本官

郡新竹州內務部長等出府

【新竹電話】郡新竹州內務部長、久布白土木課長、宗藤市助役、[illegible]地方係長は八日出府、新竹市區改正に伴ふ補助金の陳情をなした

當籤償還勸業債券　割增金附債券

下記ノ債券ガ當籤シマシタ來ル九月一日ヨリ各郵便局臺灣銀行・三十四銀行・華南銀行・臺灣商工銀行本支店及日本勸業銀行臺北臺南兩支店ニ於テ元利金ノ御支拂ヲ致シマス（太字ハ回別デ括弧內ノ金額ハ割增金デス）尙百圓未滿ノ小額債券ハ最寄郵便局及銀行ニアリマスカラ御覽下サイ　昭和七年八月

日本勸業銀行臺北支店

勸業債券
9
（壹千圓）
43233
（五百圓）
2116
（壹百圓）
17647
21684
37585
16
（壹千圓）
4641
（五百圓）
12972
（壹百圓）
2038
9156
[illegible]
21
（壹千圓）
[illegible]
（五百圓）
39512

（壹百圓）
4458
24574
25547
[illegible]
33924
26
（壹千圓）
39186
（五百圓）
8966
（壹百圓）
1223
28164
33329
54232
65625
30
（壹千圓）
52047
（五百圓）
11471
（壹百圓）
6993
17223
66182
59806
70932

41
（壹千圓）
12733
（五百圓）
39655
（壹百圓）
15726
29634
32074
33264
44334
43
（壹千圓）
61061
（五百圓）
3080
（壹百圓）
13350
32807
33411
42465
43727
47
（壹千圓）
90432
（五百圓）
22751

（壹百圓）
4011
33583
42363
76326
97848
64
（貳千圓）
69409
（壹百圓）
14748
29215
33210
35513
40338
67
（貳千圓）
83544
（壹百圓）
2154
62729
72398
73589
77019
72
（貳千圓）
86718

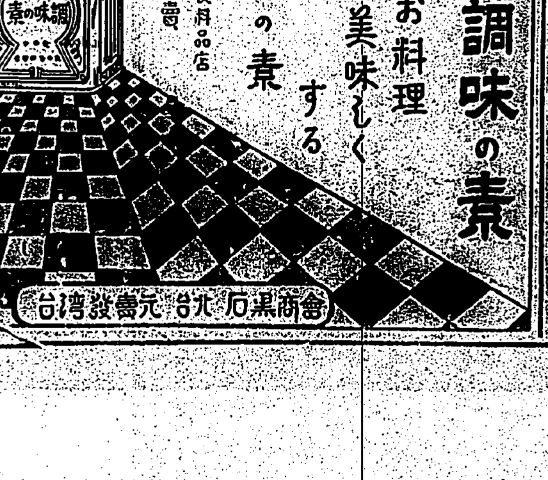
（壹百圓）
7636
10500
37503
64359
75035
74
（貳千圓）
93858
（壹百圓）
777
15048
29454
38129
39933
50527
61758
76
（參千圓）
58496
（五百圓）
22074
（壹百圓）
2556
2983
11715
67362

20226
78
（參千圓）
69417
（五百圓）
56692
（壹百圓）
956
27090
59626
60538
61871
87
（五千圓）
26968
（壹百圓）
24853
27719
29770
35872
43832
43488
55861
72352
79504
99630

復興貯蓄
2
（參千圓）
67150
（五百圓）
8326
97957
（壹百圓）
591
2530
26453
27637
52548
64977
71614
76455
78801
8
割增金
（壹等）
拾圓券參千圓　五圓券千五百圓
435
（貳等）
拾圓券貳百圓　五圓券壹百圓
9524

32829
39918
60503
53179
66402
84858
89470

寒い時の‖冷え込み、神經痛、中風、婦人病、痔疾
暑い時の‖あせも、ただれ其他皮膚病一切
家庭で簡易に出來る
不思議な温泉藥！
專賣特許
六〇八ハップ
發賣元　[illegible]
GIO BATH
HAP


調味の素
どんなお料理をも美味しくする
調味の素
全島有名食料品店ニテ販賣
台湾發賣元　台北　石黒商會

黒松
白鹿

公示催告
臺北州臺北市本町三丁目二番地
申立人　株式會社辰馬商會
右法定代理人取締役　[illegible]
[illegible]小切手
一、金額　金[illegible]
一、振出日　昭和七年七月貳拾日
一、支拂人　臺灣銀行[illegible]
一、振出人　[illegible]
[illegible]
昭和七年八月四日
臺北地方法院[illegible]部

通信敎授
バイオリン尺八
マンドリン及ハーモニカ其三樂器
以上各簡易獨習書（[illegible]）進呈
岡山市小橋町三ノ三　大日本家庭音樂會

大阪商船株式會社
基隆出帆　門司神戶行
瑞穂丸　八月十一日前十時發
蓬萊丸　八月十六日前十時發
扶桑丸　八月二十日前十時發

近海郵船株式會社
門司神戶行
吉野丸　八月九日前十時發
朝日丸　八月十三日前十時發
大和丸　八月十八日前十時發

劇的な移住宣誓式終る

一度與へた權利を奪ふ勿れ、と獅子吼

調印に先立ち南澳蕃頭目の雄辯

【宜蘭電話】八月午前九時より蘇澳郡大南澳分室の廣大廣場において既報の如く頭目及び勢力者百六十餘名參列の上にて奥蕃ゴンゴー外二社移住宣誓式を行つたが、臺北よりは警務部長代理加藤警務課長、高橋理蕃課長及松谷臺東郡守、山下同郡警察課長ら其他參列多數先づ中木蘇澳郡守より[illegible]警察課にて移住命令宣告及訓示あり、これに對し頭目ヤウイトラス（[illegible]）は

官命により心よく移住はするが官吏の更迭等により折角與へられた吾らの權利を失ふ樣な事が將來ない樣に願ひたい

其他種々述べる所あつて蕃人ながら流石に移住後警社の代表頭目たるの貫祿を示し堂々と主張する點流石ばりになみ居る人を驚かした中木郡守も色々言聞かせる所あつた次で州知事代理を加藤警務部長代理及び警務部長訓辭ありヤウイトラス頭目再び立つてここに嚴に移住誓約の答辭並に誓約書に拇印を捺すそれより郡守の米酒豚等の記念品授與あつて午後一時散會盛に式を閉ぢた

頭前溪河川整理は八年度に豫算計上

法院設置にも色よい返事

新竹市有志の陳情に總督答ふ

【新竹電話】別項新竹市有志の陳情者[illegible]水、西[illegible]、法院獨立[illegible]に關し米移入制限反對に關する陳情に對し中川總督は約二十分に亙る說明を熱心に聽取し

米問題は 内地において確立した譯ではなく附としても段落をつくしてゐるから心配にあるまいと思ふ、漁港[illegible]に

法院獨立 問題に知事からも詳しく聞いたし實現が許すなら可成早く實現をはかりたいと考へてゐる、頭前溪の

河川整理 は八年度豫算に計上すべく努力してゐる事だけはお答へしてもいいと思ふ

と語つてゐた

轉々所を變へる骨牌の大密造團

全島的に販賣網を張る

首魁臺南署で檢擧

【臺南電話】骨牌密造で全島的な巨魁一名が臺南市内で檢擧された七日午後三時頃臺南州保安課[illegible]臺南署の[illegible]係外四名は臺南署の[illegible]臺南市末廣町派出所の中村巡查外三名の應援を得て臺南市末廣町一の二二大の空家に踏込み二階穴倉より骨牌二千組を發見押收すると共にその共謀密造者市内末廣町一ノ八七吳[illegible]、永樂町二ノ一四八[illegible]（[illegible]）及び同容疑者として住所不定黄林氏[illegible]（[illegible]）の三名を檢擧して引揚げた、吳[illegible]と云へば各地の密造所關係者及び密造者間では名聲を聞いただけで肯首さるる程全島的に知られたその道の巨魁で昨年六月中も臺南市で密造によりスンデに擧げられる所を逃走したので爾來警務所及び臺南署では極力捜査してゐたものである、彼等の遣り口は密造場所を轉々變へると共に彼等自身の居所も常に不定で何時も一ケ所に留ることなく其筋の眼を晦まし又密造品の販賣についてはこれ又全島的に連絡ある販賣網を張つて巧妙に密造で跡ほりなく荷搬きするので全く他目には觸らずこれら

現品 や密造現場を擧げることは中々困難であるといはれてゐる、右三名は目下臺南署に於て吉田司法係長が取調べ中であるが今回の分だけで脱税額金二萬圓は下るまいと見られ尚餘罪其他詳細なる取調べを行ふ豫定であると

裏岸壁に

請願巡查配置

倉庫荒し警戒のため

【高雄電話】高雄港では年前の[illegible]を强行して砂糖其他船荷の拔き取りを專門に倉庫荒しをなす盜難の被害については從來兩事外警官を配置して警戒を設けてゐるが、山本署長は更に彼らの被害防止をはかるため近く裏岸壁[illegible]附近に請願巡查詰所を設置、數名の巡查を配置して夜間の警備を嚴にする事となつたが來月一日から人員の配置を見る筈である

山下課長歸廳

【花蓮港電話】山下警務課長は八月午前十時フセガンに於ける蕃人教育所落成式に臨席同日歸廳した

東海自動車

溪游會

【花蓮港電話】東海自動車會社では來る十四日午前九時から三棧ブールへ溪游會を催すが餘興として競泳、リレーレース、家鴨取り、西瓜取り、西瓜投り、寶探し、旗取り競泳等を催すと

臺南の同好者

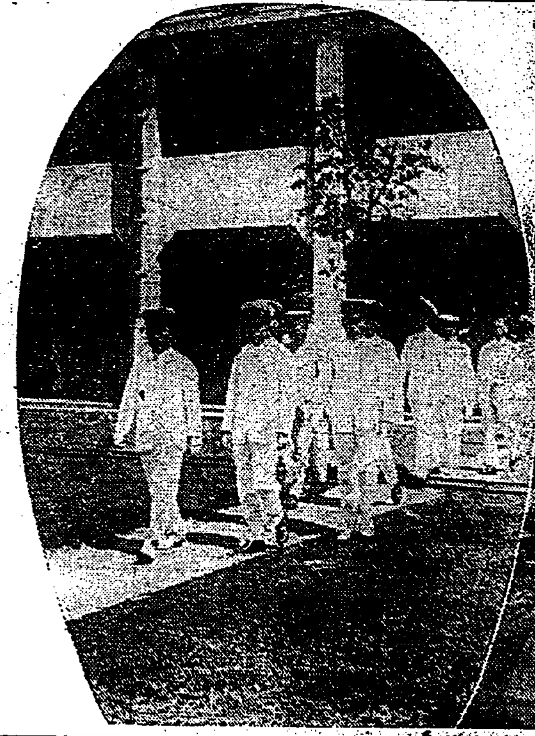
野球座談會

臺南市では今回中津川[illegible]投手大[illegible]選手其他を招し都市野球の振興を圖る事となつたが右に關し九日午後一時より臺南市役所に野球關係者參集の上その振興についての座談會を開催する事となつた

江上主催野球

州團優勝

新竹江上商店主催の第六回野球爭霸戰は六、七兩日新竹公園にて擧行され準決勝州廳對[illegible]は十四對零にて州廳大勝、南門對ウララは十對九にてウララ最後のドタン場に回復し辛勝、決勝戰州廳對ウララは午後二時からウララ先攻球審角田（中）壘審福永、坂井、角田（保）の下に擧行ウララ一回目に二點を入れれば州廳其の裏にて二點を挽回追々得點し結局二十對九にて州廳優勝した



寫眞ニュース

右上―暴風雨被害を蒙る臺南州東石郡六腳庄下雙溪の崩壞家屋倒壞の跡　中央―同上住家三棟流失の跡　左―臺中專賣局に於ける中川總督

不良青年

竊盜で檢擧

【嘉義電話】嘉義市元町四ノ六六楊燦文の四男同林一楊振鵬（二三）は同樣數名の不良少年を狩集め自ら團長氣取りで市内の各料亭を荒し廻してゐたが七日嘉義署の刑事に檢擧され取調べの結果昨六年九月頃より市内元町四ノ一二三郭福泉方外七ケ所より腕時計、化粧品等百餘圓を竊取した外自宅より現金三百五十圓を持出し消費したこと判明餘罪ある見込みで所轄で取調べ中

臺中神社地鎭祭

八日嚴かに執行

修理は十月例祭迄に終らん

【臺中電話】臺中神社寶物殿の地鎭祭は八日午前九時から同神社境内敷地において竹下知事、古澤市尹、安田、警部長代其他參列の下に嚴かに行れたが、寶物殿及同神社の修繕は來る十月の例祭迄には竣功せしむる豫定である

怪礫死體

泥醉して轢殺されたか

【屏東電話】屏東驛を去る一キロの線路で七日朝發見された變死體の轢死體は屏東街崇蘭二六鹿兒島縣生れ屋夫濱口運雄（三[illegible]）と判明した初め死體が殆ど一つの轢死體であり全身泥まみれでもあり頭部に二ケ所の傷がある等他で殺した上同所に運び轢死を裝つたものではないかと司法係は緊張し刑事總動員で捜査の結果同人は六日夜中まで京樹酒を呷り泥醉して家を出たが途中下水に落込みフラ〳〵と線路にかかつた時一番列車が進行し來つたので打伏したまま腕を轢斷され頭部を機關車で叩き即死したものらしく七日午後屏東醫院で解剖に附したが他殺の疑ひはないと認定された

芭蕉生產者組合は

不許可に決定

既設組合に影響するため

【臺中電話】臺中青果同業組合で數年前から計畫を立ててゐた芭蕉生產者を組合員とする芭蕉組合は今回許可せぬ事に決定したがその理由は同組合はもしそれを許可するとすれば臺中州下には芭蕉の生產者二萬餘人あり、既設の組合に影響の及ぶ所勘くないのと芭蕉同業組合に許せば他の同業からかかる願ひ出の場合も亦それに許可を與へねばならず、かくては殆ど停止する所を知らぬ狀態となるをもつて右同業組合の申請を却下する事となつたものである

臺南州警務部で

大異動を斷行

古參警部二名退官す

【臺南電話】臺南州警務部では州下警察官部警察課長三名（中一名新任）警部十二名（中三名新任）警部補九名（中二名新任）計二十四名の異動を八日付を以つて發令したが主要なるものは

新營郡警察課長　警部　**佐野　厚**
命嘉義郡警察課長

北門郡警察課長　警部　蔵原喜太郎
命新營郡警察課長

新營郡内勤　警部　**瀧野平四郎**
命北門郡警察課長

新化郡　警部　高富　[illegible]
命警務部衞生課勤務

臺南署　警部　永田　三敬
命警務部警務課勤務

警務部　警部　野里　秀夫
命臺南署行政主任

北港郡　警部　川島　宗吉
命新化郡内勤主任

嘉義郡　警部　長野　留吉
命北港郡内勤主任

新豐郡　警部　金子　定時
命新營郡内勤主任

警部　宮澤丈太郎
命新豐郡内勤主任

嘉義郡　警部　西村元太郎
命斗六郡内勤主任

警部　田尻　英次
命嘉義郡内勤主任

警部　伴　八郎
命竹崎分室主任

警部　松本　能平
命布袋分室主任

警部　馬場　新平
命新化分室主任

警部　井手　五六
命警務部警務課勤務

嘉義郡警察課長
警部　**畑山丑藏**
四級俸下賜

斗六郡内勤主任
警部　**和田眞守**
五級俸下賜
依願免本官

事務的見地から

適材を適所に

發表後藤村警務部長談

右異動につき藤村警務部長に感想を叩けば

當州では昨年中前後二回に亙つて相當廣い範圍の異動を行つて陣容は略々整つてゐるから自分は着任當時からこの根本的異動を行ふ必要を認めてゐなかつた從つて今回の異動は出來得る限りの最少限度に留めた心算である、全たく事務的見地から適材をそれ〴〵配置した心算だ

と語り尚語後に第一線に立つ警察官が常に不安な月日を送るといふことは警察として特に慎むべきである、當州の警察官は當分安心してその職務に勉勵して戴きたいと述べて當分の安定を明示してゐる

静川少佐は

大隊長へ榮轉

【臺中電話】臺中師團の静川少佐は八日附で第九師團第十九聯隊大隊長（敦賀）に榮轉、その後任には臺中第三大隊の鈴田大尉が少佐に進級して榮轉、又第三大隊の松井大尉は第二師團第十六聯隊に榮轉したが同聯隊は目下チチハルに出征中であるにつき同大尉は十日臺中から直にチチハルに向ふ事となつた

厦門で發覺した

中國銀行券僞造

一味に本島人も關係

【高雄電話】去月十日頃廈門で中國銀行券の僞造事件が發覺檢擧されたが、犯人はいち早く逃走したので目下同地の官憲は八方捜查中であり同事件には臺灣籍民江某なるものが關係し一味と共に行方を晦してゐる由であるが、從來この種僞造紙幣が本島に

移入 され對岸に接續する本島民はこれらの僞造紙幣に全然無價値の僞造紙幣をつかまされてゐる例もあるので、この際一般に注意する樣八日警務局から高雄州に通牒があつた

老妻自殺

【嘉義電話】嘉義市西門[illegible]一九三番地呼の妻[illegible]氏（[illegible]）は七日午前五時頃自宅前の池中に投身して自殺したが原因は約二ケ月前より慢性胃腸病を患ひ厭世自殺したものである

街庄長の

改任期迫り

デマ、排擊、陳情で大騷ぎ

【臺中電話】彰化郡花壇庄の陳錫疇氏外四名は八日臺中州に出頭清水地方課長を訪ひ現花壇庄長排斥につき陳情する所あつたが來る九月末日は州下の六十街庄長中任期滿了のものもあるをもつて庄長反對派がここを先途と策謀や陳情等をなす事であらうと憂慮されてゐる

山崩れで

少女生埋め

窒息死を遂ぐ

【高雄電話】高雄州旗山郡旗山街林明元の次女林氏鳥（一三）はこの程の暴風雨で山崩れのために地中に生埋となり遂に窒息死亡した

好晴に惠まれた

總督新竹巡視

雨に惱まされた中川總督の新竹第二日の日程は、朝來好晴八日午前八時三十分旅館を發州廳に到り府評議員、州協議會員、各官衙長、州内高等官九十五餘名を接見、内海知事から詳細なる州治の報告を受け茶產品を一巡して表玄關に出て記念撮影を爲し九時五十八分州廳員の見送りを受けて十時五分[illegible]所内巡視の上少年囚の製作せる木工品其他を觀て十時五十二分公會堂着、茶話會に臨み十一時四十三分商品陳列館着州内の特產品並に帽子[illegible]の作業、帽子編み等を見て午後零時八分同所發森林公園をドライブの上水源地に到り同休憩所にて晝食をとり午後二時二十六分新竹驛發歸北したが知事、警務部長、民間代表者は桃園まで見送つた

罪な泥公

ヘソクリ金を竊む

【斗六電話】斗六街斗六四六三番地に母子二人暮しの家族があつた母は王黄氏香菜と云ひ年五十八、息子は王金柱と稱し年卅三母は數年前を賣り息子はスルメ賣りの行商をして漸く數年間に七十餘圓の金を貯へた、それを吾が命のやうに見て木箱に入れて自宅にかくしておいたところ去る部落の中元に蔓菁芝居があつたので母子共にそこへ行商に出た留守に命とも賴む金七十圓が何者かに盜まれてゐたのでこれは大變だと大さわぎをし直に警察署に報告し警察署では現金を死藏しないで預金しなければいけないことを諭しやつて目下犯人を捜查中である

嘉義郡下の

產業技手打合會

來る廿八日開催

【嘉義電話】嘉義郡管内各庄產業技手打合會は來る二十八日午前九時より同郡會議室にて開催さることに決定した

杉浦師來花

【花蓮港電話】京都本願寺布教師杉浦[illegible]師は七日來花八日花蓮港本願寺で說教をなし九日臺東へ向ふ

罹災者を

收容保護

【臺中電話】臺中州では過般大洪水の罹災中であるが今尚救助を受けてゐるものは鹿港街魚寮部落の漁民九十戶四百七十人大甲郡[illegible]庄の百二十七戶七百六人は同地公學校と庄役場に又員林街の二百五十七人は同地公學校、廟、保甲事務所等に收容救護中である

米酒密造

斗六郡斗六街竹圍子派出所[illegible]巡查が去る四日午前十一時頃同庄を警邏中竹籠を擔いだ年四十位の男の擧動が怪しいので籠の中を取調べると密造の酒が入つてゐたので派出所に同行し調査した所右人は臺中州員林郡二水庄二水一八七番地呂應隆（四〇）と云つて自宅で米酒を密造し販賣してゐることがわかり、斗六郡警察課に送られ目下專賣局で取調べ中

鳳山郡下の

罹災民救助

【高雄電話】高雄州鳳山郡下ではこの程來の暴風雨で各所に相當の被害があつたが最も被害の多かつたのは林園庄中芸、汕尾部落で中芸は流失家屋六戶大破二十六戶被災者百八十名、汕尾では家屋大破二十戶被害人員百八十三名を出したので鳳山郡警察課では取あへず救助策を講じたが州當局でも八日罹災救助金の中から救濟金として九百七十九圓を支出配布した

屏東水利組合

評議員會

【屏東電話】屏東水利組合は九日午前九時より同役場會議室で評議員會を開くが議案は積立金流用の件、組合倉庫の新築等である

竹山一束

△**資料講習會** 郡主催にて郡下小公學校資料擔任職員二十四名に對し社寮公學校に於て左記の日程で資料講習を開催す

期日、自本月十三日、至十六日四日間講習科目、資料一學科、實習―竹細工、講師渡邊郡勸業主任、其他數名

△**青團幹部指導** 竹山郡主催青年團幹部講習會は本年は[illegible]好時期に於て行ふが今回は專ら農林研究を主とせる幹部講習及[illegible]に併せて精神鍛錬に資する筈

期日、自八月二十日、至同月二十三日講習員、青年團幹部各團四名、分團三名

講習事項、青年團經營上の諸問題、土質改良と肥料、農村青年團員の研究問題

△**竹山碁會** 竹山街圍碁の愛好者に依り碁會を組織し來る十四日大學演習林宿舍に於て發會式を擧行碁會を催す

金山

區委員會

金山庄第四回區委員會は六日午前九時から庄會議室に於て開催同正午に閉會した因みに當日の協議、附議事項は左記の通り

協議事項

一、昭和七年度前期分戶稅及戶稅割納入督勵に關する件

一、農業倉庫に關する件

第二三界壇[illegible]、[illegible]頭橋

水尾[illegible]

一、模範蔬菜園設置に關する件

一、水稻裏作大根栽培獎勵の件

一、漁業組合設立に關する件

報告事項

一、造林用種子苗木無償下付申請に關する件

模範蔬菜園 庄役場に於ては庄助役以下職員一同が約三百坪の畑を借入れ庄の模範とする蔬菜園を設け各自が鍬を以て蔬菜類を栽培したが未だ三ケ月足らずにその收入既に四十餘圓を越えてゐると

抽籤 庄に於ては本年度第一期作の田拔き抽籤を六日庄會議室に於て各區委員立會の下に施行一等賞水李清海、二等田心子許佃、南勢湖鄭水路、南勢呂乞食

評判九月號　素的だ！面白い　定價卅五錢

共樂

獨學　中等學講座

あせも、たむし　六一〇ハツプ

クツとカバン

虫下し

安全　排虫率何より確る　マクニン錠

日本はマクニンデー

お子達には爽菓子　マクニンゼリ

曙光（69）

生方敏郎作
中野修二畫

嫌はれた聟（二）

北條は、澄江を引取るために来て、彼女を說得して連れ歸るつもりだつたが、北條が呼んでも澄江は客間へは來なかつた。

そこで、彼は澄江の父不田氏に命ぜられた責任上、甘くしてゐてはダメだと考へ。

「澄江さん、まだですか？一寸こちらへ来てくれませんか？少々お話したいことがありますから。」

と、聲を勵ましていつた。

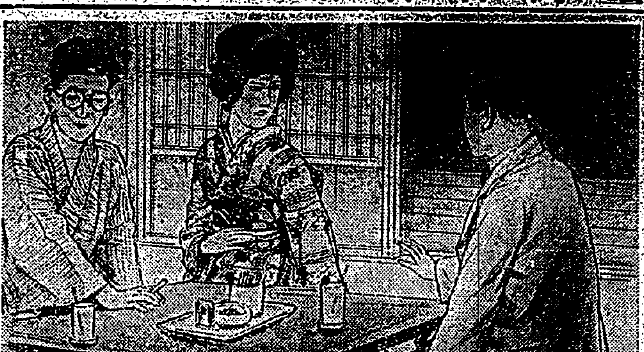
すると、澄江の聲で襖の間から

「貴方の話なんか聞き度くはないわよ。」

「そんな子供らしいヤンチヤ仰言つてられちや、困ります。私は今夜の終列車で貴女をお連れして國へ歸らなけりや、ならんのですからね。」

「歸りたければ、あんた一人で歸つたらいいわ。」

「澄江さん、兎に角一寸こちらへいらしつて下さいませんか？そこで話してるんぢや、サツパリ埒があきませんし、それにお互ひにあんまり大きな聲なんか出しちやあ、春田さんにもお惡いですから、何卒こちらへ來て下さいなえ、澄江さん。」



「うるさい人だわねえ。そんなにいふなら、行つて上げるわよ。」

さういつて、澄江は客間に入つて來た。そして、先づ春田に一禮して。

「どうも遅くなりまして、すみません。友達と淺草へ參りまして、花屋敷で手間取つたりしたものですから、つい時間をとりまして……」

と、遲刻した言譯をした。

春田は、たしなめる様に、嚴格な態度で。

「私どもは、あなたの歸りがおそいんで、本當にマジメに心配してましたよ。」

澄江は、すまないと思ふので、ただ顔を赤くしてだまつてゐた。

すると、春田はさらに。

「その上、あなたのことを姉とも心配して、何うしたのかしらなんて話してるところへ、此方が來られて、まるで僕等が隠しでもしたやうに叱られましてね、いやはやどうも、あははははは……」

と、春田はここで初めて先程の鬱憤晴らしに、大聲に笑つた。

澄江は、また顔を赤くして、一寸頭を下げ俯向いたが、すぐに北條を見て、その顔をグッと睨みつけた。

北條は、やうやく自分の口を利く番が廻つて來たと思つて澄江に

「澄江さん、私はあなたのお父さんから命令されて、あなたのお迎へに參つたのです。だからこれからすぐ私と御一緒に歸つて下さい。」

「あんたは、よく父からつまらないことを命令されるのね。まるで父の小娘みたいだわね。」

「小娘でも何でもいいです。兎に角お父さんがあなたの打つた電報をお見せなさいまして、早速あなたをお連れするやうに頼まれたんです……」

「父が頼んだつて、私は頼みやしないわ。」

「あなたには頼まれませんけれども、お父さんに頼まれたのですから、あなたに私と一しよに歸れツていふことは、いはばお父さんの命令なんです。だから……」

「そんなことはないわ。お父さんがあなたに頼んだつてそれはお父さんだけの考へだわ。私のことは私の自由だわ。私もう家へなんか歸らない決心で東京へ來たんだから……」

「そりやいけませんよ。澄江さん……」

「何がいけないの？え、何がいけないの？私のことは私の自由だつていふのに、何がいけないのさ。女だつて、その位の自由はあるわ。」

自殺─情死の流行は世界的の現象

─自殺は婦人に少く男はその三倍の率─

自殺や心中は目下日本の各社會層に一種流行的現象として新聞を賑はしてゐます「天國に結ぶ戀」があるかと思へばピアニストの心中がありさては失業苦、生活苦、戀愛等々さまざまの苦悶の絶頂に心中自殺の手段をとる例がこのところなかなか多いことは既に御承知のことでありませう。でこれは他國の話しですがアメリカのペンシルバニヤ大學の心理學教室では、もう長い間自殺に關する統計や、自殺未遂者を**臨床訊問**したりして、自殺について組織的な調査を行つてゐるので有名です、その調査研究について最近一般的に發表しましたが、之を見ると、自殺の傾向やその心理状態、自殺の手段や男女自殺者の多寡などが分つて、今日自殺、心中の話題に花の咲いてゐる日本人にとつても大へん興味の多いものです、不景氣が世界的であるせいか、何國にも自殺に惱む人が多くその數を増して、今春からでも、スエーデンのクロイゲル**マツチ王**や、アメリカのキャメラ王イーストマン氏の自殺など、人々にセンセイションを起したものでした、かういふ世相は誠になげかはしいものと言はねばなりますまいが、それにしても自殺について一應の知識を得ておくことは强ち無駄なことではないでせう、先づ男の自殺が女に比べて三倍から四倍といふ恐ろしい多數を占めてゐるといふことです、そして同じ男子でも既婚の男子より未婚の男の方が**遙に多く**自殺してゐます　元來、婦人が感情的であるのに男子は理智的なものとされて居り、理智的な男子より婦人の方に自殺が多いのではないかとは自然的な考へですが事實は反對なのです、何故男子の方が多いかと云ふに男子は女子よりも世間的に難關が多いからで、その上理智的なものであるために、一つのことについても深刻な煩悶を重ね、世間的な恥を自殺し、それにもだえるからではないかと見られます、世の中が今のやうに**不景氣を**更に深めてゐる時期にあたつては、男の自殺者はこれからも益々婦人のそれを凌駕して多くならうと思はれます、そこへ行くと婦人の例は一般的に感情的な戀愛事件以外には殆どないと言つてもよい位で、母子心中と云ふ不景氣の現はしいものも女性として母としてやはり多分に感情的なものに支配された結果と見ることが出來ます

富士九月號　◇暑さを溶かすやうな暑熱地獄の中に雜誌に早くも新秋九月號を迎へる事になつた◇論說逸文、ニュース記事其他にも凝つたもの揃出相變らずこの雜誌は避暑客にも旅行者にも一番重寶がられることであらう

嘉なかだち

恩給　利一分より　四年半迄即時　年期物も取る　迎出張　秘密嚴守　樂天地東向側　合資會社三成社

文化住宅　錦町五丁目一番　八六四坪三一二戸　テニスコート前　貸　二四番　野

讓店　引揚に付特種ある特約賣藥店を安く讓り渡します　臺北市太平町　有出ドラック事務所

藥劑師入用　本人來談　新起町二ノ三〇一　山陽堂藥舖

外務社員　採用希望者は紹介状持參されたし　臺北市太平町一ノ三　[illegible]社

犯罪公論

即刻摑め!!　千五百人の女を撮影した男…丸木砂土

◇**社會時評**　漫畫犯罪時評　亡者が閻魔に通つた話

新作小唄三篇・新選小唄六篇・獵人モゲン千夜一夜

義民小說　**義民宗吾**……宮川曼魚

農民俠客國定忠次……大野九郎太

◇見る目原の勝鬨（林房王）◇妻（長沖一）◇軍雞爺五十三次（時村野夫）◇火の海◇フワツシヨの敗北（古澤一郎）◇肩車新兵衛綺談◇慈（小堀甚二）◇作州バルチザン記（長丘三吾）

義民小說集

近世義民傳（五篇）……中山太郎

殺人外史　**貯水池になる村**……佐武利達夫

兇惡人の最後を語る……石宗郷太郎

明治維新と農民（服部之總）◎**變形ピストルの話**（平尾氏）◎**肉刑の鬪式**（坂ノ上言夫）

農村哀話（入選作品七篇）

天井渡りと檜渡り……阿部鎮藏

神經系統の衛生……賀川哲夫

安南の日本人町と角屋……岩生成一

徳川初期本邦安南交渉年譜略圖

探偵小說三篇　**愛書狂**……佐藤春夫　**戀愛忠臣藏**（五）……奇井十五　**旋旗時代**……落合三郎

口繪　三色刷オフセット　◇犯罪公論の讀者口繪　**全肉體美・ミス・ニッポン**（寫眞版三五頁）

9月特輯號　50セン

振替東京四四五四八
四六書院

廣告は宣傳の近道なり

水虫たむしにアスター

アスターは皮膚病治療の要素たる

殺菌─消毒─收斂─の

三作用を完備し、强力なるかゆみ止めと、上皮再生力とは全く醫家の賞讃さるゝ所にして在來品に比し斷然傑出せる卓効あり。

主効　水虫、田虫、いんきん　しらくも、はたけ

其他くさ、吹出もの各種皮膚病に用ひて刺戟を與へず、安全且つ迅速に治療の目的を達す。

三五錢　五〇錢　一圓　各藥店にあり

T-231

時正に『どりこの』黨の天下

甘露の味、豊麗な香り、他に比類なし！
しかも滋養効果の絶大なる事天下一品!!

冷たい一杯！元氣恢復！
心氣爽快！能率増進！

「どりこの」の一滴一滴が直ちに精力となり　疲勞を恢復し、活動の源泉となる

理想的榮養料

病人には回春の滋養料となり
健康者は愈々頑健となり、
乳兒、幼少年には、發育を盛んにし、
虚弱腺病質の兒童は
目に見えてめきめき丈夫になる。

醫界の専門諸大家は、これに優る滋養料なしと擧つて激賞！
全國の愛飲家は、その効果に感激、感謝書状日に日に山積！

どりこの

『どりこの』は御家庭の常用品

お茶、コーヒーの様に毎日召上れ！
殊に來客接待用として理想的！是非お用ひ下さい

高速度滋養料
專賣特許

全國有名藥店食料品店販賣

『どりこの』の……美味しい召上り方

次の様にして召上ると、非常に美味です

◇**どりこのは五倍乃至六倍の水又はお湯で薄めておあがり下さい。**
これが『どりこの』の普通の飲み方です。◇飲む回數に制限はありません。夏季は冷水で薄めた上に氷塊を浮かせると一層おいしく、又御來客には眞向きの飲み物です。

◇**どりこの牛乳**
牛乳に『どりこの』を少量入れて混ぜますと、牛乳の榮養價が二倍になり、その上とても美味しくなつて、牛乳のにほひの嫌ひな方にも大變のみよくなり、又幼兒には此の上ない飲物です。

◇**どりこのアイス**
普通の削り氷に『どりこの』を大匙二杯ほどかけますと、とても上品な味になります。

◇**どりこの蜜豆**
蜜のかはりに『どりこの』をかけてお試し下さい。そのおいしさは又格別。しかも消化がよくなり榮養價を増します。

◇**どりこのカクテル**
ウイスキーや葡萄酒などに『どりこの』を混ぜ、水で薄めると何とも云へない美味しいカクテルが出來ます。上等な飲み物としてどこでも評判です。特に酒を好まぬ人や、御婦人方には大變歡迎されて居ります。

◇**どりこのレモンアイス**
レモンエッセンス二三滴と、細かく砕いた氷五六個をコップに入れ『どりこの』を加へて冷水を八分目ほど注ぎ込むとステキに美味しいレモンアイスが出來ます。

◇**どりこのフルーツカクテル**
新鮮な果物をいろいろ細かく切つて硝子器に盛り『どりこの』をかけてよく混ぜ合せ、それに葡萄又は櫻桃四五粒をあしらふと、とても上品でおいしいフルーツカクテルが出來ます。お客様などに出すには此の上ありません。

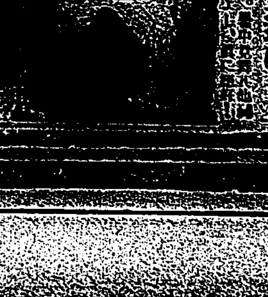
◇**どりこのアイスコーヒー**
冷したコーヒーに『どりこの』を適量入れ、これに氷塊一ケを浮かせて召上ると風味のあるおいしい飲み物が出來ます。これと同じく紅茶でも出來ますからお試み下さい。

此の外まだ色々おいしい召上り方があります
尚、パンやオートミルには薄めずにかけますと美味ですから御ためし下さい。

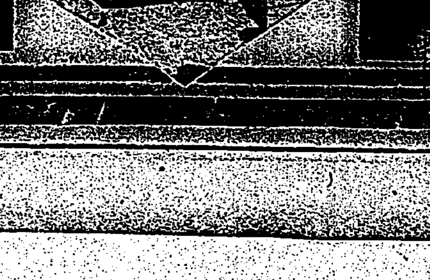
發賣元　東京本郷　大日本雄辯會講談社代理部
總代理店　東京大阪　玉置合名會社

D-170

御進物に、病氣見舞に──
「どりこの」は必ず喜ばれます。暑中見舞其他贈答には最もよし[illegible]



勉强や事務繁忙に……
『どりこの』を飲むと頭がはつきりし、能率が増進します。



海水浴・登山に──
『どりこの』を飲みますと、疲勞を快復し、元氣を出し、氣分を爽快にします。

儲けた話（損した話）
……體驗に聽く……

三美商行　曾我純太郎

これは儲けた樣な損した話、而も大分古くて、發物ですが……狄更の或る朝、臺北驛から電話で、お前の東京の屋敷跡から數人の古金銀が發掘されたから至急心當りがあれば申出よとのことです

× ×

間もなく、東京の友人からの電報で詳くはしき事情が分り、其要點によると神田一ツ橋通り、現在小川町のある一角を土工の際に一束金一形銀小粒で約一萬圓程のものが發掘せられた所、該地點は曾我家が凡そ三百年近く住居せし屋敷跡で、今其末族が落魄して困るといふことで、さてこそ、昭和當局より電話となつた次第です然し現臨よりは、若し發掘先が之を埋沒したる證據となるものがあれば、提出せよといつて來ました

× ×

然る所、なる程、僕の父祖が、德川旗本の一人として、十數代該地に居住せしとは眞に系譜せる所なるも抑も古金銀を埋沒し置きし證據物などは更に存せず尤も右樣の證據が現存する樣なれば僕は疾く一掘り出して居る筈ですそこで其旨を正直に當局へ申出でたです僕の友人共は——君、何かあるだらう搜して見ろ——と神々しいのでふと思ひ出でたことは、僕の宅等に、代々傳はる佛樣が一體あけてあり、此佛樣のお厨子を、時々開扉すれば、眼が潰れると云ふ、云傳へのあることです。そこで僕は友人に、若し眼が潰れても構はぬなれば、此佛樣を開扉して見ろと、返事した所、友人は、多分眼鏡をかけて、開扉したことか、眼の潰れた話はなかつたが古金銀埋沒の證據なども佛樣も更に御存じがなかつたのです

× ×

所が凡そ百餘年前、僕の家の用人を勤めて居つたと云ふ人の、後裔某なる人より、發掘の現地點は當時其祖先の居閒のありし所なること、其頃其祖先は富裕なりしこと、其證據として、主人たる僕の祖先が、用人氏より借金せし、借用證文の現存せるものを示し、其他地所關係書類など、職行李に一杯證據を提出。僕は此用意周到なる權利者に譲りつく術もなく、現品は日ならず同氏の有となつたです

× ×

古金銀發掘、其後證分かる云々の東都新聞の記事は僕に寄附金の懇請、要求、請求殺到し、若し此全部の要求に應じたとすれば、發掘物の價格以上だつたです、結局僕は、天下の顯然を引受けの結果となり、僕は敢て拙ない騷の發掘用はせなんだですが、後遺心配料等を貰ひ儲けた樣な、損した話となりました

×

後年僕上京現地點を訪ふに、當該物件は既より僕の祖先のものにてもなく、又同氏の證利關係も些か曖昧の點あり、要するに實際は明治維新行混の際何人か之を埋沒せしものなるべしとの、公平なる第三者の意見を首肯しました

魅るアメリカ景氣？
株式市場奔騰又奔騰
株價の回復實に五百億弗
誰も買へ〳〵の狂奔的人氣

【大阪八日發本社特電】六日の亞米利加は株、公社債と言はず又どの商品も一齊に大活況を呈した、即ち先づ出來高は同日の半日に二百七十萬株以上に達し之は過去二ケ年振りの事で相場は二ポイント乃至十二ポイント昂騰し最近のレコードを破つた株の中でもユーエススチールの優先株が最も華々しく引値は八千七弗で昨日より十二ポイント四分一高である紐育株式取引市場の六日の發表によると七月中の總株式相場の回復高は五十億弗だ相だが今月一日からの增加は最も著しく專門家の大體計算では今日迄に三百乃至五百億弗の增加と評價されてゐる、而してその日の株式市場で特によろこばれてゐるのは海外殊に歐洲からの買註文と國內の小口註文著しく起つて來た事でこれは世界的にも又亞米利加の各方面にも信用が回復し人氣が好轉した證據だと言はれてゐる、次に證券市場は株程ではないがそれでも工業物は四ポイント乃至五ポイント昂騰を告げた、又商品では紐育棉花取引所で棉花では一俵につき一弗の昂騰を告げ市俄古の取引所では小麥は一ブッシェルにつき二仙乃至八仙の昂騰であつた、その他の商品でも辛毛の先物は二百乃至二百五十ポイント、生絲も八乃至十二ポイント紐は五ポイント、銅は二十五ポイント、錫は一乃至十一ポイントと何れも昂騰した、皮革、護謨、珈琲、砂糖は土曜日市場が休みだつたが氣配は固く要するに何人でも買へと云つた調子であつた

懸案の基隆上屋倉庫
兎に角も解決成る
規則改正で二種の上屋が出來
基隆で始めての戸前貸をやる

基隆新設臺灣官設倉庫の利用問題は夕報所報の如く八日交通局當局より發表、一先づ解決することになつたが

要點は 臺灣倉庫會社の運送業務を認める代りに倉庫會社への官設倉庫の貸下げ範圍を限定し上屋開放の範圍を擴張したことで即ち新岸壁第十四號、十五號の一階同十六、十七、十八號の一階及二階は之を上屋として開放し交通局に於て管理することとし第十四、十五の二階及三階は倉庫として從來通り倉庫會社に貸下げ新に第十七、十八號の三階をも同社に貸下げることとなり倉庫會社は十七號の三階全部と十八號三階の半分（他の半分は税關で使用）だけ貸下げを受け此の貸下げを受けたる倉庫を新に

戸前貸 することになつたのである、倉庫の月極賃は從來總督府に於て總督府會社に對して行はれて來たが、基隆では今度始めて行はれることになるのでそれは認可したる一定料金にて會社をして荷主若くは運送業者と契約せしむることになつてゐる、次に上屋の管理方法は從來通りであるが、新に開放された第十六、十七、十八號の二階は從來貨物輻湊した場合、非公式に之を上屋として使用させたこともあるも今度は公然之を上屋に充當しこれは一階との諸般の差等を考慮し上屋使用規則を改正して二階は

使用料 を徴收することに一日一噸十錢の積に七日まで無料、八日目以後はなり從來の上屋は從來通り五日間無料であるからつまり上屋に二つの種類が出來た譯である、倉庫會社としては從來委任され來れる石造倉庫（三棟の内一棟はさきに引揚げられ他の二棟に縮小して居たのをとられて石造のみとなる）と新岸壁第十四、十五號の二、三階の外に十七、十八號の三階を貸下げられただけに倉庫業の收入はふえるわけであるが、會社側の抱懷せる理想とは相距ること遠く此の點に不滿があるかも知れぬが、一面倉庫業と分離すべくして分離しなかつた

運送業 が今度の解決により營業を認められることになつたので倉庫會社としても文句は云へないものと云はれてゐる

問題解決と關係業者
曰く、曰く集

基隆官設倉庫の利用問題解決に對し利害關係深き關係業者の意向を聞いてみると

× ×

米穀移出同業組合長曾根秀之介氏は曰く、官設倉庫を全部倉庫會社に管理させることは組合としても反對であつたが、第十四號、十五號、十六號、十七號、十八號の一階を從來通り上屋として開放する外、十六、十七、十八號の二階をも上屋として開放し交通局において管理することになつたから移出商としては米の保管通過等につき何等不便がないので此の解決には先づ滿足を表さねばならぬねと

× ×

肥料輸移入同業組合幹部某氏は肥料商も移出米商と利害は同じであるが、上屋の開放範圍が擴大され且つ戸前貸も許すことになつたので肥料商には不便はないが運送の餘地にあるが、マア運用して居から……

× ×

國際通運支店長曰く、運送業者と最も利害關係深き問題だけに解決策や如何にと過日當局へ伺つてみたが、發表までは秘密といふことであつたから唯だ私共の希望を述べて置いただけである、運送業の營業を暫定的にも認めたことには異論はあるが、上屋を擴大して十六十七、十八號の二階にまで及んだので運送業者としても暫くそれで我慢するより外はない、問題は戸前貸の料金如何である、之は荷主若くは運送業者と協定せしむとあつて當局としても當然此の問題にはタッチしなければなるまい、それでないと荷主も運送業者も不安である……

× ×

臺灣運送荷役會社長安田安太氏は倉庫問題の解決には當局も相當苦心した跡が見える利害關係深き問題だけに多數の意向を尊重しなければならぬし輿論を無視する事も出來ないからアレで妨らん認定するより仕方ないとしてアレも要するに暫定的のもので決して完全なものとは云へまい倉庫會社の官設倉庫管理に反對した基隆運送業者の代表も解決案發表に對し賛否を保留し基隆にて同業者と會合相談の上にて態度を決することになつてゐる、倉庫會社の三巻君がさきに吾々と共に創立した基隆合同運送會社も昨年來政變の爲め倉庫問題がおカケナサイとなつたのでその儘何も仕事をしないで今日に至つてゐるが、今度の解決案で倉庫會社の運送營業を認められたので合同運送を解散するか存續するかは三巻君の一存にあることで自分からは云へない、官設倉庫の完全なる統制が何れ行はれる時期もあらう、今度道中の荷揚保管倉庫が二年後には竣功するその後には汽船が殆ど不必要になるものとせば基隆保管の狀態にも大きな變化があらうと思ふ

緊急委員會を開く
制限反對同盟會
上京委員の件其他
今後の運動方針につき

米移入制限反對期成同盟會の各州支部大會は七日の臺南州支部大會を以て終了したが、その結果各支部とも上京して諸要路に陳情する必要ありとて、各々上京委員を選定して置くことに決し、臺南州支部では劉明哲氏を選出、外各州は近日中夫々決定を見る筈である一方同盟會との別行動を執つて起つた臺中州民大會は大會の結果林獻堂、陳炘、楊肇嘉三氏を上京委員に選舉して十三日基隆出帆の便船で上京、諸要路に面接して陳情することに決定、反對期成同盟會本部に同盟會からも上京委員を選び同行して貰ひ度いと照會する所があつた、本部貝山委員長の意見としては移入制限問題は總督、長官、局長の御盡力により既に貴土管理と好轉して居り、その內容は未定であるから上京するにしても內容をよく見て對策を研究した上でなければ無駄足となる憂れがあるといふにあり、今の所上京の考へは殆どないやうであるが今後に於ける運動方法を立てるため九日午後三時より本部事務所たる正米市場組合に臺北市在住の實行委員を集めて緊急委員會を開催することに決定した、その審議する議題は次の通りである

一、統制問題に對し計劃的に運動する必要ありや

二、統制案は八月二十二日開催の臨時議會に提出するものなれば議會開催する前に上京する必要なきや

三、統制案の內容によつては農村に甚大なる影響あるを以て統制案の對策を攻究する必要なきや

右は右委員會の參考に統制案の內容と貴土管理に關する督府當局の意嚮を知るため貝山氏は九日督府にて殖田殖產局長を訪問する筈である

颱風內地に接近し
期米、蓬萊共に暴騰
中部產沖の七圓廿五錢

七日石垣島の南東洋上にあつた颱風は北東に進行し八日午後那覇の南東約三百浬の海上にあつて中心七百四十四ミリを示し一時間十五浬の速度で大東島に接近し中心漸次發達する模樣である、八日夜半大東島附近を通過し九日正午頃四國沖に接近する見込である、那覇は七日夜來多少風雨あり名瀨は八日夜に入り荒れ模樣となるべく本島は颱風中心より遠ざかり各地概ね曇又は快晴を報じてゐるが內地は高氣壓が千島沖にあつて七百六十三粍を示してゐるので颱風中心に向つて東又は北東の風が吹き氣溫急降して平年より低く曇り、又は雨模樣のところもあり、此の颱風が引續き北東に進み四國沖から八丈島の南を通過するであらうが若し本州に上陸すれば暴風雨になる虞がある、此の颱風襲來とアメリカの熱狂的株式高は期米を刺戟し休日前より四、五十丁方奔騰し蓬萊米も現物三十錢內外暴騰、中部產沖の七圓二十五錢、北部產七圓十錢まで出來、正市の先限は六圓九十錢と二十錢高を告げ取組が多いだけに大小の崩れも多く同先七圓關門を突破せん形勢を示してゐる

農林省の「米穀政策」
協議方針建つ

【大阪八日發本社特電】農林省に六日米穀顧問會議を開き前回に引續き當局の米穀政策を協議の結果大體次の樣な方針で進む事に意見一致した

一、外米移入統制の爲特別に外米移入組合を統制化する事（但し臨時議會には間に合はぬ）

一、米穀需給特別會計の損失額は昭和五年度末の決算既に一億九千萬圓に達し昭和六年度決算は二億圓を突破してゐる狀態であるから之を一般會計に肩替りさせる事

一、農業倉庫獎勵によつて共同保管をやり豐作の場合は玄米又は籾で貯藏させ需給を調節する外平均賣の方法によつて米價を維持する事

一、朝鮮米の移入統制については特に研究を重ねその實現を期する事

一、米穀の生產高並に在來高の統計を改造する事

而して米穀需給特別會計の損失を一般會計に肩替りさせる事は多年の懸案であるが赤字財政の現狀では到底期待し得られず朝鮮米の移入統制についても朝鮮總督府とも打合せねばならないし結局時間關係で臨時議會に提案されるかどうか多くの疑問を以て見られてゐる

米穀商組合の
船運賃引上
反對運動

移出米穀取り運賃の引上問題につき全島各州米穀商同業組合は十二日午前九時より臺北州同組合に於いて聯合役員會を開催することは既報した通りだが、運賃引上げの直接打撃は產地側たる米穀商組合であるとはいへ、その引上げに反對し切るや否やは一に移出米商連の團結如何によるとし臺北州米穀商組合では移出商大手筋を戸別訪問して默約を結んで行かうとする傾向があるとて八日午後二時半督府移出商組合長宛に狀を以て十二日の五州米穀商組合役員會の濟むまで船會社の發表運賃率を絕對認めないやうに希望を述べる所があつた

對支輸出品から
査證料を徴收
貿易に影響多からん

【大阪八日發本社特電】中華民國政府では九月一日から總輸入貨物に對し査證料を徴收することに決定したので總督府在阪同國總領事館では六日付を以つて同總領事館下の[illegible]、然し、[illegible]除く）各府縣知事宛に右の旨通知を發して査證料は[illegible]で對支貿易に影響するところが多いと見られてゐる

一切—電氣で
鰹節製造
府水產試驗場試驗中
電氣料が安くなくてはダメ

總督府水產試驗場では當業者側の希望を容れ本邦では全く最初の試みとして鰹節の煮熟から焙乾に至るまで一切を電氣でやる試驗を行つてゐる

◇

何しろ最初の試みであるので其の成績如何は各方面の注意を惹いてゐるが大體に於て非常の好成績を示してゐる、試驗の結果は未だ全部の纏まりを見ないが其の中間發表によれば一貫匁の生鰹を鰹節に仕上ぐるまでには從來の方法では一貫五百匁の薪を要し、府水產試驗場で實驗してゐる方法に依れば九百六十匁を要してゐた。然るに電氣は四キロワットを要する生鰹の煮熟だけでも在來製造法によると七十五分乃至八十分を要するのに電氣なら十五分もあれば充分で五分の一以內の時間で足りることでこれは勞力の利用、生產費の節約の上に至大の影響を及ぼすものとみられてゐるが然し現在のやうな高い電力料では生產費の點では果してどちらが利益であるかは不明である

◇

鰹節は短時間で出來上るのでうま味が逃げない點は電力が遙に勝つてゐる要するに今後試驗の結果に待たねばならぬが今迄の試驗の結果によれば先づ大成功で當業者も電力會社も大乘氣である

◇

同試驗場では[illegible]後は引續き文字のカラスミの乾燥試驗を行ふ[illegible]

北南西東

待ちに待たれた基隆官設倉庫の解決案が八日總督府から發表された前に內容の一部の人には判つてゐたやうだが、いよ〳〵蓋を開けてみると荷主や運送業者にも惡くはなくサリとて倉庫會社にも惡くないと云つたやうな暫定的のもので當局も云つてるやうにこれが最後のものでないことは勿論だ▲倉庫會社の運送業劍營は多年運送業者を不當に壓迫するといふので之は當局でも妥當と認めてゐるが、倉庫會社に官設倉庫を管理させることは輿論の手前出來ないので元通り倉庫會社の運送營業を認めることになつた、三巻專務は之に對し敢て多く云ひたくないといふ風情、問題の解決がアノ通りだと荷主や運送業者も一寸文句が云へない譯だ▲或ものは倉庫會社の運送業營業を認めたのも暫定的のものであるから積極的に運送業へ乘り出させないといふ保證的一言が當局の口から聞きたかつたといふてゐる▲又今後は官設倉庫の貸下げや戸前貸については當局の監督を一層嚴重にして欲しい、會社の內容からいつてもそれは當然だといふのである▲此の解決に對する基隆運送業者の態度が見ものである▲新高製糖の東京出張所に轉じ九日離臺する櫻井六郎君昭和二年の春臺灣本社に着任してから六年目、一通り砂糖の知識は頭に這入つたが內地の素人筋に講釋が出來る程度のもの、東京で役はそれが一つの樂みです六年の臺灣生活は私の一生を通じて最も意義あるもので臺灣の有難味も大に體得しましたと名殘惜い感慨振り……

蓬萊米へ忠言の數々
混石が多い
宣傳が不足

總督府米穀檢查所作田技師の許に東京の某米商から來た情報に依れば蓬萊米の內地市場進出で續中越後の米は販路り得れなくなり出內米は大影響を受けてゐる、東京で最も人氣を博してゐるのは姿同で、これが持てる所以は色が飴色してゐるのと本年からは特別商標を附してゐるので米に對する信用を增した結果によるものであるが缺點とするのは石の混入である、いくら品質がよくなつても石の混入が多くては仕末に行かぬから石抜をやつてもらひたい、又蓬萊米についてモツト徹底的に宣傳したらどうかと勸告してゐる

商況（八日）

米況

正米市況（後場）
期米小弛み蓬萊小弱し

▲一期蓬萊米

當限	中限	先限
六、五二	六、七〇	六、八四
五一	六八	八三
五〇	六七	八二
五一	六六	八一
五二	六七	八二

▲一期丸糯米 各限不申

▲一期蓬萊米 前場奔騰の氣先後場期米の小弛みを入れ戻し賣りに小弱く當限六、五二錢と七丁安に市り五〇錢五一錢の小往來あつて結局五二錢同じと止め五十五車中限は六、七〇錢と五丁安に市り値頃賣りと押目買に六六錢六七錢をモミ合ひ六七錢と止め百二十五車先限は六、八四錢と五丁安に市り一錢と叩かれ八二錢と止め、八十三車

▲一期丸糯米 相變らず全部出來不申に後場を終る

臺米現物相場
（基隆南港車乘渡百斤）

		前日對比
南部一期在來	不申	
北部一期蓬萊米	六、七五	二九高
中部一期蓬萊米	六、九三	三三高
南部一期蓬萊米	不申	
北部一期丸糯米	六、八一	一八高

基隆在庫米（八日現在）
（正米市場調査）

一期蓬萊米	一〇二、五九八袋
一、二期蓬萊白米	五、八〇三
一期丸糯米	三、七五一
二期丸糯白米	二〇
二期丸糯米	二二
二期長糯白米	五六
二期長糯米	四九五
一二期同在來白米	六六
合計	一一二、八一一
到著米	二七〇車（三三二噸）

高雄在庫米（八日現在）
（正米市場調査）

一期蓬萊米	四一、九〇四袋
一期在來米	七、八二六

青物卸相場表（八日）
（臺北市中央卸賣市場 百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	六•〇〇	一•五〇	五•一〇
人參	一七•〇〇	六•〇〇	一五•〇〇
牛蒡	六•八〇	一•三〇	五•五〇
甘藷（赤）	五•一〇	—	—
同（白）	三•四〇	三•〇〇	三•二〇
蓮根	八•五〇	四•〇〇	六•〇〇
馬鈴薯	五•一〇	四•三〇	四•五〇
里芋	八•〇〇	三•五〇	六•〇〇
水芋	一〇•五〇	五•一〇	一〇•〇〇
山芋	五•一〇	四•五〇	四•八〇
玉葱	四•五〇	三•〇〇	四•〇〇
葱	七•六五	六•八〇	七•〇〇
太白菜	一三•〇〇	一〇•〇〇	一二•〇〇
韮花	一二•〇〇	三•五〇	一〇•〇〇
百合	三五•〇〇	—	—
露筍	六•八〇	五•一〇	六•〇〇
歐菜	八•五〇	—	—
揚菜	八•五〇	六•八〇	七•五〇
モヤシ	四•〇〇	—	—
胡瓜	一四•〇〇	五•一〇	八•五〇
越瓜	三•〇〇	二•〇〇	二•五〇
內地南瓜	二•二〇	一•五〇	二•〇〇
西瓜（外國種）	五•一〇	一•一〇	三•〇〇
冬瓜	一•五〇	一•一〇	一•二〇
扁蒲	一•五〇	一•〇〇	一•二〇
絲瓜	一•五〇	一•一〇	一•四〇
苦瓜	七•〇〇	二•五〇	六•〇〇
長茄子	三•〇〇	一•五〇	二•五〇
圓茄子	三•四〇	一•五〇	三•〇〇
小茄子	一〇•〇〇	一•七〇	八•五〇
菁椒	八•五〇	七•〇〇	八•〇〇
莢豆	四•二〇	—	—
綠竹筍	三•四〇	三•四〇	三•四〇
麻竹筍	四•五〇	三•〇〇	四•〇〇
煮筍	三•四〇	三•〇〇	三•〇〇
萵苣	一〇•二〇	八•五〇	九•〇〇
シンギク	二〇•四〇	一二•〇〇	一七•〇〇
白菜	六•八〇	三•四〇	五•〇〇
芥菜	五•五〇	三•四〇	四•〇〇
菠菜	四•二五	三•四〇	四•〇〇
ミツバ	一〇•二〇	八•五〇	九•〇〇
豌豆	六•八〇	三•四〇	四•二五
四季豆（莢芥菜）	五•一〇	一•七〇	三•四〇
越瓜	二•五〇	一•七〇	二•〇〇
丸山芋	三•〇〇	—	—
柚	一箇に付一錢	—	—
梨	六•八〇	四•〇〇	五•〇〇
レモン	一箇十二錢	—	—
芭蕉實	六•二〇	四•二〇	五•〇〇
柿	七•〇〇	—	—
龍眼	一五•三〇	五•一〇	一〇•二〇
鳳梨	六•八〇	五•一〇	五•一〇
木瓜	六•〇〇	三•四〇	五•一〇
文旦	六•〇〇	四•二〇	四•〇〇
梨果	三•〇〇	—	—
帝ンブ（レンブ）	六•五〇	—	—
茄藤	三•〇〇	三•〇〇	四•二五
葡萄	二•〇〇	—	—
白菜	三•〇〇	—	—
八塊雞（一斤）	四	四	八錢

期米

大阪期米
▲後場

節	當	中	先
一	二二、七五	二二、七八	二二、七七
二	二二、七一	二二、七三	二二、六九
三	二二、七〇	二二、六九	二二、六〇
四	二二、六九	二二、六九	二二、六三
五	二二、六九	二二、六九	二二、六五
六	二二、六九	二二、七〇	二二、六四

東京期米

	當	中	先
寄	二二、一六	二二、一八	二二、一九
止	二二、〇八	二二、一一	二二、一〇
高	二二、一六	二二、二八	二二、一九
安	二二、〇三	二二、〇七	二二、〇五

神戸期米

	當	中	先
寄	二二、五九	二二、七一	二二、七三
止	二二、五二	二二、六五	二二、六二
高	二二、五五	二二、七三	二二、七三
安	二二、五二	二二、六一	二二、六二

各地期米引跡氣配

大阪 二二、四六、一、三錢

東京 二二、四〇八、一〇錢（當見）

神戸 二二、四六、一、三錢

各地正米

大阪一、二十錢高神戸二十錢高

東京 神田川二十錢高、二十錢高

株式

大阪短期

	寄	引
▲前場 鐘紡	二〇〇、九〇	二〇〇、四〇
同新	一八五、九〇	一八五、六〇
東新	一四〇、三〇	一三九、三〇
大株	六五、五〇	六五、一〇
同新	五七、五〇	五七、四〇
商船	二二、三〇	二二、〇〇
郵船	四九、八〇	四八、六〇
日魁	四八、四〇	三四、九〇
日糖	三四、九〇	二二、五〇
淺野新	二二、三〇	二二、〇〇
日產	三七、三〇	三七、〇〇
日毛	一〇三、〇〇	一〇三、〇〇
▲後場 鐘紡	二〇〇、〇〇	二〇一、九〇
同新	一八五、三〇	一八六、〇〇
東新	一三九、五〇	一四一、六〇
大株	五七、二〇	六五、五〇
同新	—	五八、三〇
商船	—	二二、一八
日魁	四八、四〇	四八、八〇
日糖	三六、八〇	三四、五〇
日產	三九、五〇	三七、二〇
日毛	—	一〇三、〇〇
東洋紡	一三九、五〇	一四一、六〇
同新	八六、八〇	八六、七〇
日魁	四九、四〇	四九、四〇
商船	二二、九〇	—
郵船	三三、三〇	三三、三〇
日魁	三五、二〇	—
日產	三七、六〇	三七、三〇
東株	一四一、八〇	一四一、五〇
同新	一四二、四〇	—

▲後場

	寄	引
大株	六六、二〇	—
同新	五七、八〇	五八、〇〇
鐘紡	二〇〇、四〇	二〇一、〇〇
同新	八六、二〇	八六、三〇
商船	二二、二〇	二二、二〇
郵船	三三、二〇	三三、三〇
日魁	三五、〇〇	—
同新	七、三〇	—
日產	三七、四〇	—
同新	一三、〇〇	—
東新	一四〇、六〇	一四一、三〇

大阪長期
▲前場

	寄	引
大株	六六、七〇	六六、四〇
同新	五八、九〇	五八、一〇
鐘紡	[illegible]	二〇一、〇〇

東京短期
▲前場

	寄	引
東新	一四〇、四〇	一三八、九〇
日魁新	二二、七〇	二二、六〇
明糖	七一、八〇	七一、一〇
日產	三七、七〇	三七、〇〇
日石	四二、〇〇	四一、八〇

▲後場

	寄	引
東新	一三九、二〇	一四一、六〇
日魁新	—	二二、七〇
明糖	—	七一、三〇
日產	三七、一〇	三七、六〇
日石	—	四二、七〇

東京長期
▲前場

	寄	引
郵船	三三、四	三二、七
富士紡	—	二一、二
日清紡	八三、三	三七、〇
日魁	四九、四	二七、九
新高糖	八〇、二	三三、二四

	前場	後場
郵船	三三、九	三三、〇
富士紡新	二二、一	二二、〇
日清紡新	四九、五	八二、八
日糖	八〇、〇	三三、〇
新高糖	三二、一	三三、〇
帝糖	三八、六	一九、六
明糖	七〇、〇	二九、九
日本氷	二四、〇	六七、〇
淺野	四三、〇	一八、八
日石	四二、九	一五、六

東京銀行實株

日銀	四九一、〇	同新三四二、〇
正金	一四、六五	
臺銀	四八、八	同新 三〇、六
勸銀	六七、二	同新 一六、五
第銀	五三、八	同新 二、六

堂島米況前場

【大阪八日發電通】アメリカ財界好轉を受け株式商品界の奔騰を刺戟し人氣眠いて好感して正米の賣行良好に當限筋氣付き先は東京筋正米筋買り狹式筋、香川、中興、目先師買迎り二十二圓六十錢と三十一丁高に寄り更に六十四錢と上向いたが跡地場岡米其他吹值買に五十四錢と下押し小口崩れに六十五錢と跳ね五厘同事と一息ながら各地高に七十一錢と拔きマバラ踏み物と利喰の買に引前七十八錢と乘せ期近兩強に結局七十九錢と弱腰に引けた

堂島米況後場

【大阪八日發電通】後場は商內閑散で高值は買氣強ひ象ね小口一、二百石の商商內で二十二圓七十七錢と小甘く寄りマバラの小捌商內に利喰も強ひ六十錢と押し株式鈍落に下旋り六十四錢と大引本日の出來高三〇五、二〇〇石

先限主なる手振り

賣方 岡米三、三〇〇 上脇二、四〇〇 川中金二、〇〇〇 村岡一、六〇〇 買方 稲田三、四〇〇 川中宮六〇〇 湖先二、七〇〇 横山一、八〇〇 栗野一、四〇〇 水野、際岡一、一〇〇 機縮 一〇〇

堂島兩建控除俵合

當限 買方 北川以下 十三店 九五、七〇〇石 賣方 管理以下 二十店

中限 賣方 北川以下十三店 二二五、六〇〇石 買方 管理以下二十三店

先限 賣方 北川以下 十一店 四四、四〇〇石 買方 磯北以下二十二店

大阪在庫米

內地玄米	一、四八九、五二五	
同 白米	一、四三四	
朝鮮玄米	七〇七、五三四	
同 白米	一九、二九九	
臺灣玄米	一〇、八二六	
同 白米	七〇	
外國白米	四、三二八	
砕米	三、八六七	

東京株況前場

【東京八日發電通】スチール株は七弗八分一方の暴騰高、米棉小一圓高を入れ休日明の市場は買氣強く商品高旁々新規買殺到し一齊強調を呈したが高值は警戒されて新規買續かず跡は限期に反し伸惱みとなり第一立會の東株三圓高新東三圓七十錢方放騰し新鐘一圓九十錢高日清紡九十錢高乍ら砂糖株は三、五十錢安、麥酒一圓高日得は漁區交渉圓期待に十八錢高となり生絲の暴騰に刺戟され片倉製絲、鐘株等買氣強く一圓內外上向き第二立會は小緩み鐘新甜、新五、八十錢安東株一圓安新東一圓四十錢安に引けた短期新東も百四十圓臺に回復したが高值警戒に一息の百三十八圓九十錢と大引

東京株況後場

【東京八日發電通】前場伸惱みの氣先生絲の反落から後場も寄鈍ヤンヤリであつたが綿絲の新高值に買物押りこの間新規買物弗々現はれて商勢次第に見直し却つて前場百四十一圓臺に浮び新東は東株を上廻つの好調を示した第一立會は東株鈍らず新東五十錢高鐘新四十錢安と伸惱み砂糖株と明糖、帝糖三、四十錢安と小鈍くその他郵船、商船五七十錢安乍ら樺太工業四十錢高引際大連取引株は特売商品暴騰に一圓十錢方昂騰し第二立會の鐘紡一圓六十錢高東株一圓十錢高新二圓方昂騰して大引

公債

東京國債前場

甲號五分利	九三、三〇	—
第三五分利	九〇、四五	—
第一四分利	—	七七、七五
二十二年物	九五、〇五	—
二十八年物	九四、二〇	—
佛貨公債	一三三、五〇	—
國債出來高		八三二、二〇〇圓

絲況

大阪綿絲
米棉九十五錢高 前場三十五錢高

	寄	引
▲前場 八限	一三三、〇〇	一三三、八〇
二限	一四五、七〇	一四五、四〇
▲後場 八限	一三三、五〇	一三四、〇〇
二限	一四六、一〇	一四七、七〇

大阪棉花

▲前場 八限	三六、三〇	三六、一五
▲後場 八限	三六、二五	三六、六五

橫濱生絲

▲前場 一限	七二、〇〇	七一、五〇
▲後場 一限	六九、五〇	六九、四〇

穀肥

神戸豆粕

	寄	引
▲前場 一節 七限	三、〇九	
四節 七限	三、一〇	
▲後場 一節 七限	三、〇九	
四節 七限	三、一〇	

大連特產

	寄	引
大豆現物	五、九五	五、八三
八月物	五、七九	五、七〇
九月物	五、八〇	五、七一
十月物	五、七〇	五、五六
十一月物	五、五〇	五、四六
豆粕現物	一、七一〇	一、六七〇
八月物	一、七二〇	一、七二〇
九月物	一、七四〇	一、七二〇
十月物	一、七六〇	一、七四〇
豆油現物	一五、二〇	一五、二五
八月物	一五、二〇	一五、二〇
九月物	一五、一五	一五、三〇
十月物	一五、三〇	一五、四〇

シカゴ小麥

八月限 五四仙八分三

九月限 五七仙四分三

十二月限 六二仙四分一

出米高 四千萬ブッセル

大阪三品

▲前場 八限	一二、四八九	一二限	一二、五九	寄 一二、五九
十限	一二、七一	十一限	一二、八〇	
十二限	一二、八七一		一二、〇五	
八限	一二、五〇	十限	一一、七三	
十二限	一一、九一		一二、〇八	
▲後場 八限	一二、四六九	十限	一二、五八	
十一限	一二、七〇	十二限	一二、一九	
九限	一二、六〇	十限	一二、七五	
十一限	一二、八〇	十二限	一二、九〇	
一限	一二、〇六		一二、九二	

大阪清算

耕地白糖（A双）	一九四二五錢	
同（日）	二〇四一〇錢	
同（梅）	二〇四〇八錢	
精糖（四）	一九四九五錢	
分蜜（M3）	一五四八二錢	
三溫（OB）	一四四九〇錢	

大阪現物

砂糖

爪哇

直渡	六盾
八月積	六盾
九月積	六盾
十月積	六盾
十一月積	六盾

銀塊

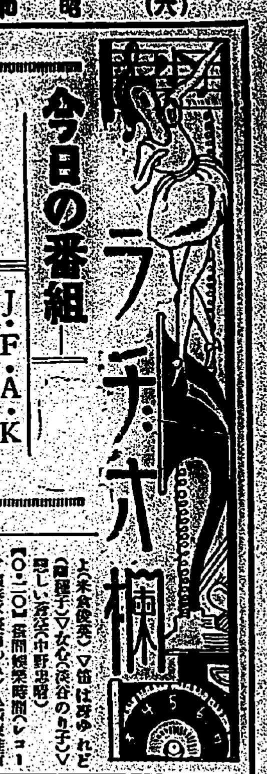
倫敦現物	一七片八分五	
同先物	一七片二六分一	
紐育現物	二七仙三八	
同先物	二八仙七九	
▲前場 大連現物	八六、一〇	八五、〇五
同先物	八六、二〇	八五、四〇

爲替

米日爲替
二弗二十仙二分二

米英クロス
三弗四十五仙四分一

神戸日米爲替
寄 一三六弗八分三 一三六弗八分一 引 一三六弗八分三



—今日の番組—

J・F・A・K
八月九日（火）

午前の部

【六・〇〇】△朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【六・三〇】英作文講座（第三講）夏季特別講座　吉見猛

夏休み小學生復習時間

【七・〇〇】三年生の時間…壽小學校秀野孝子

【七・三〇】五年生の時間…建成小學校松山利治

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答　△眼、耳、齒ぎしり

午後の部

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△生湖鮓飴シヤシルセンホウ（飴の蒸煮）△冬瓜の風呂吹

【一一・〇〇】オリムピツク・ニユース及特別講演：米國ロサンゼルス放送局より中繼

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ臺北測候所發表）

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）流行歌▽黃昏（渡邊光子）▽燃ゆる眸（石田銀次）▽乙女波（渡邊光子）▽君を戀ひて（渡邊光子）▽夏を唄ふよ（米倉俊英）▽笛は冴ゆれど（關種子）▽女心（深谷のり子）▽戀しい若人（中野忠晴）

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺南のみ）△滿洲建新の歌（四家文子）△輝く日の丸（藤本二三吉）▽ワイフ持つたら（二村定一、丸山和歌子）△ハズに待つなら（二村定一、丸山和歌子）▽朗らか霧笛で歌さうよ（二村定一）△戀の口笛（二村定一）▽戀人に失戀した（バートン・クレーン）▽誰方かやるぢやろ（バートン・クレーン）

【一・〇〇】放送局編輯ニユース、氣象通報（臺南のみ臺南測候所發表）、日用品小賣値段（臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表）

【一・五〇】運動競技（野球）第六回全國都市對抗野球大會（決勝戰）明治神宮外苑野球場より

【六・三〇】子供の時間　子供團體ニユース「理科標本の作り方」等のお知らせと海草の「おしば」の作り方のおはなし…總督府圖書館上森大輔

夜間の部

【七・〇〇】運動の話（臺灣と水上競技）…武田喜人

【七・三〇】常磐津（レコード演奏）「三保松富士晨明」淨瑠璃常磐津松尾太夫、三味線常磐津文字兵衛、上調子常磐津梅治

【八・〇〇】漫談（東京）珍釋西遊記（二）猪八戒の第二報告　山野一郎、伴奏指揮福田宗吉

【八・三〇】新内（森永ミルク・キヤラメル、森永ミルク・チヨコレート製造元、森永製菓株式會社提供）「闘取千兩幟、稻川内の段並やぐら太鼓曲彈（前段）富士松春太夫

【九・〇〇】新内（提供者右同樣）「闘取千兩幟、稻川内の段並やぐら太鼓曲彈（後段）富士松春太夫

【九・三〇】時報△氣象通報（臺北測候所發表）△經濟ニユース（臺北のみ）△放送局編輯ニユース（臺南のみ）△臺南新報ニユース（臺南のみ）△公示並告知事項△明日のプログラム發表

英作文講座（第三講）

吉見猛

長さ
深さ
幅
高さ
重さ
厚さ
} 幾ら ⇒ How {long / deep / wide / high / heavy / thick} ......?

Examples:-

How long is this river?

It is about thirty ri long.

How deep is this river?

It is twenty feet deep here.

How wide is this river?

It is about fifty-seven feet wide.

How high is this tower?

It is fifty feet high.

How heavy is your dictionary?

It is three hundred grams heavy.

What (How much) does he weigh?

He weighs twelve kwan.

How thick is your dictionary?

It is three inches and a half thick.

Exercises:-

1) この溝の深さは幾らありますか　二米あります
2) このチヨーク入れは大さどの位ありますか
長さ五吋幅三吋深さ二吋です
3) あなたは目方がどの位ありますか　七十斤程あります
4) あの煉瓦の建物は隨分高い　どの位ありますか
5) この本は厚さいくらありますか　五吋あります

オリムピツク中繼

（午前十一時より開始）

今日放送される種目は次の通りである

水上競技
跳込決勝　八百米リレー豫選
百米自由型決勝（女子）　水球
四百米自由型豫選　體操
ホツケー

漫談　珍釋西遊記（二）

【午後八時】—東京—

—猪八戒の第二報告—

山野一郎

伴奏指揮　福田宗吉

きのふの德川夢聲氏のあとを受けて山野一郎が、この珍兇猪八戒の第二報告、さて如何なる奇想天外の珍談が語り出されるか

新内　闘取千兩幟

—臺北—

稻川内の段及び櫓太鼓曲彈

【午後八・三〇】富士松春太夫

富士松春太夫の初日の放送は病氣のため遂に放送不可能となり、期待されし方々に誠に遺憾であつたが今晚は、その初日の豫定にて放送する事になつた、此の提供主は森永製菓株式會社である

子供の時間（臺北）

【午後六時三十分】

▼子供團體ニユース

「理科標本の作り方」等のお知らせと海草の「おしば」の作り方のおはなし

總督府圖書館　上森大輔

運動の話

臺灣と水上競技

【午後七時より】（臺北）

武田喜人

武田喜人氏は中央研究所の技師で臺灣水泳界の爲めに常に骨折つてゐられる方で今晚の話は、先づ臺灣の水上競技の發達を述べて次いで內地のそれと比較し、最後に臺灣の水泳界を如何にすべきかを述べられる

夏季特別講座

【午前六時三十分】臺北

▼英作文講座　第三講

吉見猛

常磐津（臺北）

（レコード演奏）

【午後七時三十分】

三保松富士晨明

淨瑠璃　常磐津松尾太夫
三味線　常磐津文字兵衛
上調子　常磐津梅治

ほのぼのと、明け行く空の雲晴れて、千本の松に風もなく、波も靜けき君が代の、惠みを仰ぐ朝日影。東を照す富の名も、高き山路の久能山、遠く眺めば玉穗前、箱根が嶺の二子山、近き眺めは清見、吹上の濱薩埵越、岸打つ波の清見潟、清水の港明込めに、船の往來の眞帆片帆、風のまにまに風早の、三保の社の三保神樂、昔に聞えし羽衣の松は常盤に色かへず、幾歲ふりし物語、有渡の濱邊へ雲井より天津乙女が天降り、松にかけたる羽衣を、漁人に拾はれて、留る便りも荒磯の、荒れし苫屋にはかなくも、結びし夢の別れ路に、東遊びと夕汐の、指手引く手の駿河舞、霓裳羽衣の一曲に、袖を返して歸る波、其の乙女には劣るとも、伊達を駿河の弱勤町、運び風の遊女に、旅籠の晝を忘れ草、朱の瑞垣の長かれと、かはす神酒のうらなくも、語らう間さへ短夜に、別れともなく興津川、またの御見と約束の、日取數ふるきぬぎぬに、鐘に恨みぞ有明の、月は殘れる吐月峰路へ心は殘れども、孤ケ崎の名もあれば、之も手古と庵崎や、手越の里の少將が、昔を忍ぶ原の、曾我の祭りの賑はしく、愛鷹山の賤女が、浮島が原浮き立ちて、田子のエ、田子の浦邊へ打ち寄る波へ、落ち寫して見る水鏡、雪の化粧の艶美しさ、誰になびくか夕煙り、しよんがいな、わけもなや、實に時知らぬ山といふ、不二は四時にかけて、三保の松原千代かけて、眠ふ家ぞ枝葉榮ゆる常磐木の、眠ふ家ぞ目出度けれ

晝間娛樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分】

▼流行歌

一、黃昏

二、燃ゆる眸

前者は歌謠曲で浮井光氏の作詞、獨唱は渡邊光子さん、後者はダンス用のもので石田銀治氏の獨唱付きで作詞は島田芳文氏、作曲は二曲共近藤政二郎氏で、これはワンステツプである

三、乙女波

四、君を戀ひて

共に近藤政二郎氏作曲のダンス用のもの、乙女波は島田芳文氏、後者は吉見翠紅氏の作詞、ワン・ステツプとタンゴで獨唱は渡邊光子さんである。

五、夏を唄ふよ

六、笛は冴ゆれど

夏向きの佳曲、佐藤惣之助氏の作詞に古賀政男氏が作曲したもので前者は米倉俊英氏、後者は關種子さんの獨唱である。

七、女心

八、戀しい若人

二つ共牧逸馬氏の小說[illegible]の門の主題歌として郷田一夫氏の作詞になるもの、作曲は佐々紅華氏で、女心の方は深谷のり子さん、後のは中野忠晴氏の獨唱である

—臺南のみ—

▲流行歌とジヤズ・ソング

一、滿洲建新の歌

二、輝やく日の丸

滿洲の爲めの歌、滿洲日報の懸賞當選歌で谷山つる枝氏の作詞に中山晉平氏が作曲したもので、四家文子さんが合唱付でうたつてゐる

後者は西條八十氏の作詞、藤本二三吉さんの唄である

三、ワイフ持つなら

四、ハズに待つなら

二村定一氏と丸山和歌子さんの掛合のジヤズ・ソング、ナンセンスたつぷりのもの、高橋掬太郎氏の作詞で佐々紅華氏の作曲、後者は[illegible]子さんの唄である

五、朗らか霧笛で歌さうよ

六、戀の口笛

二村定一氏の朗らかなナンセンス小唄である

七、戀人に失戀した

八、誰方かやるぢやろ

完全に愉快なバートン・クレーン氏のうた。彼氏の日本語もすつかり板についた。最初のはクレーン氏自身の作詞、後者は彼の爲めに森岩雄氏が作詞したもの、共に井田一郎氏が編曲してゐる

都市對抗決勝

午後一時五十分——（東京）

神宮球場より中繼

夏休み小學生復習時間

▲三年生の時間【午前七時より】臺北

壽小學校　秀野孝子

▲五年生の時間

建成小學校　松山利治

家庭百科問答

【午前九時三十分】臺北

▲眼、耳、齒ぎしり

家庭料理獻立

【午前十時】（臺北）

黑田小梅發表

▲生湖鮓飴（飴の蒸煮）

飴	十箇
葱、古生姜	少量
酒	四勺
スープ	四合
砂糖	大匙一
ラード	三勺
醬油	五勺
紅粉	

▲冬瓜の風呂吹

冬瓜	
三州味噌	四十匁
青紫蘇	四五枚
煮出汁	
醬油	少々
鹽	大匙半
味醂	大匙二
砂糖	大匙二

身の上相談

相談相手もなく眞劍に惱む精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

婚約相手が發狂し三年間待つた

私は田舍の醜い女であります、私は親の命に依て三年前某といふ男と婚約を結びました、然し先方の男がどんな者か知る事も出來なかつたのです。また親も仔細に調査しなかつたものと思はれます。そのわけに婚約を[illegible]んで一ヶ月後に[illegible]になつて了ひました[illegible]

[illegible]ても自分の慾心を張り自分の息子の癒るまで待てと申し、たうとう私は三年の月日を待たされました、今年二十一歲の私です、どうして此の後生きて行かれませうか、またこんな事でどうして私の將來の幸福が望まれませうか、今迄何回となく協議して破談を申込みましたが、狂者の親は何としてもききません、法律で解決しやうとも考へますが[illegible]

已むなくば婚約解除の訴を

狂者の親としては自分の子であり、其の中癒ると考へるのは人情ですし、癒つたら結婚させたいと思ふのも當然です、然しあなたとしても何時迄も待つ譯にも行きますまい、三年も待てば大抵この邊で夫たるべき男性の病氣が癒るものか癒らぬものかを見極めて別にあなたとしての將來を考へねばならぬでせう、先づ醫者の說をもききどうしても癒らぬといふのなら婚約解除の訴求訴訟を起しても宜いでせう、然しソレも止むを得ぬ場合の事で、あつて成るべく圓滿に話をつけるべきです、そしてあなたは[illegible]

大衆醫學のページ

暑さと痔疾

夏季にどうして痔疾が惡くなるか

危險！患者の不用意から

局所の冷える機會が多い

痔疾の惡化が局部の冷えから來ることは誰でも知つてゐる。その爲冬になればどんな人でも充分に注意するが、夏は冷えないと思つて多くの人は輕卒に附する、ところが素人が冷えないと思つてゐる夏が案外にも冬や秋よりも遙かに冷え易く、痔疾を惡い結果に導くことは夥しいものである。

冷える原因

夏の冷えの第一の原因は氷、サイダー、ビール等の冷たい飲料をガブガブやることや、不用意から來る腰冷えなどであるが、又海水浴や登山、遊泳、夜更し等も痔疾を惡くする原動力となることは申すまでもない、これらの原因は主として腰から下を冷やすことになるから肛門部の鬱血を來らし、且汗ばんだ局部は、バイキンの繁殖にも好都合なため、化膿を增惡するので、從來上痔で惱れる人は夏が最も多いのである。

粘膜と刺戟

又一方夏は食慾が減退するので、種々な調味料が濫用される、ワサビ、生姜、辛子、胡椒等であるが、之等の刺戟物は直腸や肛門部の粘膜を刺戟して炎症を起させること甚だしいものである、特にビール等と同時に攝取される時はよく下痢を起して病勢を急激に惡化させることは專門醫などの屢々直面する處で、患者はこの點除に注意しないと飛んでもない目に遭ふ。

惡化の場合

次に一旦惡化した痔疾はどうすればよいかといふと言ふ迄もなく醫師と相談して斷せねばならぬ、手術をするべきである、しかし身體の衰弱や境遇の事情で手術を欲せぬ方などは最も優秀な藥物によつて治療することより他に現在の處適當な方法がない、注射や燒灼などの療法もあるが、何れも多少の缺陷があることは事實である。

優秀な效果

痔疾藥は現在市場にあるもののみでも數十種を數へることが出來るが、最も確實な效果と信用で斷然群を拔いてゐるのは「小松ちの藥」である。本藥には塗布、坐藥、內服の三種があり、單に一時的苦痛を止める一般藥と異つて、交互作用によつて局部の鬱血を除き病原を去り、肉芽新生を促して、全治を早めることは驚くべきものがある、殊に本藥の挿入は冷えから來た夏の痔に對しては保溫、消毒、止血、收斂、防腐の各作用を顯揚してズンズン治療効果を促進するので、唯今評判となつてゐる。本劑が藥界稀有の盛行を示してゐるのも、要するにこの優秀な效果の反映として、異論のない處であらう。

痔疾の保存療法に就て

醫學博士　沖田穩

★……★

痔疾と稱するものを大別すれば概ね痔核、痔瘻、肛門周圍炎、肛門裂、脫肛等の疾患で、肛門附近の疾患を總稱して云ふのである、さて其等の疾患に就ては、夫れ〳〵異つた療法が有るとしても大別すれば觀血的手術療法と非手術的保存療法に分つ事が出來る、人間の常として痛みを伴ふ手術療法を忌ばずして出來得べくんば保存的療法で治して了ひ度いと云ふのが人情である。然し之れも程度の問題であるが或る程度までしか惡化して居らぬものは保存療法で治し得るものである、否、世間には手術療法で治した患者の數より保存的療法で治つた數の方が數倍も多からう。

★……★

さて痔疾の保存療法に就て第一に考察されねばならぬ事は該疾病を來たした原因を去ると云ふ事だ。因ら飲酒が原因と見做される者は禁酒をするとか、便秘が原因のものは便通をよくするとか、冷えから來たものは冷えない樣にするとか總てその原因と思はれるものは之れを避けねばならぬ。

★……★

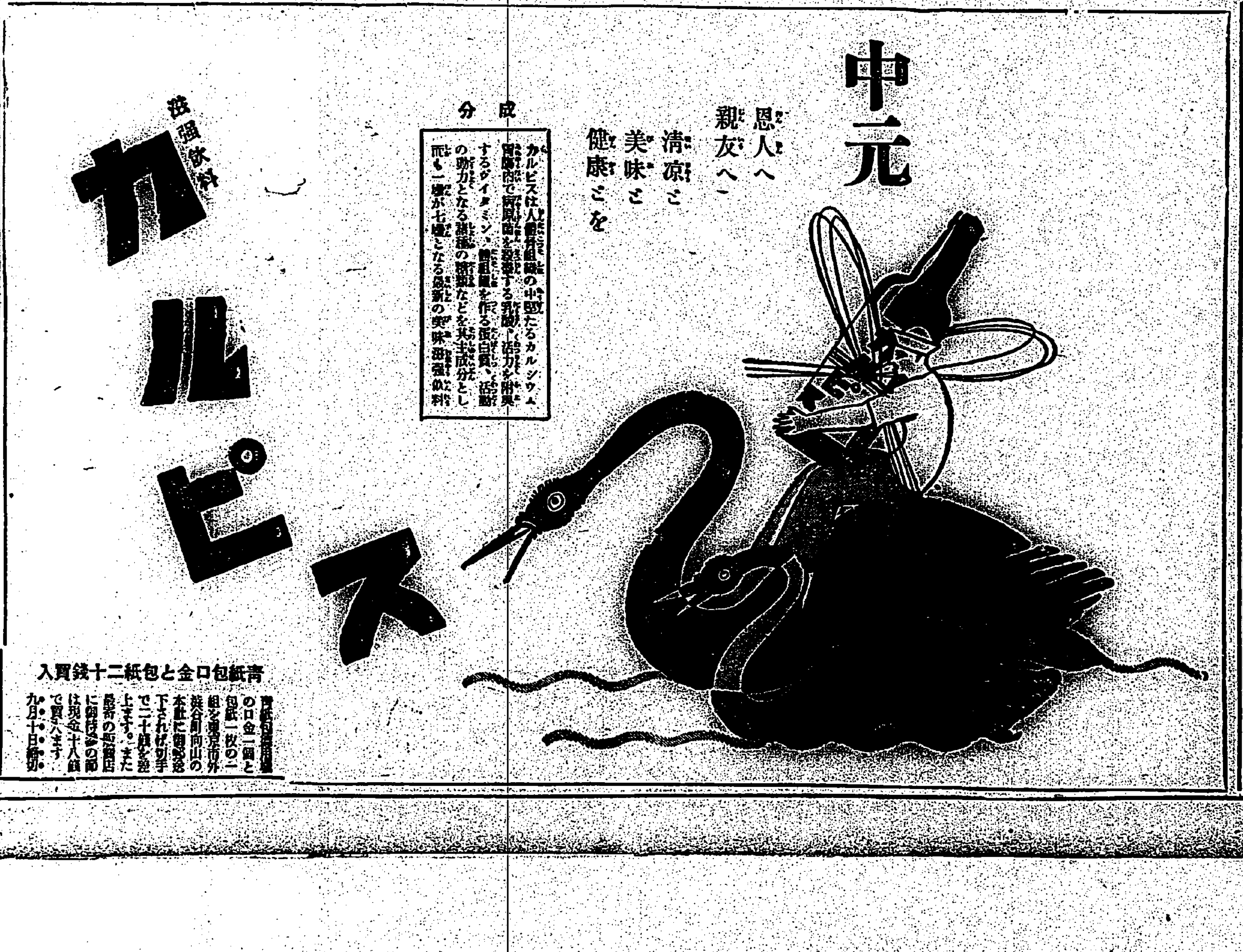
第二は飲食物に[illegible]である、而して滋養に富んだ消化し易い物を攝る可きである、第三には便通をよく調節する事である便秘は勿論不可であるが又烈しい下痢もよくない。所謂軟便程度の便が一日に一回自至二回位有る樣に注意する事である。第四には肛門の周圍を清潔に保つ事である、痛いからと云つて痔核を怠つたり或は腫れを放つて置く等と云ふ事は甚だ惡い結果に成り易い。

★……★

第五には適當なる運動をす可きである、安靜を必要とするものは致し方がないがそれでも上半身は障りがないのであるから血行循環をよくし食慾を旺んにする爲めに適當の運動をする事である、殊に痔核等は血行循環の惡いために起る事が屢々であるからその外浴療法とか坐浴とか物理療法とか種々の療法が有るけれ共最後に語らねばならぬのは藥物療法である、藥物療法には注射によるもの或は塗布によるもの、坐劑によるもの等種々あるが適劑を適所に隨時選擇し應用する事が最も肝要な事である。現在市販に供されつゝある藥物の裡では、その主劑の特異な點から言つて「小松ちの藥」などが最も優秀なものであり、早期に用ふればその效果も見るべきものがあると信ずる、この藥は一般藥とはかなり違つた藥物の集成で古い歷史もあり、實驗上確かに效果を認められてゐる、手術を望まぬ患者には特にお奬めしたいと思ふ。

痔疾治療の秘訣
最新刊
無代進呈
◎回春の喜びに浴せ！
痔疾は全人類の三分の一を冒す恐るべき疾患であり、[illegible]
申込所　[illegible]　下谷[illegible]名命社

新發賣
腦溢血・中風の治療と豫防に「ヒポアポ」錠
（内服三－四日にして的確に血壓を下降す）（六〇錠入約六日分金一圓七十錢）
（說明書進呈）
株式會社鳥居商店
東京日本橋區岩附町


滋强飲料
カルピス
中元

恩人へ
親友へ
清涼さ
美味さ
健康さを

成分
カルピスは人體骨骼組織の中堅たるカルシウム、胃腸内で病原菌を殺滅する乳酸、活力を附與するヴイタミン、筋組織を作る蛋白質、活動の動力となる滋養の糖類などを其主成分とし而も一壜が七壜となる最新の美味滋强飲料

青紙包口金と包紙二十錢買入
青紙包使用壜の口金二個と包紙一枚の二組を東京市外世田谷町向山の本社に御郵送下されば切手で二十錢を差上ます。また最寄の販賣店に御持參の節は現金十八錢で買入ます
九月十日締切

「★星名刺」

ひゞ・しもやけ・切傷・腫物
火傷・痔疾等の大妙藥
ゆびくすり
定價　十五錢　[illegible]　五十錢
本舖　大阪市東區瓦町二丁目　中井（馬鑑）製
御買求の節は馬の商標に御注意を乞ふ

熊谷良正氏著
臺灣語の研究
菊判箱入　一、二〇〇頁
定價　金參圓
送料　三十錢
本書は著者が多年心血を注いで著はしたもので、發音ご音調の說明から、日常必要なる單語を悉く網羅してゐる、本島語研究に志ある者は勿論、內臺の間に意志の融和を圖らんとする人々に取りては缺くを得ない良書である
警察官署其他の官公署にて十部以上取纏め御註文に對しては三箇月々賦の便宜を取計ひます
發行發賣元　臺灣日日新報社
臺北市榮町四丁目三十二番地
（振替口座臺灣一十番）

大横川、横山両君の

夏衣室に

大洪水

沖繩方面の
海上警報

臺北軍は惡球に
手を出し過ぎた

大横田、横山兩君のけふの活躍を期待！

全種目制覇のコースを我選手突貫せよ！

けふオリムピック水上競技第三日を迎へ日本選泳軍は先づ八百米繼泳豫選に『水泳日本』を誇る横山、大横田、宮崎、遊佐、武村、豊田の大家の何れかによつて構成さるるリレー・チームを明砂の戰ひに臨ましむるのだが我日本の好敵手としてはアメリカを除いて他にはないといふ姿勢だ、アメリカのリレー・チームは如何に

構成されるか？エントリーに記載されたのはカリリ兄弟、スチーワート、フイスラー、ギルフラー・ブースでその中から四選手が選ばれるわけだが日本リレーチームの前には影薄しとせざるを得ない、何れは決勝に於て爭覇の激戰は免れないであらうが日本チームは大横田、横山に去日のレコード會で二分一四秒※を出した豊田二分一五秒を出した遊佐を加へて編成されるのではあるまいか、大横田、横山共二分一四秒※を標保する大家だ、此のコンデションに狂ひがなければ九分フラットといふ驚異的世界新記録を作つて日本の制覇は絶對的だ、男四百米自由形豫選及び八百米繼泳の豫選四百に選擇決勝と八百繼泳決勝が同一日に行はれることになつてゐるから日本リレー・メムバーに宮崎、武村を起用するかも知れないが何れにしても

總和の力はコンスタントだ、次いで行はれる四百米自由形豫選第一組には横山が出場、ハンガリーのワニー、アルゼンチンのゾリラ、ブラジルのメセド、カナダのポストと競ふが横山の一着は間違ひなくゾリラかワニーが之に續いて入選しよう、第二組では杉本が亞のケネリー、英のウエーンライト、獨のエスコト、米のクラップと競ふが杉本とクラップの一騎打は大激戰を展開して兩者が入選することは確實だ、第三組では濠のチャールトン、加のスパンスがブラジルのコラールス、濠のプチエズ、伊のコストリ、加のラナシーを落して入選するやうに思はれる、第四組では佛のタリスがペレネチン、匈のマリック、米のパーセンスが二位爭ひをやるわけだ、第五組には大横田が濠のライアン、伊のサバドス、加のラーロン、ブラジルのロレンツオを断然引離して悠々一着となるのだ、四分四九秒を出した大横田、横山と佛のタリス、濠のチャールトン、亞のドリラ、米のクラップに杉本を加へて

決勝への戰ひが行はれるわけだが、佛のタリスの四分四七秒の世界記録は短水路で作られたものだから左程恐るるに足らない、大横田が日鶴加多鳥をやつたといふがコンデションが回復してゐれば大横田、横山の爭で日本は百米自由形に於ける宮崎、河石の如く一、二着となつて爭覇的離勝をなすことであらう、米のクラップも四分五十四、五秒だから杉本と競合ふ程度であらう、タリスとチャールトン、ゾリラの三者が如何なる泳ぎを見せて大横田、横山の驚險を動揺させるかが問題であるラストに強い大横田の力泳に長水路に於て創且つタリスの短水路に於て作つた世界記録を撃破するかも知れない、歩一歩、日本は全種目制覇のコースを突進してゐる

抜きつ抜かれつ物凄い激戰振り

マラソン戰況

【ロサンゼルス七日發電通特派員】マラソンコース二十六マイル餘の沿道は群る數人の山で各國選手に夫々聲援を送つてゐる、この中に日本人小學生も夫々教師に引率されて十數臺の乘合自動車に分乘して要所々々を占めて可憐な應援を送つてゐる外、在留邦人約五千もコースに陣取つて壓倒的氣勢を揚げてゐる、スタートから九哩半バロナアベ通りではアルゼンチンのザバラ五十七分でトップ約三十秒遲れブリッカー續き日本選手權君はリバスを抜きつ

抜かれつ五十八分津田、金恩培君之に續く十四マイル半の引返し點ではザバラ先頭で一時間二十分、續いて鑑邏して來たフインランドのウイルターネン一分遲れ同くトイヴオーネンは更に三十秒遲れ續いて我津田君一時間二十二分で第四位權君はトップから二百米遲れ八位、金君は十一位、續てイルターネンはザバラを抜きトップに出で十九マイル半では完全にリードしてザバラを一分離しトイヴオーネンはザバラに二分遲れ三位を走り、津田君五番目、權金八、九の順位、二十二マイルのスローソン通りに出る頃英のライト四位より出でトップに立ち一分遲れて

ザバラ更に一分半遲れてトイヴオーネン、この時四位のキロネン東瀬、津田君二時間九分で五位を保ち續ける二十三哩ではライト・トップを續けザバラ、トイヴオーネンの順で各二十二秒宛の差で未曾有の白熱戰、この時津田四位で二時間十九分十五秒で懸命に前の三者を追へば金四秒遲れ五位となりミッチエルと猛烈に競り合ふ、愈々最後の難關二マイル半のコースにかかるや選手は文字通り白熱戰を演じ抜きつ抜かれつの力走を續けた、ライト(英)、ザバラ(亞爾然丁)トイヴオーネン(芬)がトップを爭つて競合ひ津田金も死力を盡す、この間にフエリス(英)は徐々に追り[illegible]々相ひする

激戰振を演じフエリスは遂に津田、金を抜き先頭に追りゴール前一マイルザバラとの距離三十米に詰める、津田はこの頃限度脊白蒼しげに力走、金も疲勞の色で力走し、權は最後から九番目を失望蒼しげに追つてゐる斯くてザバラはラストパート物凄くフエリスを約百米離しマラソン塔に蹈り競場の拍手裡に二時間十一分三十六秒の世界記録を造つた、二着はフエリス二時間三十分五十五秒、三着トイヴオーネン二時間三十二分十七秒、四着ライト二時間三十二分四十一秒

新記録　一二三着とも

【ロサンゼルス七日發電通特派員】マラソンの一着、二着、三着は何れもオリンピック記録二時間三十二分三十五秒を破つた

日本選手成績

マラソンにおける日本選手の成績左の如し

五着　津田　二時間三五分四二秒
六着　金　二時間三七分二八秒
九着　權　二時間四二分五二秒

權君擔架で更衣室に

【ロサンゼルス七日發電通特派員】最後の勇氣を振ひ起しゴールインした權選手は擔架で更衣室に擔ぎ込まれた役員はラウドスピーカーで權選手の無事なるを報じ邦人應援團は愁眉を開いた

權君村の宿舍に歸る

【ロサンゼルス七日發電通特派員】更衣室に收容されたマラソンの權君は極度の疲勞に兩足が引き吊り動けぬので病院に入院させようと言ふ役員の心配しに邦人への自動車がやつて來たが當人は大丈夫だと頑張り通すので暫時休憩の後午後七時半更も角村の宿舍に歸つた

大横田選手病床を出づ

【ロサンゼルス七日發電通】胃腸カタルで發熱し臥床してゐた我が水泳のエース大横田君は六日より床を離して起き出し「競技にはどんなことがあつても出場する」と元氣のよい所を見せてゐるので水上役員は愁眉を開いた

百米決勝の日章旗掲揚

八日に延期

【ロサンゼルス七日發電通特派員】百米自由形決勝優勝旗掲揚式は都合で八日に延期された

けふの種目

（括弧内は米國時間下は内地時間）

▲體操——於スタデイアム—(前八時—前一時)
▲ホッケー——於スタデイアム—準決勝(後二時半—前七時半)
▲アメリカ蹴球模範試合——於スタデイアム(後八時—後一時)
▲フエンシング——於アーモリー　一、(前九時—前二時)二、(後一時—前六時)
▲ヨット——於ロサンゼルス港
▲競泳
一、飛込決勝(男)(前八時半—前一時半)
二、八百米繼泳豫選(男)(前十一時半—前四時半)
三、水球(正午—前五時)
四、百米自由型決勝(女)(後三時—前八時)
五、四百米自由型豫選(男)(後三時十五分—前八時十五分)
六、水球(後四時十分—前九時十分)

我が國選手の出場種目

◇飛込決勝(男)小林、生花、石田
◇八百米繼泳豫選　日本チーム横山、大横田、宮崎、遊佐、武村（補缺[illegible]）
◇四百米自由型豫選(男)(第一組)横山(第二組)杉本(第五組)大横田

十一種目に優勝し米國は陸上の覇者

第二位は芬蘭、第三位英

我國は第六位となる

【ロサンゼルス七日發電通特派員】オリムピック陸上競技は七日を以て終了したが米國は十一種目に優勝し陸上の霸權を持續し、第二は三種目に優勝した芬蘭、第三位は一種目に優勝し、二等四を得た英國と決定した、日本は三段跳に優勝したが二等獲で英國に負け三等數でカナダに攫へられ遂に六位となつた、優勝數位と選手權獲得數左の如し

男子

	（優勝數）	（得點數）
アメリカ	一一	一七四
フインランド	三	六〇
イギリス	二	四七
アイルランド	二	一五
カナダ	一	三〇
日本	一	三一
イタリー	一	一九
アルゼンチン	一	九
ポーランド	〇	六
ドイツ	〇	三五
スエーデン	〇	一七
フランス	〇	七
南アフリカ	〇	六
ニュージランド	〇	六
ラトビヤ	〇	五
フイリッピン	〇	四
チエッコ	〇	四
ハンガリー	〇	三
オランダ	〇	二
ブラジル	〇	一
オーストラリヤ	〇	一

女子

陸上競技最終日の得點

アメリカ	一八
フインランド	〇
イギリス	四
ドイツ	一
日本	二
カナダ	九
南アフリカ	二
オランダ	六

（註）各競技に於ける各國の得點を一着を六とし六着を一點として數へ總得點を算出することはジャーナリズムの興味本位から出發せるもので今やそれが濫用されて一般には是認されてゐるのであるがヒロイズムの發露と傳統を維持するオリムピックでは選手權の獲得か優勝者の多い國が順位の上位に置かれるそして入賞もオリムピックでは第三位迄であつて第四位以下六位迄を入賞と看做すことは少しもジャーナリズムの立場に於てのみ認められるのである

松花江の堤防決潰

傅家店には濁流が渦巻く

溺死者を出し家屋も流失　内鮮人の避難民一千名

【ハルビン八日發電通】松花江堤防は遂に決潰傅家店は濁流渦巻き溺死者數十名流失家屋多數に上り內鮮人の避難民は一千に達しその他鮮滿國人は續々安全地帶に避難しアンペラを張つて露營してゐるが避難民は何れも全部救濟に努めてゐる目下各國領事は之が救濟に付き着々協議中である

依蘭も大洪水　市民は食糧難

【ハルビン八日發電通】松花江下流依蘭は大洪水のため四萬の市民は悉く食糧難に陥り目下極々救濟策を考究中であるがこの他にも災害地ある見込である、哈爾賓を中心とする通信連絡は水害のため不良となり各地の狀況は詳細不明である

沖繩方面の海上警報

【八日午後六時三十分臺北測候所發表】颱風は昨日來依然として北東に進路を取り今夕五時には東經百三十一度北緯二十六度即ち那覇の東方大東島附近にあつて中心示度七百四十四ミリ時速約十七哩を保ち尚北東に進行する模様であるから沖繩方面の小形船舶は注意を要する

岡田財務局長上京し救濟案通過に努む

八日部局長會議の結果

大藏省に於ける臨時議會提出豫算の一般會議は六日を以て終了し八日より特別會計の査定を始めた臺灣の救濟案は全部不成立に終つたが臺灣の救濟案が果して如何なる程度に實現するか頗る危ぶまれてゐる、總督府では臨時議會に於ける說明材料その他について八日午後四時より長官公邸に於て總督に隨行した各局長の歸北を待つて部局長會議を開催した、其結果岡田財務局長は九日便船で上京し臨時議會通過に努める外低利資金の借入について折衝することになつてゐる、平塚長官は二十二日の臨時議會に間に合ふやう日時を切り詰めて上京する筈である

一夜のうちに圓山で三軒が盜難

貴金屬類ばかり千餘圓

犯人は二人らしい

七日午後十一時頃より八日午前六時迄の間に臺北市圓山町八七番地林柏壽氏邸內へ忍び込み、純金製の首飾り外二十數點（價格五百餘圓）を竊取した足で續いて林柏壽家の隣の家市內圓山町八七番地柯秋江氏別莊へ同時刻の間に忍び込み純金製首飾外十數點（價格三百餘圓）を竊取、更に同じ時刻の間に同圓山町同番地柯家の隣なる會社員某方へ忍び込み貴金屬五十餘圓を竊取し一夜の中に三軒の家に忍び込んで千圓近くの大泥棒を働いた怪賊あり、北署に訴へ北署は八日早朝より清水刑事主任以下刑事一同現場を臨檢した結果賊は本島人で二人共謀で忍び込んだものらしいとの目星をつけ目下各所に手配して嚴秘裡に搜査中である

胃痛と腹痛　食傷と消化
安川コロダイン
氣付と毒消　東京　安川見榮堂

内部の事情に精通した者か

林、柯兩家の談

林柏壽　家の方では「いやないのですよ、大した事は一寸した泥棒ですよ」と何處迄も秘密主義を取つてゐるためその眞相を知る由もないので直ちに圓山町の被害者宅を訪問し調査した結果次の如く判明した

一週間前香港から來臺した香港の富豪陳廉伯の息子と二人で林柏壽氏夫人が女中を帯同して八日基隆出帆の船で香港へ赴くべく七日夜の中に荷造りを濟まし離れの物置小屋へ入れて置いた、所が件の物置小屋と云ふは三方に塀がなく開けつ放しに造られて居り唯僅かに一丈二尺位の煉瓦塀が外部との接觸を斷ち切つてゐるのみであつたのを知悉し塀を越えて忍び込みしかも大きい荷物に手をつけず貴金屬類を入れてあるらしい小さいトランク二個、バスケット行李二個計四個を竊取した點から考へて相當內部の事情に精通してゐるものらしくそれに一丈位もある高い煉瓦塀を到底一人では上り下りが出來ない點より見て二人共謀であるかも知れないと林家で語つてゐる、一方柯家の

柯秋江　氏別莊では林家で仕事を濟ました賊が林家と私の方との境界をなしてゐる煉瓦塀を越えて入つたものらしく附近には林家で竊取した品物が散亂してゐた、そして炊事場の窓をこぢ開けて家の中へ忍び入つた賊は大膽にも人の寢てゐる寢室の引出しより貴金屬類を竊取して引き揚げやうとした時に家人が目を覺まし「誰か？」と誰何されて「私です」と返答して悠々と引き揚げたとの事でこのため石家を臨檢した北署も十中の八、九は犯人は二人組の本島人であると看做してゐるとの事である

職業戰線潛行記（七）

W記者

待ちもうけた……「女亡者」に見參

『思案に餘つて、先生に……』で、冷汗かいた自源齋先生

開業第三日目の日が暮れて、鼠色の闇が部屋に溢れてきた。

自源齋先生に、このあたりが切上げどきだと、て、ポクポク[illegible]

「男のお客さんがみえたら、先生留守だといつてね……」[illegible]

[illegible]ではないが、女中さんは

「ふふふふ」

と笑ひ出した。

[illegible]

である。

「先生ききましたよ」

「男かい？」

「ネエー」

女中さんが現れる

「女ですよ、お客人づれで[illegible]

[illegible]

「開業かい？」

「ええ、若い方はちよつときれいですよ、お斷りしましヨか」

女中さん、人が惡くなつたです

×　×

「お二人ともですか」

「いいえ、妾だけですの」

若い——といつても、三十二、三の古風な七三に結つた、落ち着きのある婦人が——ちよつと顔を赧らめて。

「小母さん、云つて頂戴！」

と、付添役らしい四十四、五の婦人の膝をつついた。

「ええ——」

付添役が一膝にじり出た。

×　×

話はかうだ——

若い婦人といふのは、南部の[illegible]の人と十三年前に結婚した[illegible]

となれば更に內、まだ三十一二三の若さでこの壁窓家をとほさすことも當世にははやらぬ、といふので當人よりも伯父さんといふのが躍起になつて婿探しをした。

×　×

が、離縁ではあるし、それに十を頭に二人のルビ付きでは、容易には難かし——なンとかで適當の候補者がめつからンかつた。

ところで、根氣よくさがしてどうやら、伯父さんがみて。

「これならば——」

といふ候補者が二人めつかつたといふのです。

×　×

一人は、伯父さんと同じ會社に勤めてゐる人で、年は四十二、これも一年前に妻君に先立たれ、子供も三人を[illegible]してゐる、[illegible]

[illegible]

といふ折紙付き。

×　×

も一人は、伯父さんのうちにしよつちゆう遊びに來る某役所の人で、年がずつと若くて三十二初婚でホントの獨身。氣質は、若いせいもあらうがセンチメンタリストではあるが係行上に思角擦のある男でもないが、この方に伯母さんの口ぶりを借りると。

「どうしてもボクの家內にくれッて肯かないんです」

だそうである。恐入つた自源齋先生は彼女が顔はゆ氣に頬を燃やせたのを見のがさなかつた。

「ふふん——氣があるな——」

自源齋先生、ヤケたです。

×　×

どつちか迷つて、どつちかが決定であれば問題は自から決するが、伯母さんといふ人の話によると一の方は子供が三人もあるし、こつちのつて二人のつれ子[illegible]

な人でも將來子供たちの心理の上に色々惡い影響があるだらうし、自然夫婦關係にもヒビが入る、といつて若い方の人は一今こそ若い人にありがちな一図に思ひつめて。

「ナニ、子供なんてボク選任をもちます」

なんていつてゐるが、一年經ち三年經つうちには、若いだけに危險が多い。

となると。

「妾たちもつい思案に餘つて先生の御判斷を仰ぎたいんです」

だそうだから、自源齋先生、スッカリ冷汗をかいちやつたです

といつて

「あンた方に判斷のつかぬことは、ワシにも判斷がつかね」

とかぶとを脱ぐ譯にもゆかない今の自分である。インチキ自源齋先生、父もや問題に逢着した

（つゞく）

（寫眞は女連れのお客と自源齋先生）

臺北軍は惡球に手を出し過ぎた

渡邊投手の疲勞も敗因

戰評……横澤三郎氏

【東京支局特電八日發】東京、川崎兩軍が慘く爭つたダークホース神戸軍がどの程度迄臺北軍に食ひ下るか、又強打を誇る臺北軍が如何にしてミラクル投手木村の球を打ちこなすか戰前より興味深いものがあつた、試合は一進一退勝敗の豫斷を許さぬ好試合であつたが臺北軍は木村投手に對し最初から打ち主義に出で

凡打に終つてゐた、コントロールの良い木村投手に對して打ち主義に出たのは常を得た戰法ではあつたがあまりにボールに手を出し過ぎて凡打に終つてゐたのは一考を要すべきだつた、渡邊投手は連日の投球常の如くならず前半から不安を思はせたバックメンの好守に六回迄は得點を與へずに終つたが七回に入るや第一打者森口に二遊間に安打され次打者のバンド又も捕手一擧に懸投して無死、續く小栗バンドして一死走者二、三壘の時木村に四球を與へて滿壘となりラストバッター加藤にスクイズを敢行され遂に得點を許し次打者梶上に又も左翼にテキサスされて遂にプレートを臨岡に讓つたのは惜かつたが加藤にスクイズされた時ラストバッターではあるし回數から見ても當然スクイズに出る場合であるから第一球目から直球で投げ込んで行つたのは

考へ物ではなかつたらうか？渡邊に變つた臨岡も橋本町田、森口に安打されて二度渡邊と交代した今日の臺北軍は最初から木村投手に對し相當に良い當りを出してゐたが運惡く敵の眞正面を衝いたので安打とならず益々焦り早く得點を得んとして惡球に手を出して凡打してしまつた、このあたりに敗因があつたのでは無いだらうか尚日の連投に疲勞して渡邊投手の肩が亂れたのも大きな敗因の一つであつた

臺北對神戸の野球戰經過

都市對抗野球決勝戰臺北對全神戸は既報の如く四A對零で全神戸の勝となつたが試合經過左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
神戸	0	0	0	0	0	0	2	2	A	4A
臺北（先）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（臺北）[illegible]

（神戸）[illegible]

△第一、二回　事無し

△第三回（臺北）油井中飛川島左飛內山右飛（神戸）[illegible]上右飛、大橋右前安打に出たが二盜に失敗

△第四回（臺北）才木遊失策に生き[illegible]一死[illegible]

△第五回（臺北）渡邊の右翼線を破る快打は野手の好守に阻まれ田子の一壘スタンド前の邪飛も捕手の好捕となり、油井一邪飛に三者凡退（神戸）小栗三飛、木村中飛以下不明

△第六回（臺北）川島遊飛、內山に代る木多遊飛、才木三飛（神戸）（內山退き木多右翼に入る）大橋三飛、町田左飛、以下不詳

△第七回（臺北）三山投飛、黑田右飛、田中左飛（神戸）森口遊飛強突安打に出で宮崎に代る泉谷の捕前バンドは內野安打となつて無死走者一、二壘神戸絶好のチャンスを迎ふ、小栗投前バントで走者三、二壘に進み木村二一三代四球を得て一死滿壘、加藤投前バンドを渡邊ファンブルして森口ホームイン、加藤一壘に死して二死となつたが梶上左前にヒットして泉谷還り（渡邊一壘臨岡投手黑田一壘となり油井退く）大橋中飛に終つたが神戸ラッキーセブンに二點を先取す

△第八回渡邊左翼に大飛球を揚げて退き田子左飛に二死後臨岡左前安打に出で川島二越ヒットに走者一、二壘を占めたが本多二壘前後に飛球を揚げてチャンスを逸す（神戸）無死町田中前安打中堅手ファンブルする間に二壘を占め橋本の右前安打で町田三進橋本二盜、森口中前安打で町田生還、橋本三進（以下不明）

△第九回（臺北）才木左前安打したが三山の三邪に封殺され黑田四球、田中捕邪飛、渡邊遊ゴロ邪邪で二死滿壘となつたが田子左飛して臺北最後の攻擊も遂に空しく四A對零全神戸は强敵全臺北を敗つて優勝旗に臨むこととなつた

交通團の謝電

都市對抗野球戰に力鬪善戰決勝戰まで漕ぎ付け惜くも神戸軍の爲めに敗れた臺北交通團より本社宛左の如き電報があつた

御期待にそむき自責に堪へず熱烈なる御後援を深謝す　交通團

滿倶勝つ

對名古屋戰

八A對七

【東京八日發電通】都市對抗野球名古屋對大連は午後三時四十分より球審森田、壘審森田、井口三審の下に名古屋先攻に開始八A對七で大連の勝ちとなる

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
大連	3	2	0	1	0	1	1	0	A	8A
名古屋	3	2	1	0	0	0	0	0	1	7

尚決勝戰は九日午後三時より神戸對大連戰を行ふ

北一中勝つ

對臺正俱樂部戰

臺正俱樂部對臺北一中の野球戰は八日午後二時半より圓山球場に於て開催、午後四時六對四で北一中の勝に歸した、因みに第三回戰は九日午後二時半より圓山球場に於て擧行する由、メンバー左の如し

（臺正）[illegible]

（北一中）[illegible]

球審　田中、壘審　玉井、三橋

[illegible]

松竹　市川右太衛門　大江美智子　小夜文子　主演
仙台へ現はれた退屈男
青春圖　◇　海軍戰鬪演習
世界2館

漢文臺灣日日新報

汪氏行動政界動搖
北平會議結果
報告於蔣介石氏

七日北平電。順承府之蔣東北軍將佐會議。開至七日午前五時。次張學良。與張群。方本仁等協議。更召集北平政務委員會。鳩首協議。急派鮑參謀長。乘飛行機赴漢口。對蔣介石氏。報告一切。午後五時。又於順承府。召集將佐會議。汪兆銘所投一石。於當地政界。惹一大波紋。但一般所見。北華政情。有使學良難以急速下野之事情。結局不與汪兆銘同其行動也。

梨本宮殿下
元帥號親授式

八日東京電。梨本宮殿下元帥號親授式。八日在那須御用邸舉行。是日大將宮殿下。偕石川御附武官。午前七時二十分。由上野驛御發。午後二時。參內行宮。齋藤首相代理荒木陸相。林式部長官。鈴木侍從長侍立。天皇陛下對殿下。賜以殊勳勅語。親授如左官記。

陸軍大將大勳位功四級　守正王
列元帥府。特賜元帥稱號。

殿下於午後八時二十分。上野驛著歸京。

對於武藤大使
關東軍司令官親補
全權大使關東長官親任式

八日東京電。對於武藤大將之關東軍司令官親補。特命全權大使。關東長官親任式。於梨本宮殿下之元帥號親授式後行之。次對梅崎中將。舉第二十師團長親補式。

陸軍大將正三位勳一等功二級　武藤信義
補關東軍司令官
陸軍大將關東軍司令官正三位勳一等功二級　武藤信義
兼任特命全權大使並關東長官
陸軍中將從四位勳二等　梅崎延太郎
補第二十師團長

聯合會
慰留學良

八日北平電。七日夜順承府之北平政務委員會。及軍事整理委員會聯合會。張學良提議如左。

因東北失地回復不成。負責辭職。今後河北政務。全權委任政務委員會。軍事委軍事整理委員會辦理。

各委員極力慰留之。學良不肯。八日夕發下野通電。

綏靖公署
參謀長
訓令各軍

八日北平電。北平內外物情騷然。學良綏靖公署。以參謀長之名。八日朝訓令各軍如左。

不可惑於流言宜精勵軍務。

縱貫線通
列車照常運轉
但數處要徐行

既報中南部豪雨。斗南。斗六間之雲林溪鐵橋。被洪水沖斜。自一日以來。列車不通。至四日。得以徒步連絡。關該鐵橋復舊。由鐵道部晝夜兼行工事。去八日已得開通。為是縱貫線得完全運轉。時間亦照常。但有數處。列車通過要徐行而已。於是各驛發著時間約延三十分也。

手卽死。滿洲國人二十餘名。負重輕傷。日本人無被害。

北方巨頭
暫滯北平

八日北平電。張學良決定下野。商震、徐永昌、孫殿英、宋哲元等。恐時局重大變化。暫時決定滯在北平。

馬軍殘黨
殆已全滅
司令部發表

七日奉天電。司令部發表甘粕部隊。與騎兵隊協力於海林東方山地。掃蕩吳松林所指揮馬軍殘黨。至今日殆已全滅。

匪賊壞鐵橋
奉天線
列車顛覆

八日奉天電。七日正午錦州發奉天行列車。夕刻通過高山子時。因鐵橋被匪賊破壞。顛覆大破。機關

新黨命名「國民同盟」
指名常務委員七名

八日東京電。國策研究俱樂部。八日午前七時半。在事務所。開立黨準備協議會。立黨準備委員會委員長。推安達氏。立黨時欲命名為國民同盟。今後至立黨之間。為國民同盟準備委員會。常務委員。由安達氏指名如左。

井上剛一。中野正剛。山道襄一。古屋慶隆。小池仁郎。佐藤啓。清瀨一郎

又同俱樂部。為國民同盟準備委員會。臨於來臨時議會。八日午後。[illegible]明於衆議院事務局。

賴尚和氏
授醫學博士

八日東京電。嘉義出身賴尚和氏。經對京都帝大。提出學位請求論文「實驗的腎臟害時之血行器機能的態度」。八日由文部大臣授與醫學博士學位。

張學良致電汪兆銘
已既辭職望其留任

八日北平電。張學良。八日朝對行政院長汪兆銘。發電如左。

余既負一切之責。決意辭職。望貴下留於現職。精勵職務。

學良八日中發通電

八日北平電。張學良之下野通電。至八日夕刻發出。該通電乃因汪兆銘辭職要求通電之理由所謂因學良軍費強要者。主為辯明之。熱河及北華財政難。到底熱河侵入之外。難以禦敵。不得已乃求中央補助。且負東北失地責任。辭官職一切。縷述此趣旨者云。

三部長辭職
顧孟餘、陳公博、羅文幹

八日南京電。汪兆銘下野。汪派鐵道部長顧孟餘。實業部長陳公博。外交部長羅文幹。七日夜對國民政府提出辭表。

時評

○匡救時局。財源靠仰公債。不特本年。且擬及之來九年度。老藏相。高唱農村更生。不宜專賴政府之言。意味深長。未可厚非也。

○武藤大將。以一人兼滿洲全權。關東軍司令官。關東長官。親任式。如期舉行。國家對滿政策。從此統一刷新矣。

○有志於滿洲者。於其統一刷新成後。相機而行。或可遂願。若然行之。縱一時有可觀。亦如曇花耳。豈籍近事。不當引為鑑乎。

○汪精衛君。決意引退。拉以勸之張漢卿君。君一時藉口於治安維持。而監察院。則決議免職查辦。不少存其面目。辭職宜也。然果去得分明耶。

○內臺人等。理宜融和。然實績未大著。猶煩叡慮及之。恐懼莫措焉。僉存胞與。捨小就大。不爭善導。心悅誠服。自同水乳矣。

○最近金貴。島婦多將首飾賣出。得款生息。冶容之俗一變。儉約之風以長。實生活改善之一道也。為男子者。好從而勉之。

○近來有骨肉相殘。因以弒父母者。昨今甚有現職教員。烝其舅母以成孕胎者。倫常法軌。凌夷至此。安得起包孝肅其人。而懲治之耶。

○強盜殺人未遂。使自動車業者。戰々兢々。相戒不敢夜出。或人不特不責其父。不能以義方教子。反稱其為吏勤謹。社會無所制裁。倫常法軌。凌夷有自。甚可慨也。

滿洲政府於十一月末
聲明法權撤廢

七日奉天電。滿洲政府。對中外聲明。將於十一月末撤廢治外法權。先求日本開始交涉法權撤廢之事。右撤廢要求以前。充實國內法院。改善監獄。特殊監(收容外人)新設其他。完備司法施設。求日本關係當局來滿調查。

新竹在鄉軍人
戰跡訪問展期

既報在鄉軍新竹州聯合分會。本定七日。訪問竹南郡番地戰跡。值是日中川總督。到竹巡視。乃展期於來十四之星期日。參加會員。目下將近百名云。

圓山運動場
密會兩組
各說諭釋放

臺北市圓山運動場。晚間常有男女密會于場內。最近北署。常接到此種投書。於是同署鈴木。林兩風紀係。于去七日午後十一時半。密行于場內。檢舉市內西門町。活動寫眞館樂士。久保田某。年三十九。同町假名孔田サチ。年三十二。及太平町人。黃某。年二十四。七星郡士林庄人。某酌場女給。葉氏愛。年十九。兩組。留置于北署究問。去八日午前中。各加說諭釋放云。

中川總督巡視動靜
在新竹公會堂開茶話會
招待地方重要官民百五十名

中川總督。去八日午前十一時。招待新竹州下重要官民百五十餘名。於公會堂。開茶話會。總督敘禮。略與中南部同。終言若施行政治。宜知地理。及多接地方人。聽取意見。際此炎帝。如斯多數臨會。不勝感謝。其對於是。內海新竹州知事。代表一同述謝。略謂本州之天然資源。不惡他處。因乏財政。不能施設。甚感遺憾。但州民皆和衷協力。財力之乏。欲以州民之力。及意氣補之。勇往邁進。以開發文化。本州有漁港修築。改修道路及河川。天然瓦斯工業。法院獨立等諸問題。此等欲懇總督閣下援助。始能解決。望閣下鑑州民熱意。希為援助。於主賓互祝健康。至十一時四十分散會。

優勝杯庭球戰

東石郡下第二回庭球優勝杯大會爭奪。去六日正午。開於朴子球庭。至午後五時。結局ダブル優勝杯。為朴子塗樹林。裕金益二氏所奪。シングル為朴子西村國雄氏所得云。

檢舉賭徒四名

新竹市客雅人戴丁標。同市吉羊崙人王朝基。併竹郡六家庄九甲埔黃能發。舊港庄油車港人郭梅。共四人。去六日下午三時起。在北門二六七陳某之處聚賭。被北門警所林巡查檢舉在案。

總督巡視
竹市代表陳情
八日在水源地

關于新竹頭前溪治水工事及舊港築港。新竹支部法院昇格諸問題。係年來懸案。屢向督府。提出請願。而市民均望當局早施。者番乘中川督憲巡竹之機。乃由市民選出清水。鄭神寶。鄭肇基。松橋。桑原。鈴木諸氏。為代表。昨八日下午一時。在水源地事務所。更向中川督憲。一番陳情。

總督歸北

中川總督一行。自一日以來。巡視西部臺灣。去八日午後三時五十五分列車。歸抵臺北驛。

上屋案因一切破算
乃出最善之途
堀田交通總長談

臺灣倉庫株式會社。本于總督府之慫慂。大正五年設立。爾來十六年。受基隆高雄之官設倉庫貸下。于倉庫業兼營運送業。然受官設倉庫一手貸下者。而兼營運送業。對其他運送業者。恐有不當壓迫。故倉庫會社。宜只營倉庫業。斷然廢止運送業。誠本島運送業界多年之要望。而當局亦以此為妥當。[illegible]完成。為其要決定其管理方法。而年來此種宿題。亦須同時解決者。認為最適機宜之措置。乃分離倉庫會社運送業。而以在基隆及高雄上屋及倉庫。全部貸下同會社經營。企圖其實現。然由倉庫會社所分離之運送業之處置。及上屋之全部。不可以同一會社許。港灣利害關係者間。以此為中心。生出議[illegible]亦一般所記憶也。顧倉庫會社之運送業分離。及依單一主體之官設上屋倉庫管理。宜解決本島運送業界多年懸案。竝所以使港灣作業能率向上。斯于本島產業交通。發達改善上。為適切計策。自不待論。然其實現。各種利害感情相錯綜。事態至于困憊。洵屬遺憾。第事態雖如何困難。而排除一切障礙。將其事件進行。應非不可能。唯接岸貨役之統一。以後要改善本島運送業界。然因是須求多數當業者諒解協力之許多懸案。以現在空氣而強行之。恐有一利。而百害隨之。反誤大局。當局本于當初所計理想及當局方針。諸君所批策大部分抱負。確乎本島運送業界現在。矯正其缺陷。極為妥當。然其努力所生結果。竝至其結果之徑路。與當局及關係者之衆思。大生懸隔。為是欲得一般當業者理解。殊為困難。換言之。事與志全相違。乃放棄從來一切事宜。而全歸于事前之白紙。而出以新辦法。為最善之途。信為現在所剩唯一之途。卽倉庫會社之運送業兼營。暫時容認。將既設官設倉庫及其敷地。全部賃貸于會社。而就新設之上屋倉庫。照左記處理。

上屋倉庫處理法

一、新岸壁第十四號十五號之一階。同十六。十七。十八之一階及二階。為上屋開放。由交通局管理。

二、新岸壁第十四。十五號之二階及三階。為倉庫。如從來貸下會社。新十七、十八號三階。為倉庫。貸下會社(註)第十六號三階。交通局使用。

三、上屋管理法仍舊。但第十六、七、八號二階。因新充當上屋。考慮與一階諸裝設完等。改正上屋使用規則。二階至七日無料。八日以後一日徵收一噸十錢使用料。

四、附屬起重機。一切仍舊。由交通局管理。附屬昇降機第十四、十五號。附屬昇降機同樣。使會社管理。徵收得認可賃費。

五、基隆倉庫每戶貸料。于所許可之一定料金。使會社應現賃之需要。與貨主或運送業者協定

銅價跌下影響產金
政府考究產金政策
期待金瓜石新精錬所

對美滙水慘落。于內政及外交問題。雖有幾分左右。而根本問題。因我國金保有額之減少。國際信用低調使然。固無異言。現在五箇國金保有額四億一千萬圓。比大正八年之最高保有額十四億。殊為寒心。政府為此難局打開之一策。考究產金政策。然至最近更遇難局者。內地產金之六成。為製銅副產物之生產。而因銅價之跌下。于採算上。產金益形減退。因而事府金見切迫。要之問題在增加金保有額。內地及朝鮮臺灣。一箇年產金總額四千二百貫。而昨年臺灣產金。約五百貫。而現在問題之金瓜石鑛山新式精錬所(經費百五十萬圓)。若見實現。則一箇年更圖增產五百貫餘。得為金問題解決之一助。而總督府關此問題。正為指重考究。平塚長官。于六七日之實查現地。實為偶然者

賊入斗六女公

斗六女子公學校。自四月以來。被鼠竊潛入事務室者兩次。去六日夜。再被破壞玻璃窓入內。搜索机箱。幸無損失。越七日朝發見報官。有那賀刑事。到場檢證。犯人探查中云

竹山

交通復舊

既報。竹山郡下。去一日。遇豪雨。各地交通杜絕。如郵便物新聞。及一般出入皆不能。至五日。竹山與林內間之濁水溪。始用竹筏連絡。又水底寮名間々濁水溪。亦以流筏連絡。然因鐵道軌道。及自動車路。崩潰或流失數處。現急修補中。中途概依徒步連絡。全通。須候數日內云。

中元普施

去四日。為舊曆七月初三。中元普施。是日媽祖廟前。消費市場內。新舞臺前。共演戲三齣。入夜陳列祭品。更加熱鬧。觀者擁擠不開。市上較昨年。更甚幾分活氣。但因日前洪水。諸部落橋梁流失。近村住民。來觀絕少云。

南投

祝落成

昨年中由保民醵出。投下四千餘圓之。士城派出所。新築告竣。訂來十三日午前九時。舉落成式。現由建築委員長黃帆氏。而邀官民多數參集。

警官比武

大日竹山郡役所警官。十餘名來投。在南投武德殿。與同郡警官比武。其結果悉道南投勝。

改選役員

南投郡下保甲役員任期。告滿名間定來十五。十六兩日。[illegible]水十一。十二兩日。大庄十九。二十兩日。挨仔脚二十。二十一兩日。營郡直轄。因欲杜絕運動。故其期日。尚嚴守祕密云

北港

畜產講話

由北港郡畜產改良組合聯合會主催。定自十日起。八日間。照左記順序。開畜產講話會。歡迎多數往聽。

一、八月十日午前九時土間厝保甲事務所。午後一時水林保甲事務所。
二、八月十一日午前九時蔦松保甲事務所。午後一時樞梧保甲事務所。
三、八月十二日午前九時新港保甲事務所。午後一時口湖保甲事務所。
四、八月十三日午前九時下崙保甲事務所。午後一時三條崙保甲事務所。
五、八月十四日午前九時飛沙保甲事務所。午後一時四湖保甲事務所。
六、八月十五日午前九時牛挑灣保甲事務所。午後一時好收保甲事務所。
七、八月十六日午前九時元長保甲事務所。午後一時新街保甲事務所。
八、八月十七日午前九時容子厝保甲事務所。午後一時。龍崙保甲事務所。

靈柩被流

北港街北港人王某。去八月一日午前八時。因葬於新街胡盛塚。因自數日來豪雨。是夜十一時頃。北港溪水氾濫。各處受浸水。該柩被流往約六町之遠。卽船頭埔蔡成製油工場上方排水護岸。被該地農夫發見。隨將各處布說。其族聞知。立往拾起。設靈改葬。

斗六

方委件數

斗六街方面委員。前月中所辦理件數。四十九件。事件別。卽相談指導十一件。保護救濟十七件。兒童保護一件。周旋紹介十件。戶籍整理一件。金品給與九件。

召喚助役

元斗六街助役。居城貞夫氏。現辭退職。奉職于員林郡員林街。去七日因某土木技手事件。亦被斗六出張中之上野預審判官召往取調。

出席大會

關係七日午後二時。在嘉義公會堂。所開之蓬萊米移入制限反對案南州民大會。斗六街地主。及米商等。於前一日午後一時。集於街役場。磋商結果。決定地主舉郭沙棠。張棋。郭如梁三氏。米商舉倪源復。劉仁德。張永世。高琰選。顧永諸氏。為代表出席。

軌道架橋

此回洪水。[illegible]軌道會社斗六出張所管內之軌道橋梁。被流失數處。交通連絡杜絕。此二三日來。天氣回復。該所長池田孫作氏。及會計役曾我英氏。分頭出張各地。極力監督造橋。近日中必能復元云。

東石

災害續報

東石郡布袋庄管內。者番暴風雨害。其他部落。雖有浸水。被害無多。惟新塭部落。魚塭三百六十甲。被洪水流潰。有所養之虱目魚。均被流失。損害額約七萬餘圓。家屋浸水三尺以上百戶。三尺以下。二百五十戶。住民數百絕食。而且交通斷絕。六日布袋庄長聞知。急偕役場吏員。携帶白米四石木炭千斤。到該地派出所。設法分配救助之。

慰問相踵

朴子街婦人會長東石齋藤郡守夫人發起。對婦人會員募慰問金。購貨品物。去六日偕會員十餘名。携帶慰問品。到六腳庄下双溪罹災地。贈與罹災者。又朴子街區々長。亦偕區員等。於同日往同地。贈罹災者。以白米鹹魚諸慰問品云。

住民感謝

東石郡六腳庄長黃雅爵。隨助役及下双溪保正侯啓斯。侯乾臨。侯伯勤諸氏。此回對於下双溪水災。獻身的救助。住民皆感謝其志云。

詩壇

息影　五十嵐海洲

息影林泉下。山中一枕安。
不知人海上。重疊幾波瀾。

讀今村小漁友人問訊詩次韻

閒吟孤嶼對遙天。牡蠣堆墻絕海邊。
拍岸新潮加減好。迎君何日有歸船。

遊龍山寺

金碧輝煌接寺城。佛燈無盡放光明。
幾時傳得西來法。廣向東方濟衆生。

遊劍潭寺二首

一劍空潭歲月深。波平江畔水鳴琴。
照人隔岸青山色。便是無言古佛心。

松柏蒼蒼世外蹤。只聞精舍夕陽鐘。
劍潭水似禪心徹。諸品無塵聽臥龍。

五味與六味

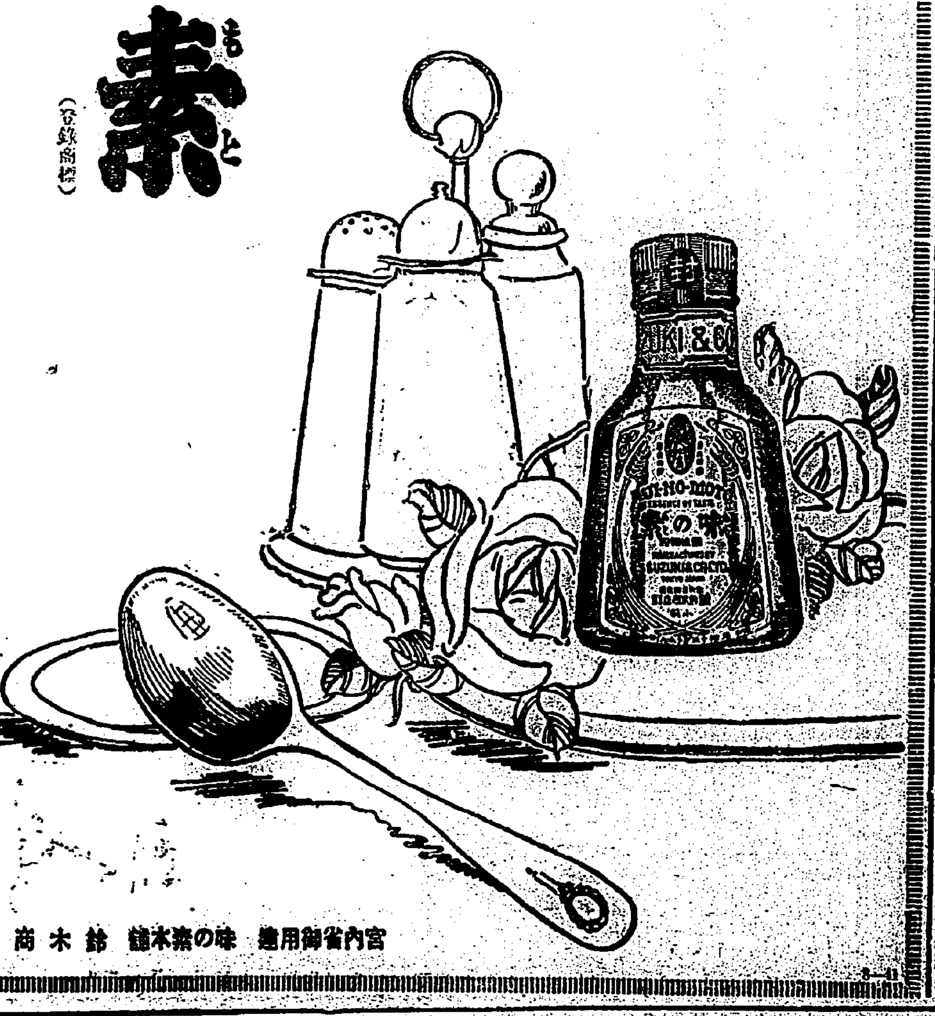
古云五味。是甜酸苦辣鹹。現今五味。究不足以含各物之味。蓋甜酸苦辣鹹之外。又多一鮮味。鮮者味の素也。

登錄商標

味(あぢ)の素(もと)

(登錄商標)

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店



臺灣日日新報　夕刊

八月八日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯印刷人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺南支局 [illegible]
臺中支局 [illegible]
花蓮港支局 [illegible]
大阪支局 大阪市 [illegible]
東京支局 東京市 [illegible]

ネームプレート
木山標記本店
大阪住吉區アベノ筋[illegible]
電話代表天王寺六五一

懸案の上屋問題
解決案發表さる
八日、堀田交通局總長から
ホテルに運輸關係者を招いて

久しく懸案となつてゐた基隆上屋問題に關する解決案は八日午前十時半より鐵道ホテルに於て發表された、鐵道部側から堀田交通局總長、戸水庶務課長、松本港灣課長、小川運輸課長等臨席し運輸關係者としては松本郵船、竹内商船、三巻、近江、安田、柏原、安座の諸氏外島内主なる米穀商等三十名列席した、一同席に著くや**堀田總長**は簡單な挨拶を述べた後

「本案は所謂解決案ではない、當然最初から斯くの如き處置を採る可き方法によつた迄であるが必ずしも理想案とは思つてゐない」

と冒頭して左の如く發表した後堀田總長は

「此の案は決して所謂解決案ではない、こじれた拗りを元に戻し白紙に返つて置いたものである、けれども將來は何日迄も安らかな眠りを貪らうとするものでなく理想に向つて進まねばならぬと考へてゐる次第である」

と述べた

總てを破算して
最善の途を踏む
之が最後の解決案ではない

堀田交通局總長の發表

臺灣倉庫株式會社は總督府の慫慂に基き大正五年設立せられたるもので爾來十六年、基隆及高雄に在る

官設倉庫 の貸下を受け倉庫業を營むの傍運送業をも兼營し來りたのである、然るに官設倉庫の一手の貸下を受け居るものが運送業を兼營することは自餘の運送業者を不當に壓迫するの虞あるから倉庫會社は宜しく倉庫業のみを營み運送業は斷然之を廢止すべきであると謂ふことは本島運送業界多年の要望であつて當局といへども固より此主張が極めて妥當であることを年來認めて居つたのである、偶々基隆新岸壁

上屋倉庫 が完成し其管理方法を決定せねばならぬこととなつたので此年來の宿題をも之と關聯して同時に解決することが最も機宜の措置なることを認め倉庫會社の運送業を分離せしめ之に代ふるに基隆及高雄に在る上屋及倉庫の全部を同會社に貸下げ倉庫の專業をなさしむるの方針を樹て其實現を計つたのである、然るに倉庫會社より分離したる運送業の處置及上屋の全部を同一會社に管理せしむることの不可等を中心に運輸利害關係者間に論議を生じ問題は紛糾に

紛糾を重ね たことは一般の記憶に新なる所である、惟ふに倉庫會社の運送業の分離及上屋管理の統一主旨に依る官設上屋倉庫の管理は本島運送業界多年の懸案を清算し港灣作業の能率を向上せしむる所以であつて本島產業交通の發達改善の上に適切なる計畫なることは論を俟たざる所であるが之が實現に當つて各種の利害感情相錯綜し事態が極めて困難なる場面に逢着するに至つたことは洵に遺憾である、事態が如何に困難なりとも凡ゆる障害を排除して此儘に事件を遂行せしむることは敢て不可能でないが

接岸荷役 の統一を始めとして今後幾多の當業者の諒解協力を求めねばならぬ幾多の懸案を控へて居る今日斯うした空氣の裡で本件を押し通して行くことは一利あるも百害之に伴ふものであつて却つて大局を過るものと謂はねばならぬ、言ふまでもなく當局の方針が當初に立案せられたる理想及當局の方針に基き當ける考は確かに本島運送業界現在の缺陷を是正せむとするに在つて極めて妥當であつたのである、然るに其の努力の生みたる結果遂に結果に至るまでの經路が當局及關係者の素思と著しき懸隔を生じ之が爲めに一般當業者の理解を得ることが困難ならしめたのである、換言すれば事志と違つたのである、斯故に今や總てを

破算して 從來の一切を捨てて全然從前の白紙に立ち歸り更に改めて新なる一步を踏み出すことが最善の途であるのみならず現在に殘された唯一の途であると信ずる、即ち倉庫會社の運送業兼營は從來の通り之を認め既設官設倉庫及其敷地は總て之を同會社に貸付し新設の上屋倉庫に付ては左記の通り處理することに決定した次第である

上屋倉庫處理法

一、新岸壁第十四號十五號の一階、同十六、十七、十八號の一階及二階は之を上屋として開放し交通局に於て管理す

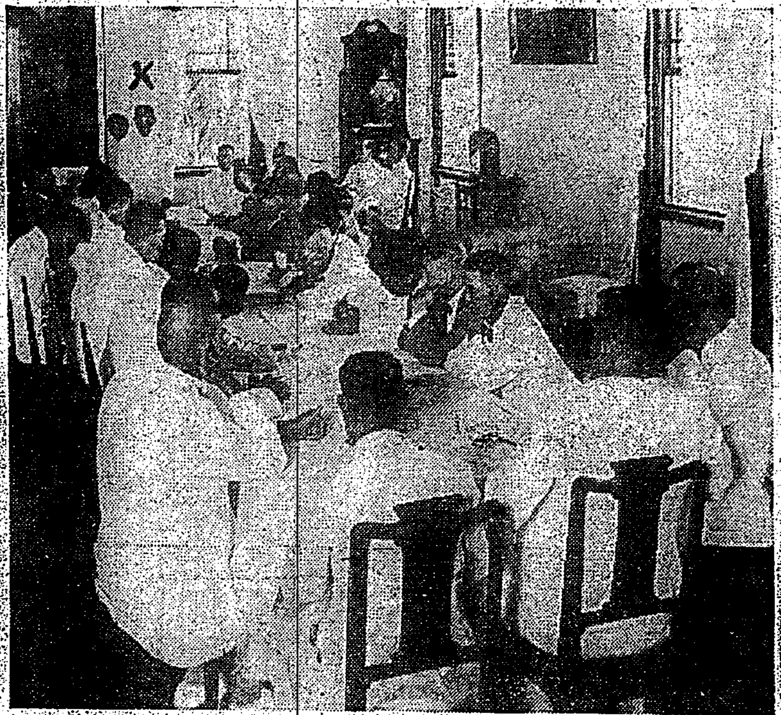
二、新岸壁第十四、十五號の二階及三階は倉庫として從來通り會社に貸下げ尚第十七、十八號三階は之を倉庫として會社に貸下ぐ

【註】第十六號三階は交通局之を使用す

三、上屋管理方法は從來通とす 但上屋第十六、十七、十八號の二階を新に上屋に充當するに付ては二階との諸掛の弊害を考慮し上屋使用規則を改正して二階は特に七日迄無料八日以後に一日一噸十錢の使用料を徵收す

四、附屬クレーンは總て從來通り交通局に於て管理し附屬エレベーター第十四、十五號附屬エレベーター同樣會社をして管理せしめ認可を得たる實費を徵收せしむ

五、上屋に於ける倉庫の戸前貸に就ては許可したる一定料金に於て會社をして現實の需要に應じて荷主若くは運送業者と協定せしむ



倉庫問題解決案の發表 ×印は堀田總長（鐵道ホテルにて）

張學良遂に辭表を提出
政權軍權接收者の派遣を要求

（南京八日發電通至急報）張學良は七日夜國民政府に對し辭表を提出し政權及軍權を接收する重要人物を夫々南京政府より派遣されたいと要求して來た

失地の責を引いて辭職の通電

（天津八日發聯合至急報）張學良は七日夜緊急會議を開き協議の結果下野を決意し即夜汪兆銘その他に充て『滿洲事件發生の結果東北の地を失ふ引責辭職す』との通電を發した

國民政府今や危機に直面す
羅外交部長も辭表

【南京七日發聯合】外交部長羅文幹は七日突如辭表を提出した、氏の辭職は張學良を理由とするものだが、汪兆銘が行政院長の辭表を叩きつけて上海に立去つた今日、國府内の瓦解は依然表面化したと見るべく、更に他の政府要人も辭職する惧れあり、國府は今や重大危機に直面するに至つた

緊急要人會議開かる
汪兆銘に慰留電報を發す

【南京七日發聯合】重大危機に直面した國府は七日午後緊急要人會議を開き、先づ第一に汪兆銘の辭表却下に決し、直に慰留電報を發すると共に何應欽らを上海に派し汪の翻意に努めしむる事となり、何は午後上海に急行した、尚漢口にある蔣介石に急遽歸京方を要請する等今や國府は要人が[illegible]に大混亂の態である

汪氏の辭意固し

【上海七日發電通】汪兆銘氏の突然の辭職聲明は國民政府部内に中央政府方面に多大の衝動を與へ、政府部内は大狼狽の態で、政府主席林森氏は內政部長黃紹雄氏を上海に派遣し、七日午前十時汪氏を訪問せしめたが汪氏は病氣と稱して會はず、その他政府の要部とも面會せず下野の固き決意を示してゐる、汪氏の辭職は一身を犧牲にして學良の下野を實現せしめんとするものであるが、蔣介石氏は北方軍閥の押さへとして役立てる學良を罷免する意思なく、國民政府部内の紛糾は一層擴大の形勢である、尚行政院副院長宋子文氏は院長の職務代行のため今夜の夜行で南京に赴くに決した

反蔣運動の烽火
蔣の獨裁に憤慨し

【南京七日發電通】汪兆銘の辭職に狼狽せる蔣介石派では七日午後南京で中央常務會議を開いた結果、何應欽、居正の二名を上海に特派し慰留させるに決し、別に蔣介石、林森連名で汪兆銘に慰留電報を寄せて來たが、汪氏の決意は堅いものである、汪氏は元來蔣介石の獨裁政治打破の使命を帶びて國民政府入りをしたものであるが、其後蔣氏が一政府の首となれるに拘らず一切の政治が蔣介石その與む宋子文の同意なしには行はれず、內治外交とも更に蔣介石の指揮を仰がねばならぬ有樣に憤慨し、國內問題を口實に國民政府を去り、立場を代へて反蔣運動の烽火を揚げべく決意したものである、從つて國民政府としては汪兆銘の下野に依りて天下は再び蔣介石と宋子文の手中に歸し名實共に蔣介石の獨裁再現となり、一方反蔣運動は[illegible]汪兆銘一派に依つて[illegible]されるものと見られる

戸前貸を許すのが
唯一つの新味
アヤだけは一應解けた
松本近郵支店長の談

倉庫上屋倉庫の解決案に付近郵支店長松本晃吉氏は次の如く語つた

今度の解決案は堀田總長も言はれる通り全く御破算といふところで騒ぎが起る前の狀態に還元したことになる、で結局こんながらかつた感情を打ち切り大體現狀維持でゆきお互に將來もつと好い方法を考へ樣との意味が含まれてゐるわけで從て倉庫問題が之で全部解決したとは言はれない、それで大體は從來やつて來た通りであるが唯た一つ違つてゐるのは倉庫會社に戸前貸を許すといふことで之だけは運送業者の意見が容れられた事になる、臺灣倉庫から分離した合同運送も今後は御自由にといふことになり結ぼれてゐた色々のあやだけは之で一應解けたものと自分は考へてゐる

解散か、存續か？
合同運送の運命
關係者と相談の上決めたい
臺灣倉庫專務三卷俊夫氏談

臺灣倉庫の專務三卷俊夫氏に決定內容に關する會社側の利害及運送兼營等について意見を聞けば左の如く語る

まあ實際やつて見ればわかりません、大體に於て從來通りで餘り變つたことはないでせう、夫の昨年十一月に創立した臺灣

合同運送（資本金二十五萬圓全額拂込）は初め倉庫會社の運送分離を條件として上屋倉庫を管理させるといふ當局最初の方針に基き臺灣運輸及臺灣運送荷役の兩社と陸上運送だけ合同し之に[illegible]を加へて營業開始の豫定であつたが當局案が頓挫したので實際營業を爲すに至らなかつたが臺灣倉庫でやつてゐる運送業と合同運送でやるべき運送業とは重複しないところとあるとは云へ今度の上屋倉庫問題解決と共に倉庫會社の

運送兼營 は一時認められた結果兩社の運送を兩方共やつて行くといふのも考慮の餘地があり臺灣運送荷役側とも相談研究の上合同運送を解散するか存續するかを決したいと思ふ、それから當局今度の指示に依り臺灣倉庫に基隆倉庫の戸前貸を認めて荷主若くは運送業者と協定せしむとあるが之については倉庫會社に於て今から大に研究の上荷主や運送業者の爲め適當したいと考へる

新竹公會堂で
茶話會
總督が州下の官民を招待

【新竹電話】中川總督は八日午前十一時から新竹州下の主なる官民百五十餘名を公會堂に招じ中南部で行つたと同樣の施政方針を述べ政治を行ふ上には地理を知り多くの人に接して意見を聞く事は最も必要な事と思ひ御案內した所炎暑にも不拘多數御來會を得た事を感謝する

と結び、これに對し內海新竹州知事は一同を代表し

當州は天然の資源においては他に劣らぬが財政の貧弱なため施設の出來ない事は遺憾である、しかし州民一致の和の力においては他に遜色はない、財力の乏しきは州民の力と熱意をもつて補ひ當州文化の開發に邁進する考へであるが静觀するに幾多の大問題があり、たとへば漁港の修築、道路改修、河川の改修、天然瓦斯工業の發達の如き又は法院獨立軍隊兵營誘致問題があります、これらは總督閣下にお願した通り總督府の御援助にまたねば解決出來ない、閣下には州民の熱意に對し御援助の程を御願ひします

と述べ主客の健康を祝して乾盃十一時四十分散會した

新竹市の有志
總督に陳情
頭前溪治水問題
その他について

【新竹電話】新竹市の有志鈴木、[illegible]、蔡、清水、鄭[illegible]、鄭神[illegible]の六氏は八日午後一時水源地休憩所に中川總督を訪問し頭前溪治水、南寮漁港、法院問題等に關し促進方を陳情した

中川總督
けふ歸北
巡視を終つて

中川總督は一日以來西部臺灣の初巡視中であつたが、水害にも拘らず日月潭を視察したのみで日程通りの巡視を行ひ八日午後三時五十五分臺北驛着にて友部交通局長、栃山秘書官等を隨へ歸北した

學良から
脅迫的命令
熱河の湯玉麟に

【奉天七日發電通】張學良は最近熱河の湯玉麟に對し全力を擧げて日本軍に抵抗し且日本軍の進出行動は即刻打電すべしと脅迫的命令を下した湯は內心學良に對して不滿ならぬものがありと傳へられ居り今後の態度は注目さる

その日その日

○汪兆銘の投げた一石は、北支に大きな波瀾を起す、第三者にはトテモ面白い國府劇

○蔣介石と張學良との實力派連盟に投げ付けられた爆彈だが、何處まで手ごたへあるか疑問

○學良、一應は辭職の通電を發しても今の地位を辷り下りる考へはなかろう、例の芝居ではないか

○日本の實力を知つてる學良一味が大事を缺つてるのに理想派ムカムカ、汪が行政院を自らおん出たのも其の爲め

○熱河軍に最後通牒は防ぎ通り徹底的な湯玉麟も灰色ではもうすまされない

○結局掛け聲だけの匪村救濟に終りはしないか、餘り大きな期待は失望をも大きくする

○武藤大將、時局柄愈重大なポジションにつく、之より滿洲に新局面の打開を見るだらう

○全權大使の特派は國際政局にも響くところ大きい、愈々日本も本舞臺に乘り出した

○たとへ頑張りでも倉庫問題一應解決、嫌な行き懸りを水に流した丈けでも結構々々

○今年こそ優勝疑ひなしの臺北商が不幸神戸に惨敗、誠に不仕合せ

人事

▲友部交通局長 總督隨行中のところ八日歸北

▲殖川殖產局長 總督隨行中のところ八日歸北

▲尾田清氏（拓務省通譯官）七日來臺（鐵道ホテル）

▲坂[illegible]課長 八日蕃地方へ出張十一日歸府の筈

無絃琴

滿洲熱の最高潮時代を彩る臺灣一派のご全盛振りを茲に一つ——滿洲國中央銀行の副總裁山成喬六氏が臺灣から珍客があつたとて七月二十九日夜滿洲外交總長を招待し、群がる滿洲國の面々を紹介し、その翌日は滿洲外交總長が山成副總裁その他の臺灣一派の招宴を開き連日臺灣會が擧行され、すばらしいメートルの揚り方だつたさうだ▲この滿洲での集りに期せずして馳せ參じたのは山成おん大を初めとして中央銀行へ最近臺銀から入つた伯本君、それから北頭臺北醫院から滿洲政府へ轉入した藥學の丹野保次君、それから臺灣から視察旅行に行つてゐる竹藤峰治、佐藤佐の兩君、それから台府の囑託として滿洲視察の途上にあつた角田賀次君それに加福均三博士といふ取り合はせ、とても賑やかで元氣のよいこと限りなしとある▲右の臺灣會の寄せ書き中、山成おん大の歌の一節に曰く『臺灣の生んだ豪傑一堂に集まる、意氣正に滿洲を呑まんとす、大いに人意を強うす』と以て其の動靜ぶりを想察するに足りるだらう▲右の寄せ書き中にある滿洲小唄の面白いのを一つ『尻ぽまくり〳〵朱花下る、三日天下の馬占山』▲臺高商の佐藤教授は見學の學生達とは別れ單身でハルピン、チチハル、洮南方面を廻り滿蒙の充分な視察をして歸るさうだ

廿円位の資本から
誰れでも出來る
新職業

◎感激の聲益々高し
廿五圓の資本で始め今では月百八十圓以上の儲け
[illegible]
先月の利益金百六十圓餘
[illegible]
女ながらも一日平均百五十錢の賣上げ
[illegible]
中野米理學士指導
家庭工業的新職業としての
丸形石鹸と粉末石鹸の製造
[illegible]
好期は今！
實驗原料無料進呈の大特典あり
名古屋市東區西新町三四
中央化學工業研究所

新發賣品
お手輕に宇治の抹茶が頂けます
高級四季飲料
最も古典的な抹茶を最も近代的手輕な用法として發案しましたもので自然の綠色と快い香りは四季を通しての絶好飲料で殊にヴイタミンCヴイタミンAを多量に且有効に存在せしめ榮養的にも頗る價値あるものであります
急注 類似品、類似名（同じ名のシロップ）等ある品質販賣製造其他に非ず登錄商標及製造元に御注意
暑中・御中元・御贈答品
各地茶舖、デパート食料品店にあり
半ポンド瓶入 約三十人分
登錄商標
製造發賣元 山城宇治 辻利兵衛本店

高速度滋養料
どりーこの
サア 召上れ!!
珈琲と云ひ、紅茶と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。
○飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい
D.149

華やかなりし陸上競技
最後の幕を閉づ
日本は飛躍的進境を示して
さらに水上唱覇へ

見よ！海の彼方にあつたストロークの飛躍を！少年宮崎の力泳を！鐵袖一觸列强の大豪を征服して世界の王座に就いたのだ、百米自由型決勝に日本は宮崎、河石、高橋を送りて制覇を企てアメリカまたシュワルツ、カリリ、トムソンを以ての對陣だ、日米對抗戰だ、斯くてオリムピック第九日我水上軍の鋭士は劈頭の開戰に先づアメリカを完全に擊破したのだ、何と云ふ偉勳だ、輝ける偉功だ、華麗を誇つたオリムピック前段の陸上競技は世界列强の選手が刻める幾多のオリムピック新記錄を抱いて一九三六年次回大會に雄むべく最後の日を迎へたのだ、此日我陸上軍は四百及千六百米兩繼走に吉岡、南部、阿武、中島、增田、大木、西の諸君を出場せしめ「マラソン日本」の强豪津田、金、權の三鐵士を驅ましめたのだ、一世に雄たるアルゼンチンのザバラ、英國の駿足フエリス、ライト、長距離王國の雄トイボーネンなどのため「マラソン日本」のタイトルは奪ひ去られ、繼走また米、英、獨、加などの駿足タワルチツトに一籌を輸し、女子陸上軍南部、土倉、柴田、村岡諸嬢の快走も五着に終つたが、日本選手の意氣と加速度的躍進、飛躍的進境は將に列强の脅威でありそして それは感歎となつた、恐らく一點の雲もなく晴れ渡つたカルフオルニアの空の下……ロサンゼルス陸上競技場はスタンドを埋める大觀衆を抱擁して八日間に亘る最後の幕を靜かに閉ぢたのである、斯くて陸上競技はアメリカの優勝に歸したが、今や行はれつゝある競泳は「水泳日本」の譽も高く斷然壓倒的唱覇の途へ一路突き進んでゐるのだ

米國の强豪を破つて
輝く宮崎河石の偉功
共に一、二着を占む

綾きつくやうな暑熱だが晴天雲なき競技日和……ロサンゼルス水泳競技場のコースラインは白く鮮かに浮かび出てる、百米自由型決勝……それは水上唱覇の先驅だ、午後三時三〇分出場選手はスタートに就いた、祖國日本の期待を荷なつて宮崎、河石、高橋の

三勇士 は立つた、之に對する世界の火の玉シュワルツ、マオラ・カリリ、トムソン（昨紙準決勝第一組二着でアルゼンチンのバラニーが入選したことになつてゐるが、右は誤電であつて米のトムソンが宮崎に次いで入選）によつて構成されるアメリカ軍が陣を布いた、特に日米水上對抗戰となつたわけだ、觀衆は興奮して場内は喧騒、場内アナウンサーは「靜かに願ひます」と聲を嗄らしてゐる、ピストルショット……スタート……トムソンがリード五〇米ターンでも依然トムソンだ、そしてシュワルツが續く、滿を持した宮崎がスパートした、忽ち六〇米では宮崎出で河石之に續きグン／＼

拔いて 出た、八〇、九〇依然宮崎強く半米リード遂にタッチ、續いて河石、シュワルツがタッチの差で河石二着、カリリ、高橋も大熱戰でタッチの差、トムソンは一米半遅れて、宮崎のタイム五八秒二、オリムピック新記錄素晴らしい制覇だ、少年宮崎の偉功だ、そして河石の健鬪だ、河石のタイム五八秒六、之はワイスミユラーのオリムピック記錄と對レコードだ、何といふ水泳日本の

躍進振 だらう、シュワルツ五八秒八、カリリ、高橋共に五九秒二、トムソン五九秒五、高橋の記錄でさへ日本新記錄だ、鬪ふべき日本水上軍の力！（寫眞は宮崎君）

水上競技

【ロサンゼルス七日發電通特派員】水上競技の成績左の如し

女子百米自由型準決勝

一組
一、オーデン（和）一分十秒六（オリムピック新記錄）
二、サヴィレ（米）
三、マツキム（米）

二組
一、マヂソン（米）一分九秒七
二、バルト（蘭）
三、マースカル（南阿）

百米自由型決勝

一、宮崎康二（日）五八秒二（オリムピック新記錄）
二、河石達吾（日）五八秒六（オリムピックタイ記錄）

寫眞は河石君

三、シュワルツ（米）五八秒八
四、カリリ（米）五九秒二
五、高橋成夫（日）五九秒二

寫眞は高橋君

六、トムソン（米）五九秒五

物凄い宮崎の力泳

百米自由型決勝のコース順にシュワルツ、河石、トムソン、高橋、宮崎、カリリでスタートはトムソンよく他の五人は殆ど同時に飛出し、二十五米ではトムソンがトップを切り一米遅れ五人の競合ひとなつたが、四十米あたりから宮崎のスパート利いてトムソンに迫りカリリ猛烈なる接戰となり、高橋、河石、シュワルツ續く、五十米ターンでトムソン依然トップ七十米にて宮崎のスパート物凄くトムソンをぐん／＼拔き、河石もトムソンを拔く、トムソンは漸く疲勞し最後となる、カリリ必死に河石を追つたがシュワルツダッシュしてカリリを拔き河石に迫つたが河石の力泳にタッチの差で河石二着、宮崎は河石を半米引離してゴール

水球

日本アメリカに零敗

ウオーターポロ日本對アメリカは左の如く日本敗けた

アメリカ　三―〇　日本
　　　　　七―〇

陸上競技

【ロサンゼルス七日發電通特派員】七日、最終日の陸上競技成績左の如し

寫眞 四百米リレーと千六百リレーで第五位に入つた我選手、右から吉岡、南部、阿武、中島、增田、大木、西の各選手

女子走高跳決勝

一、シレー（米）一米六七（世界並オリムピック新記錄）
二、ディドリクソン（米）一米六四（世界並オリムピック新記錄）（從來の世界記錄は和のギゾルフの一米六〇五）
三、ドース（加）一米六三（世界並オリムピック新記錄）
四、ギゾルフ（和蘭）一米五八
五、クラーク（南阿）一米五八
六、ロヂャース（米）一米五八

廣橋嬢失格 女子走高跳で日本廣橋百合子嬢は一米五二で失格した

相良嬢も失格 十名の參加を見た女子走高跳決勝にて相良八重嬢は一米五〇にて惜くも失脚し遂に失格と決定した

女子四百米繼走決勝

七日午後三時より女子四百米リレー決勝に日本女子チームは五着となつた、結果左の如し

一、アメリカ 四十七秒（世界オリムピック新記錄）
二、カナダ
三、イギリス
四、オランダ
五、日本（村岡、柴田、土倉、渡邊）
六、ドイツ

寫眞は村岡美枝（上右）柴田たか子（下右）土倉麻子（上左）渡邊すみ子（下左）

マラソン

一、ザバラ（亞爾然丁）二時三一分三六秒（オリムピック新記錄）從來のオリムピックの記錄は一九二〇年安特衛コーレマイネンによつて作られた二時間三二分三五秒八
二、フエリス（英）
三、トイボーネン（芬）
四、ライ（英）
五、津田（日本）

寫眞は津田君

六、金（日本）
權選手は九着

寫眞は金恩培君

マラソン戰況

【ロサンゼルス七日發電通特派員】七日午後二時三十分マラソン參加選手二十八名は競技場[illegible]の控室に現はれ、中央スタンド正面下のスタートラインに就いたが、津田選手は大きなタオルを首に捲き權選手は手拭ひを頭に被り諸選手も長身の外國選手に交り各々自信ありげにスタートについた、斯くて三時五十五分一齊にスタートが切られた、第一周は津田君は十番、五、六人置いて金、權兩君續き、二周目には第一グループと別れたが、津田君は第二グループの三人目を走り、金、權兩君は巧に津田にペースを合はせ競技場を出て先手の中をオリムピック城を出たが、この時十一番目に我選手三人並び力強き足どりで競技場を後にした

津田、權兩選手 ゴールで倒る

【ロサンゼルス七日發電通特派員】マラソン決勝に入つた津田晴一郎、權泰夏兩選手は力走の疲勞で遂にゴールで倒れた

男子四百米リレー決勝

一、アメリカ（キーセル、トッピノ、ダイヤー、ワイコフ）四〇秒フラット（世界並にオリムピック新記錄）（從來の世界記錄は獨逸チームが一九二八年に作つた四〇秒八）
二、ドイツ
三、イタリー
四、カナダ
五、日本（吉岡、南部、阿武、中島）
六、イギリス

千六百リレー決勝

一、アメリカ（フッカー、アブロウイッチ、ワーメー、カー）三分八秒二（世界新記錄）從來の世界記錄は米國チームが一九二八年に作つた三分一三秒四
二、イギリス
三、カナダ
四、ドイツ
五、日本（中島、增田、西、大木）
六、イタリー

マラソンに掉尾の奮戰
津田、金の兩選手入選
リレーは男女三つとも第五位

オリムピック陸上競技最終日……此日日本陸上軍は先づ四百米繼走に吉岡、南部、阿武、中島を立たしめた、吉岡頑張つて米に次ぎ南部へタッチしたが第三走者阿武に至るとき獨逸出で加、伊と日本とは同列ゴールでは遂に米、獨、伊、加、日、英の順となつたが加、伊、日、英の四チームは

大接戰 であつた、[illegible]

[illegible]

米國チームの四〇秒フラットといふ驚異的世界新記錄である、次いで千六百米繼走には中島、增田、大木、西によつて覇を爭つたが米に入いて中島增田とタッチ、大木出で第二走者西に[illegible]一は米、英、加、獨、日、伊の順、一着米國チームの三分八秒二……

驚異的 世界ニューレコードだ、斯くて日本は最後に[illegible]マラソンが行はれた[illegible]のライトなど大衆のために[illegible]五一[illegible]女子陸上軍村岡、柴田、土倉、渡邊の四百米リレーもアンカー渡邊が首を抜いて五着に[illegible]一米五〇[illegible]一落ちてしまつた

斯くて [illegible]

武藤新司令官の
親補式擧行さる
全權大使、關東長官親任式と同時に

【東京八日發電通】武藤大將に對する關東軍司令官親補、特命全權大使、關東長官親任式は梨本宮殿下の元帥號親授式後行はれ、續いて梅崎中將に對し第二十師團長親補式が執行された

陸軍大將　正三位勳一等功二級　武藤信義
補關東軍司令官
陸軍大將　關東軍司令官　正三位勳一等功二級　武藤信義
兼任特命全權大使並に關東長官
陸軍中將　從四位勳二等　梅崎延太郎
補第二十師團長

梨本宮へ元帥號親授

【東京八日發電通】梨本宮殿下の元帥號親授式は八日那須御用邸で行はせられた、この日大將宮殿下には石渡侍從武官を隨へられ午前十時二十分に御參内、齋藤首相代理荒木陸相、林式部長官、鈴木侍從長侍立の上天皇陛下より殿下に對し勅語を賜り左の官記を親授された

陸軍大將大勳位功四級　守正王
元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

全島教育課長會議
十八日から三日間開催

安武文教局長新任以來初めての各州廳の教育課長會議は來る十八日から二十日迄三日間開催される模樣である、開會當日は總督若くは長官の訓示がある筈で諮議事項は訓示、打合、諮問及び指示の四事項にわたり社會課主管の方は、社會教化、國語普及其の他事務、學務の方は初等教育に於ける學級增加、中等學校に於ける規則改正等、無資格教員整理其の他諸種の問題があり、此度の教育課長會議は教育界に重要視されてゐる

今夜動物園で
仕掛花火
夜間納涼大當り

圓山動物園の夜間納涼會は[illegible]り大催しを呈した、八日夜は更に內地人芝居、活動寫眞、支那芝居、パーロホンレコードコンサートの外に特に大仕掛花火を打揚げるがこの花火は大花車、朝顏棚、竹屋、大瀧花

圓山グランドを
汚がす男女の群
七日夜內臺二組を檢擧

[illegible]のせいか最近夜の圓山グランドを利用して男女の密會が多くなり神聖な運動場を

汚がして ゐるとの投書が[illegible]北署に寄せられ[illegible]七日午後十一時頃圓山グランドの[illegible]臺北市[illegible]士久保田榮（三九）と同じく西門町二丁目七番地役名羅田サチ（三[illegible]）を發見、續いて三板橋スタンドの下においても密會中の本島人男女市內太平町八ノ目二七番地[illegible]と士林[illegible]カフエー女給[illegible]を發見したので[illegible]

檢擧留置 [illegible]

の羅田サチは本年春頃に本夫に死に別れ子供が三名もゐながら性來淫奔な女であつたため、間もなく久保田榮と情交關係を續け昨夜は男に連れられて圓山動物園の納涼會に行つた歸りであつた事、一方三板橋の本島人組は圓山グランドを唯一の密會場としてこれ迄數回となく利用して來た事判明し夫々說諭の上八日午前中に釋放した

建成青訓の北投行軍成功

臺北市建成青年訓練所生徒五十餘名の北投行軍は七日午前七時馬上の西澤市尹を先頭に同所發、途中諸種の陣中勤務を行ひ正午北投着、愛國婦人會、北投在鄉軍人會婦人部北分會等の歡待を受け午後三時歸北の途に就いたが落伍者一名も

哀れな一家へ
市バス從業員の同情

哀れな一家族市內乘地町四の六山本カツ一家の隣と鄰の窮狀に全滅せんとする記事を讀み長女光子とは過ぐる年一時市バスの車掌であつたと當時の記憶を喚起した從業員は一層同情の淚禁じ難く忽ち百餘名の有志が語らひ取敢ず五十餘圓を一括して總代數名が次女の埋葬後一人寂寥に閉ざされた同家を訪

蒜の花泥棒
毆られて重傷
七星郡警察で取調中

七星郡士林街子字高讚來一九一に於ける蒜畑では近來蒜花が屢々盜難にかゝるので同所五三陳烏鼎外三名の者が見張中七日午前四時頃例に依て花を盜みに來た泥棒を發見追跡した處逃れた泥棒は甘蔗畑に逃げ込んだので附近の者を糾合し彼をひつ捕へ（泥棒は[illegible]のものでサンザン毆打し頭部顏部に全治三週間を要する負傷をさせしめた七星郡警察課では[illegible]の事實に加害者の何者なるかを目下取調べ中

三浦女史基隆に出演
八日夜臺中へ

の聽衆者なく成績良好であつた

聲樂家三浦環女史は八日夜基隆の歡迎會に出演し同日夜行にて臺中に赴く筈

都市對抗野球準決勝戰
4A—0 臺北惜くも敗る
後半神戶の奮戰奏功

全國都市對抗野球準決勝の全神戶對全臺北は正午臺北先攻に開始されたが木村、波越兩投手の一騎打となり六回まで兩軍凡退を續けて得點なく七回において神戶二點を先取した、第七回裏終りより驟雨の爲め[illegible]れて[illegible]したが依然臺北利あらず第八回神戶二點を加へ、臺北最後の攻際に於て二死滿壘の好機を得たが武運拙く遂に四A對〇にて神戶に勝を讓つた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
臺北（先攻）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戶	0	0	0	0	0	0	2	2	A	4A

殘るチャスミン

內地行扶桑丸船中の小澤、陳兩選手伯より

一首（無題）
殘るチャスミン畑となりて
晴れたみ空に淚はなし

戶田博士基隆の
塵芥燒却を視察

基隆、臺北兩市の招聘を受けて來臺した京大の戶田博士は八日から中研の富士技師と共に基隆に赴き基隆市の塵芥燒却處分等につき詳細なる視察をなした、臺北市の塵芥燒却場其他の視察の日程は未定である

縱貫線やつと完通
斗南、斗六間の雲林溪鐵橋
假工事が進捗して

過般中南部の豪雨は斗南、斗六間雲林溪のアバットを崩潰せしめ本月一日より列車不通となり、四日に至つてはじめて徒歩連絡を開始し今日まで續行して來たが、右の鐵橋假工事はその後着々と進捗し、八日下りは新竹發一番二十一號列車、上りは高雄發午前八時十分山線急行が九日目に雲林溪の鐵橋を通過し之で從來線は一先づ完通した、運轉時間は不當通りなるも右の雲林溪外二、三ヶ所列車の徐行を要する箇所ありて各驛に於ける列車の發着時間は三十分內外の遲延はまぬがれないと

蘇天屋、獅子など いづれも修竹會社自慢の製作品のみである

溺死四件

◇六日午前九時頃、[illegible]武丹坑巡遊阿英（二）は自宅附近の水田で藥草採取中持病の癲癇が起り水田中に溺死

◇六日午後零時頃、海山郡土城庄口林七林振發（二）は自宅附近の小川に落ち溺死

◇七日午後五時半頃、七星郡松山庄舊里族三五八番地文秀（[illegible]）は自宅裏の小溝に落ち溺死

◇七日午後一時半頃基隆郡平溪庄石碇九八高富裕（二）は澳底海水浴場で外海に出過ぎ波に浚はれ溺死死體は海岸に打上げられた

天氣概況（八日）

本島は南寄の風弱く澎湖が曇りの他は晴となつて居ります本島の東方海上で轉向した颱風は今朝は那覇の南方約一三〇粁の海上にあり中心示度七四六粍程度で時速一〇粁を以て北北東に進んで居ります

▲天氣豫報（九日）
一區（北部）二區（東部）三區（西部）　南西の和風晴れ
四區（南部）　南西の和風晴後雲
臺北地方　南西の和風晴後驟雨模樣

（九日）
基隆　滿潮 前・後　干潮 前・後　[illegible]
淡水　滿潮 前・後　干潮 前・後　[illegible]

各地氣溫（七日）

	最高	最低
恒春	三一・一	二三・六
臺東	三〇・九	二三・五
高雄	三二・二	二四・六
臺南	三二・二	二三・七
澎湖	三一・六	二五・一
花蓮港	三一・〇	二三・二
臺中	三三・三	二四・六
基隆	三三・三	二八・四
那覇	二九・八	二四・六
長崎	二五・三	二一・七
臺北	三二・八	二四・〇

商況（八日）

米況

正米市況（前場）

▲二期蓬萊米　當限　中限　先限
六、五七　六、七六　六、八七
五八　七七　八八
五九　七六　八九
[illegible]

▲一期丸糯米　各共出來不申

一期蓬萊米は休日明保合の氣先今朝期米の堅調を眺めて當限は六圓五七錢と止め十三丁高に前り上向いて五九錢と止め出來高十九市、中限は六圓七六錢と二十六丁高に前り跡小動きを入れて七十五錢と引け止め出來高八十五市、先限は六圓八七錢と二十丁高に前り上向いて八九錢と引け止め出來高六十三市、一期丸糯は相變らず紙乘商にて見送られ各限共出來不申に前場を終る

正米市場　公定相場　出來高
一期蓬萊米　當　六四一　[illegible]
　　　　　　中　六五八　[illegible]
　　　　　　先　六七五　[illegible]
一期丸糯米　各限共不申
總出來高　[illegible]

大阪期米

▲前場　[illegible]

東京期米

▲前場　寄　高　安　止　[illegible]

神戶期米

▲前場　寄　高　安　止　[illegible]

廣告

割烹 梅本　電話五五三番

御料理 竹の家　電話二六八四番

割烹 新喜樂　電話二四二七番

割烹すき燒 小永樂　西門町二丁目　電話二八七九番

割烹 梅屋敷　電話九七六番

割烹 日本亭　電話二一七〇六番

割烹 梅の家　電話八七八番

蒲燒天ぷら御料理 中惣　電話八六八番

臺灣料理 新起樓　新生完備 會席其他 配達迅速　電話三〇一〇番

服用者の絶讃の叫び！
淋病 消渴こしけ 慢性も七日 治根
京都府山城 [illegible]

生徒募集 晝間八月十六日夜間毎月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十三卷）
臺北市[illegible]町三ノ二番地（電話[illegible]）
公認 東洋自動車講習所

殘月譜 （219）

志乃田廸司作

清水三重三畫

奸計（四）

傳十郎は、嬉しげに云つた。

「で、殿も、あの頑固な說をお變へなされたか？」

「忠勤の士は輕んぜられない、との仰せがあつて、それでこそ、いよ〳〵貴殿、お呼び戻しとなつた譯ぢや」

「では、父の勤臣は？」

「とつくに」

と、八木禪斷人頷いて。

「解かれて、今、御稱勤ぢや」

と、にやり、老獪な笑ひを洩らした。

「では、御留役方の御意見は？」

「先づ、八分通り、とまで行かずとも、七分は時勢に從はねばなるまい、との御意見さ」

と云つて、取り付いたやうに、

「何にしても、其の方の人達は、今迄は隨分に壓迫を加へて來たことで、さう云へば拙者も面目ない次第だが、どうも、今回の運動が、はつきりと腹へ入らんのぢや。其證を一つ、傳十郎どの、早く伺つて、みんなに話して貰ひたいものぢや。萬事、その上で、いろいろ事が運びたいのぢが—」

さう出られると、傳十郎も苦しかつた。

いつかは、藩の方針を勤王に變へて、大いに働からうとした傳十郎だ。

直ちに、九州で見た洋式訓練や長州の勤王論が、頭の中で、渦を卷いた。

「宜しい！では淺薄ながら、他藩に遲れを取らぬやう、及ばずながら見たり聞いたりした所を、お話しもし、お教へもすることに致しませう。それが亡父への報恩供養でありますれば—」

傳十郎、しんみり云つた。

「よく仰つしやつた、それでこそ亡父への孝養も立つと云ふものぢや」

と云つて八木禪斷人は、本山七郎を揺り起した。

「本山氏！」

「う、うーん」

と大きく伸びをした本山七郎。

「どうぢや、河合承知したか？」

と眼を、こすりながら云ふ。

「うん」

「志、志に伸びて嬉しからう」

「うん」

「これからは姫路も勤王の志士の根城ぢやのう」

「うむ、さうなると嬉しいがのう」

「いーや、もう、さうなつとる、さう、なつとる」

八木禪斷人、頻に頷く。

それを見ると、又しても一抹の不安が、傳十郎の心に沁つた。

「さ、立たう」

と、八木禪斷人は促した。

「はつ」

と答へて、傳十郎は、本山に云つた。

「ぢや、本山、行く方がいいかのう？」

「な、何を！」

ぷつ、と噴き出して本山は叫んだ。

「何を今更、云つて居るのだ、行つてやれ！愉快にやれ？」

「おお！お前が、さう云ふなら行くぞ」

「うむ、登城の爲めぢや、一緒の人を敬待せい！勤王だ〳〵」

「本山！」

「何だ」

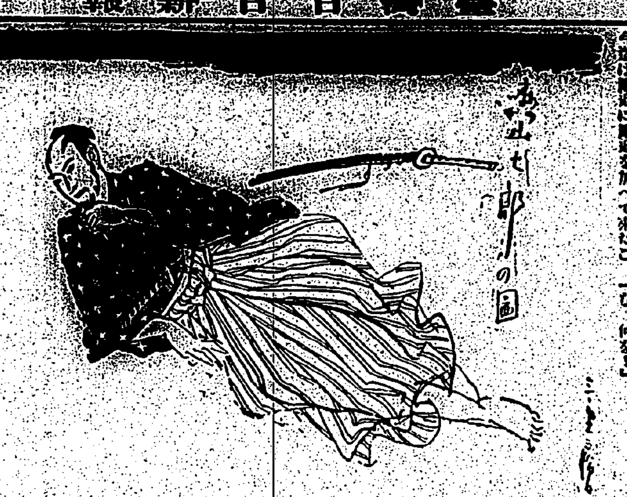
「ぢや、永々、ありがとう」

「變な、別れの挨拶をするなよ、はははは」

本山は、睨視をしごいた。

目送する傳十郎の眼は、幽か知らずか、潤んでゐた。

[redacted]



讀書の衛生

三宅鑛一

鉄に身體を横たへ好きな本をひもとく夏—暑さをさける一面讀書によつて知識を求める好シーズンである。殊に青少年にとつては夏はよき修養時期であるので、ここに讀書の衛生について二、三の注意を述べてみたいと思ふ

◇

青少年者において、本を讀んでも、理解が惡く又注意も散り注中が困難であり、頭がぼうとして記憶にも殘らず眼もかすみ、あくびが頻發するなどといふ讀書への多いのは、讀書それ自身の機能の障害ではなく、却つてそれ以上の一般的精神高調の場合である

◇

精神高調といふと、普通の人は直ぐ死人又は發狂乃至精神病の兆に考へる。輕き心の高調を考へぬ人が多い。これは從來の精神病學のやり方が斯く誤解を與へたためで、それは精神病學が癲狂院で講義をせられた時代の考へ方である。即ち今では精神病學は普通の身體の病氣と同樣に取扱ひ、特に郊外の氣狂ひ病院にはいるべきもののみを取扱ふやうなものではない。從つて精神の高調といふものは極く輕微のものも考へねばならぬ。實際大學の精神科の病室では、神經衰弱、ヒステリーや中毒、過勞、總ての輕き精神高調を治療し又これを研究する所となつて居る

その誤解を解くために序ながら一言說いておくのである

◇

さて然らば、讀書の障害には殊に精神病と普通いふ發作狀態のためのみでなく、輕き腦の異常の場合にも多く來る。又これには精神病學的に考へて殊によく考慮する事が出來るのである。今その一、二の場合を舉ぐれば、斯樣の事は意識の不鮮明、不徹底のとき注意の集中出來ぬとき、注意の散漫の折などに來たる。これに準ずべき場合には睡眠の障碍の場合もある。從つて氣候の關係、空氣の不良殊にその不純、温度の多く濕度の高く光線の不足、身體の違和殊に疲勞、けん怠の感あるとき、中毒の場合、殊に宿醉ひのとき、それには睡眠劑を用ひた翌日、深きめいていの翌日、空腹時、飽食、甚だしき肥食、過度の運動、色々の方面の不攝生などのときにあたり、そのときには注意力の集中が困難となり、聯想に障碍を來たし書物を讀みても理解が惡しく、注意がまとまらず、記憶も鈍り、讀書が多く疲れて讀書を妨ぐるものである

◇

斯の如き狀態は又身體の病、殊に肺尖カタルの初期、胃腸病、貧血又いはゆる感冒などのときにもあり、更に著るしきものは神經衰弱といはれる場合に多く、そのため注意不良、記憶減退を示す事が多い。神經質、氣うつ症と稱する病的體質者殊にこの程度の少し增した場合にもつともよくこれを見るのである。從つてそれ等の症狀を自覺した場合には、まづ人の病のわかる醫師に相談をし、惡き病の存在を發見せしめられる事が第一の先決問題である。然してその際、手近に實行し得る事は、以上述べた諸種の不良條件を避くべき事であり、色々の不攝生を避け、心神を爽快にし、不愉快、不快の感情を去り、愉快な氣分を持つべく努力すべきである

◇

不滿不平、煩悶焦慮はこの點において、青年期のもつとも注意すべきもので、このため神經過敏となり、その結果、本の讀めぬのみならず感情方面の故障を來たし、更に思想の方にも病的偏見を招き、妄想樣曲解に陷る事も少なくない。元來本邦少年は餘りにも自己の自心の衛生に無關心である。外國の衛生とは甚だ異なる、又一般の人が學校衛生といへば、單に身體の測定をなす位に考へるが、その衛生の日常の生活を顧みるべきである。又學校に於ては青少年時代の不養生が死亡率を高め罹病數を多くし、能率減退を來たす事の甚だしき事を充分知らねばならぬ。それを疎略にするは實に千載の恨事である。斯て余はかかる衛生上の注意が特に本邦において缺く事の甚だしき缺陷であることを考へ、殊に青少年一般の當事者の反省を促したいと思ふ。

公開欄

（本欄は讀者の自由舞臺▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても作所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり）

鐵道部の一家族主義に就て

閑々坊

◇昨日の臺日夕刊無絃琴に鐵道現業員の特別手當復活につき戸水總務長官曰くとして（あの特別手當全廢は非常已を得ざるに因るものであつたが鐵道收入が幾分見直したので十月から半額位出せる樣になり鐵道部の一家族主義から、何れも悅んでゐましよう）と

◇鐵道の家族親愛主義、往年、時の鐵道院總裁後藤新平伯によつて提唱されたところのもので鐵道自身は申すまでもなく、世上一般にまで鐵道精神を吹込み、和衷協同、共に與に相携へて鐵道のため身命を賭して働かうと云ふ所謂鐵道氣質を結成するにあつた、其のためには或は子弟の育英事業を起し、或は退職者の老後扶助の道を講じ、或は現業員の傷病者等のため救療救濟の施設をなし、ありとあらゆる便宜と親切の限りを盡し名け相佐ふやう非常な骨折をした、爲に鐵道員一人として不平不滿を口にする者なく否、寧ろ、一歩を進めて水火も辭せざる覺悟と決意をなさしむるに至つたので能率の增進特に著しきものがあつた

◇昔の武士が死を鴻毛より輕しと觀せしは抑も何の故か、種々說をなす者もあるであらうが、私は世に酬ゆるを恥はり其の他唯ならざる恩顧に浴せるものありしが故だと存ずる、世は拜金だなどと徒らに慨歎する人もあるが若しも今日猶ほ且つ昔日の如くならんか、職務に誠實なれの仕事に熱心なれのと上司より御註文を受けるまでもなく身を挺して職に赴き粉骨碎身勞を惜まず精進すべきは何人と雖も容易に認容し得る所のものと考へる

◇丑の刻には草木も眠ると云ふ、然るに我が鐵道現業に於てはそんな時を見出す事が出來ない假令財政の都合とは云へ僅か一人二、三十錢程度の手當を撤廢するとは肯えない、時節柄であり表面豫算がなるか如きもヒヨツと氣紛れ者でも飛出したら世間に對し申開きの辭があるまい

◇額は減つたが給與復活とのことに吾等も胸を撫下した、現場の方々も上司の意のある所を察し一層職務に精勵すべく、上司においても是に變らぬ恩情を以つて臨まれるならば未來永劫、鐵道に盡動だもすまい、家族親愛主義は多數職員統率上百萬遍の理窟の說教に優つて效果ある事を言つて筆を擱く

美味閑談

熊掌を食はない話

神代種亮

世界戰爭の中頃であつた、故海軍大學校の圖書館の一隅で、故加藤定吉大將が十人ばかりの將官を相手にして笑ひながら持ち出した話がある。四、五日前の非番で家へかへつて玄關を上ると異樣な臭ひがして居る、臭くてたまつたものでない、何だと聞いて見ると、支那で買つて來た熊の手を煮て居るのだと云ふ、臭いにも臭くないにも、全く鼻の孔がつまつてしまひさうだ、それで後から人に聞いたのだが、熊といふ奴は右の手で尻の穴をふくのだやげな、どうも熊が買つてかへつたのは、熊掌でも右の手であつたのかも知れん、加藤大將の話は、大體こんな要領であつた。話し手が話し手であり、凄實としては全く疑ふ餘地のない事であるから、私はこの話を熊掌を美味の第一に算へたのは白髮三千丈流の形容に過ぎぬものと斷定してよく人に受け賣りをしたのであつた。亡き芥川龍之介にも話したことを覺えてゐる、其の後、年月があわただしく過ぎて、去年であつたかと云ふことである、何でも調理に取入いだところ熊掌は特殊の美味で、經費があつたら食べさせやうと云ふ話であつた、年月はかかると云ふ話でもあつた、それから暫らくの後、今川小路を通りかかつた時に、支那料理の食品材料を賣る店が目についたので、飾り窓を覗いて見ると、熊掌なるものがぶらさがつて居る

埃まみれ

になつてかちかちに干からびてゐてとても食物とは思へぬものである、同じ窓に凉古の蝦蟇をかち〳〵に乾したのが緣に通して吊りさげてあつた、燕の巢もあつた、背もあつた、併し總じて何もかも少しも潤ひ氣のない、誠に乾燥無味の感じがする物ばかりであつた、雁燒きの臭ひ牛豚の臭ひを嗅ぎなれてゐる、八百屋、魚屋そんな物の店が食慾を刺戟するに比べると

支那料理

の材料を賣る店は、吾々に取つては博物標本屋のやうな感じしか起させない、所が最近山水樓の宮田氏に會ふ機があつて熊掌の話を持出して見ると、加藤大將に聞かせたい程の話である、熊掌は古來前足の左が貴ばれてゐる、之を調理するには先づ荒木田のやうな一種の泥を厚く塗つて、其の上を紙に包んで蒸し燒きにする、それから外皮を剝く、毛を手で拔く、次に湯で洗つて毛の根を一本々々毛拔で拔く、それを蒸し籠にかけて四日も

五日も蒸

す、その間に香料を加味して、臭ひを拔く、程よくむされるところで輪切りにして炙にするのであるが、初めての人ならば値段ほどのものではないと言ふ、德川義親侯は北海道で獵獲した熊の手だけを生のまま送つて來られるので、そのまま冷藏庫に入れて置いて賞味會の日が決定してから調理に取りかかるのであるが、心もちのせいか熊掌そのものの味は

生の方が

よいやうである然し、是も初めての人には名ほどの感じを與へぬやうに見える云々

宮田氏の話をきくと、私、頭の中に此子供の時に父から聞かされた話で、熊は夏の頃蜂の巢を手の平に塗つておいて冬眠めると云ふ話やお伽噺の本でよんだ一つに熊が蜂蜜を取らうと思つて蜂の巢を攻擊して失敗したと云ふ話が蘇つて來て

加藤大將

の熊掌非美味說を考へ起さなくては成らぬことに歸着した

睡蓮物語

童話

歌川しげる

ある國の

遠い〳〵昔のこと　大きな河のほとりにそれは〳〵美しい花園がありました。この地上でこれ程まで麗はしい園はどこにも見られぬ位さまざまの麗はしい草木が天然のままに生え美しい花が寶石のやうにこの園の中に輝くのでした。この園に未だ一度も人の手にふれたことのない一本の「バラの花」が河に突出てゐて大層高いけはしい岩の上にありました、人々はこの

美しい花

をみるばかりでその露のやうに白く、何とも云へぬけだかい姿をただみるばかりでした。ある朝のこと、若い男女が二人園の下を通りました。日の光に岩の上に咲いてゐるバラは、その胸に抱いてゐる眞珠のやうな露の玉をキラ〳〵とかがやかせました、乙女はその朝、青年がもつてきたバラをどれも氣に入りませんでした

ルビー色

のバラも夕空のやうなバラも受けやうとはしませんでした、乙女はあの崖の上に咲く白バラに心を奪はれてしまつてゐたのでした

「あなたが御親切に下さるバラはどれも〳〵私の胸に抱くことが出來ません、私の望みはあの高い所にあるバラをそつと胸に抱きたいことで一杯なのです、一つ取つて下さらないこと」

青年は悲

しくなりましたそこへはなか〳〵のぼれません、鳥ならいざしらず、二本足の翼のない人間がどうして足場のない岩をのぼれませう、けれども青年は愛する乙女のために、それをとらうと決心しました

「命にかけて私はそれをとつてきませう、もしも不幸にして私がこの水の屑に姿を消してもあなたは私のために涙をながして下さるでせう……」

青年は云ひ終るがいなや

崖に手を

かけて登りはじめました、手や足を木の枝や岩の突出にかけて那々と登つてゆきます、その姿を見て乙女は急に悲しくなつたのです、自分が我ままを云つて、あの人をあんな危險な所へ追ひやつたことを悔いました

「止めて下さい、バラはいりません……」

けれども、青年は乙女の悲鳴には少しも耳をかさずに最後の岩の上間近くなつたのであります

バラの木

—勇ましい青年の手に屆く所に延びる枝が出來さへすれば—バラの木は喜んで莖を青年のために延ばしたであらうにあゝ—それにしても、バラの花は心もとなく崖に下つてゐたのです、花は莖の上に高へ、その花弁は、望みと恐れに高鳴つてゐたのです、若者は恐ろしささへも忘れて崖の頂上に登りつめました

しかし、そこには足場がなく、ただ兩手で岩にすがりついて

身體を支

へてゐるに過ぎなかつたのでした、だからもし、手をのばしてバラを取らうとするならば若者は崖下へ落ちてゆくでせう、バラをとらずに、そのままかへれば乙女に誓つた言葉が實行されなくなります、若者は勇氣を出して左手をのばしてバラへ近づけたのです、あッ！若者は崖下めがけてマリのやうに落ちてしまつたのです、靜かに

ゆらいで

ゐたバラの姿は急にみだれ花弁はヒラ〳〵と枝からはなれて河の面に散りました、乙女は悲しさに泣きくづれました白バラも悲しくなりました、そして、白い花弁はヒラ〳〵と舞らず河面へ散つて悲運に姿をかへて水の面に咲き出しました、乙女の胸に抱かれなかつたことを嘆くやうに今睡蓮は淋しく水の上に咲いて居ります（をはり）

四面有山皆入畫
一年無日不看花

鹽谷壽石

臺日俚謠

募集、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△思ひ疲れたしよんぼり柳風に浮氣身をまかす　新港　曉　星

△清水流れる礦の茶屋に娘手製の心太　臺北　伊地知

△風來るかと雲間の小星見えつ隱れつ泣いて居る　京町　富士子

△妾しや夕顏野咲く花よ夜每露にぬれて咲く　雙蓮　耕　舟

○涼し岩間の清水の鮎に節の聲さを忘れ筵　大正町　古　泉

（評）下の句の俳調によつてこの謠生きたり

追加

◇百合は氣高い身でありながら咲けば闇夜の花となる　如　狂

新刊紹介

△中央公論（八月號）△中央佛教（八月號）△自動車運轉手（八月號）△成功往來（八月號）△法律新報（一月號）△キーター（七月號）△蒸氣（八月號）△詩人時代（八月號）△ほもの（八月號）△實業時代（八月號）△東風（八月號）△水島（八月號）△國際旬識（八月號）△體操的に消費せよ（十月號）△交通時代（八月號）△卯者の友（八月號）△あらたま（八月號）△社會事業の友（八月號）△速記研究（七月號）

臺日案内

料金　三回　七回　十回　十五回以上　八行　十行
[illegible]

書籍　●亞細亞[illegible]　臺北榮町[illegible]

藥種商　[illegible]

月やく　[illegible]

治療所　手出張治療　[illegible]

高等理髮　時代の理髮キング　臺北市本町四丁目[illegible]

旅館　上の湯　[illegible]

雜件　ベニヤ板　臺北市新起町[illegible]

習字用半紙　[illegible]

桃園西瓜　[illegible]

冷西瓜　[illegible]

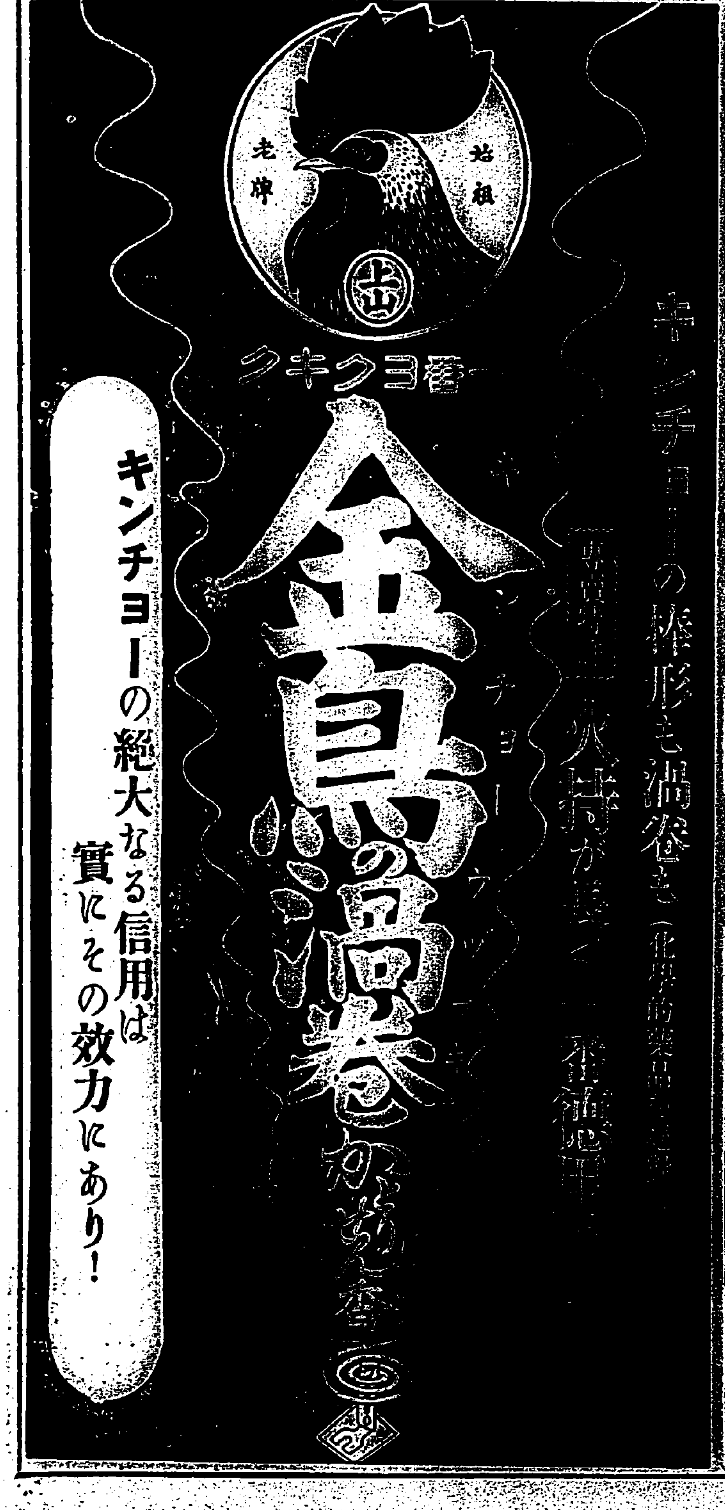
タイプライター印書　臺北市京町　文形タイピスト養成所

湯上りに
シッカロール
SICCAROL
回こなおちゝキノミール

資生堂
せんたく石鹼
少量でさらりと落ちる德用品
十錢と五錢

仁丹
旅の前夜
「忘れてやしないこと？」
「モナよ、忘れるもんですか」
もうこれだけで、わかるのです
大體、旅行に仁丹の必要なことはこと程左樣に、當然なのですから

腹痛・下痢にダイモール（胃腸內殺菌）
（呈贈書明說）
店商居鳥社會式株


クキクヨ香
キンチョーの棒形も渦卷も
金鳥の渦卷
キンチョーの絕大なる信用は
實にその效力にあり！

昔も
今も
效能で賣れる
七ふく
ひふくやく
效能　逆上・引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛

國藥アドラ
はれ目・はやり目・のぼせ目
たゞれ目にしますに良く効く
20錢 30錢 60錢
高橋博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす
一ポンドのアドリナリンを得るためには
一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます
泰昌製藥株式會社

後藤長官題字
不山務書官序
官衙
公署
人事撮要
（定價二・〇〇〇）
臺灣日日新報社發行

タバコのみの
歯磨スモカ
朝顏！
晝顏！
夕顏！
夜顏！
夜顏は
のぼの
白齒の
寢呼吸
定價二十五錢
煙草小賣店にあり
503

漢文臺灣日日新報

汪兆銘辭職反蔣氣運醞釀
蔣介石獨裁政治再實現
〔中國從此又見多事

七日上海電，汪兆銘氏辭職，蔣介石派。大爲狼狽。七日午後。急在南京。開中央常務會議。決定特派何應欽。居正兩氏。到上海慰留。並由蔣介石。林森兩氏連名。別發慰留電報。汪氏決意堅。汪氏之入國府使命。本在打破蔣氏獨裁政治。是後蔣氏雖爲政府委員。乃一切政治。非蔣氏及其腹心宋子文氏同意。不能施行。內治外交。蔣氏雖在漢口。不仰其指揮。一步不進。因之憤慨會張學良問題起。乃以爲口實。決意去國府。以爲反蔣運動之烽火。國府從此因汪氏下野。復陷蔣氏一派手中。蔣氏獨裁政治。名實得行。而反蔣氣運。則因汪氏一派。漸次醞釀云。

汪氏辭意堅決
國府內紛勢益擴大

七日上海電。汪兆銘氏。突然聲明辭職。於國民政府並中央黨部方面。多所衝動。政府部內。大爲狼狽。政府主席林森氏。既派內政部長黃紹雄氏到上海。七日午前十時訪汪氏。汪氏稱病不見，其他政府使者。亦全不會。下野之意。頗示堅決。汪氏辭職。在犧牲一身。而使張學良。實現下野。蔣介石氏。全無罷免張學良之意。國民政府部內之紛糾。勢益擴大。又行政委員副院長宋子文氏。爲代理院長職務。今夜夜行赴南京云。

責在維持治安
不得遽行下野
張學良返電汪兆銘

七日張學良。電復汪兆銘。內容如左。時局重大之際。個人之間。意見衝突。易勝遺憾。余如有不是處。理當直接勸余。今乃以遠於事實之事通電全國。甚深迷惑。顧自滿洲事變發生以來。余既犧牲生命財產。至於進退。全非問題。現在余於地方治安負責任者。不能輕易去就。且自本日起。着手準備交代後人。玆特聲明。然責在維持地方治安。絕難急下野。則希原諒。

在庫米又減
米價驟昂
蓬萊米暢消

客月杪基隆在庫蓬萊米突破二十萬袋時。米穀商同業組合。成使土壠間暫停調製。本年初各地暴風雨流失浸害不少。近日出米半減。每日大約二萬袋內外。而移出則有四五萬。爲此在庫米大減。八日朝現在。基隆只有十萬二千五百九十八袋。因糯三千七百五十一裂。兩日間到著米二百七十車。一日平均二萬二千袋而已。八日前場期米商況。蓬萊買氣勃發。當限唱至六圓五十錢。中限六圓七十錢。先限六圓八十五六錢。視四日前。已起三四十錢云。

臺南驛改築
經費四十六萬
擴張構內

鐵道復線工事之事路境。臺南間。按十月興工。現買收沿線所要地。一面整理地上物等。又按七八年中竣功之臺南驛改築。及新設貨物線並擴張構內。經費按四十六萬圓。右與復線工事。關聯實施。然因臺南市區計畫豫定交叉路關係。故工事著手。按與改正市區工事。同時實施。於是臺南市。此後景氣。能更得幾分活氣。又臺南驛位置。大體在現在地點。然有復雜操車線路等關係。假當擴張于南北兩邊云。

無腔笛

▲近來蔣介石氏。對於時局問題。有種々表現。據聞派員赴意大利。調查稜索里尼氏一派之法西斯。粵派對此。有評其如是則將置平素所信奉之三民主義於何地耶。且法西斯爲稜氏之國爾忘家。想中正君。未必能進行之也。又蔣氏以個人出資一萬圓。爲明臣袁崇煥重修廟宇墳墓。藉以鼓吹民族英雄氣風。聞袁墓在北平郊外。蔣氏並電請張學良贊助一切。張亦遂捐出五千金云。

▲馬占山起於馬賊。一旦身爲滿洲國陸軍總長。覺已之學力。與地位不稱。不安其位。遂萌異志。卒曝屍沙場。其末路與清初之三藩等。或云惜乎其不戰死於未降以前。若戰死於未降以前。雖比不得袁崇煥之烈々。固亦一民國之死[illegible]之袁應泰也。

▲馮玉祥氏在泰山養病。既經數月。近有傳其往普照寺北之三陽觀。除衛部至好外。概不見客。日戴笠服粗服。行阡陌間。在王母池外。新鑿一泉。親書朝陽泉三字刻石。字大如斗。泉上有朝陽茶社。亦馮所命名。每至朝馮必至王母池一次。王母池北里許關帝廟。爲馮寄住廟。必由之徑。內住馮之舊部傷兵十三名。足均割去。每月由馮發餉。有一楊團長負一名曰玉成者。在彼管理。寺內多馮親書標語及東北三省地域人口物產其詳。使人觸目驚心。用意頗深。傷兵室內。則書受傷不退。固是英雄。然受傷後能勸戰友前進。爲國盡力者。更是大英雄。軍人受傷。能笑而歌曰。吾爲國家受傷矣吾榮矣。方是納爾遜之好友。廟內西偏屋內。即馮發起設立之六賢祠。內供陳銘樞、蔡廷楷、蔣光鼐、戴戟、王瑚、朱子橋等六人神位。其上所書頭銜。有救國活神仙等語。殊不脫武人之口吻也。

▲遐訊。中國前國務總理熊希齡。近來奔走國事。由平來滬。旋作西湖之遊。行哈湖畔。不勝傷感。乃放歌痛哭。自書念奴嬌一首。詞云「雙峰殘照。看太樓臺爭集。萬門千戶。依舊湖山歌舞。遊遍江湖。胥濤怒吼。總爲私仇新。獨餘孤柏巍巍。精忠千古。岳墓記勾踐君臣。臥薪嘗膽。忍力全疆土。紹代佳人能助國。槐殺男兒無數。敵勢方張。延爭未息。又見金兵渡。國魂安在。域中今竟誰主」語極悽惋云。

米移入統制反對
臺中三名晉京陳情
五州組合亦謀參加

臺灣米移入統制問題。厥後形勢混沌。中央政府方針。未可窺知。在臺反對運動。莫如派遣代表。於臨時議會前晉京。訪政府當局及各地言論機關而陳情之。或更有效。臺北州米穀商同業組合理事黃水沛氏。去三日因致書於五州組合幹部。促其贊援。玆接臺中州同業組合回答謂將派遣一名上京。亦未可知。他州尚未回答。來十二日五州代表大會時。欲再提議促進。而五日之臺中州民大會時。已決定選舉大地主代表林獻堂。楊肇嘉。陳炘三氏。於十三日朝日丸上京陳情。六日朝要求臺北之期成同盟會本部同行。本部前已選定實行委員貝山好美。郭廷俊二氏上京。近因政府似欲作買上保管。逐月移出。故上京之事。尚爲躊躇。如果欲晉京。合遣貝郭兩氏行云。

屏東潮州米
多數未糶

屏東、潮州兩米檢查內。一期殘存米屏東十五萬袋內蓬萊二萬袋。潮州五萬袋。其半額可以移出。土壠間手內無多。大部分概在大地主農家之手。向來土壠間多受人寄粟。因盛出期穀價起落無常。堅實者皆不肯受寄。一方寄粟者鑑於土壠間頻々倒產。亦多不敢前。故一期殘存米。多在大地主農家之手。

國府何朱諸要人決議求
蔣介石歸京協議善後策
並擬張學良免職查辦

七日南京電。何應欽。朱培德。諸中央要人。七日朝。因汪兆銘辭職。協議善後策。結局擬求汪氏翻其辭意。並請蔣介石歸京。共議善後策。一面監察院。協議結果。共以張學良擁國家兵權。乃運用錯誤。喪失國土。雖輕不過。決定近且決議彈劾免職查辦云。

張學良提出辭表
並請國府派重要人物
前往接收政權及軍權

八日南京急電。張學良。七日夜。對國民政府。提出辭表。並請自南京。派重要人物。前往接收。政權軍權。

中外要電

有旨令首相靜養

齋藤首相。初豫定八日午前十一時。伺候行宮。拜謁陛下。恭叩聖安。午後二時。侍立梨本宮殿下元帥號親授式。並武藤信義大將關東軍司令官親補式。方爲準備。乃首相有微恙。遂於聖聽。遣人代之。七日午前十時二十五分。關屋次官。傳之柴田書記官長。柴田書記官長。七日正午。到私邸訪齋藤首相。傳達聖旨。八日親授親任式。擬用荒木陸相侍立云。

兩相議時局豫算

東京消息。高橋藏相。最近於官邸。會三土鐵相。協議時局對策豫算查定方法。並對論財源關係。約二時久。綜合藏相所言。方針假決如左。

一、時局對策豫算。以七年度爲中心。
一、後年度經常費性質者不認。至九年度應急施設繼續費則認之。
一、因應急施設。此時要實施者。不強否認。
一、七年度豫算。比施行按額多籌。移之第二年度第三年度。
一、七八九三年度對策費財源。全仰日本銀行引受公債。
一、該公債三年間。除既存公債法所存。照起債法。將所要證券按額。目下要求預金部融通低資接濟者衆。預金部已無餘裕。不得不將年中公債。售之日銀。如猶不足。則以一般會計。齊發公債。形式存之預金部。而後貸付。以爲事業費財源云。

注意運動請願者

中小商工業者。失業者。共以臨時議會。迫在目前。運動請願陳情。求政府徹底設法救濟。其勢所至。不堪設想。警保局。力講對策。即督勵地方廳。與中央密接連絡。從嚴監視其方針如左。

一、純前行動。不別[illegible]
一、不許動擬[illegible]段非合法者。極力檢束。
一、註視背後有煽動分子者。
一、大舉上京請願者。務使避之。

最後通牒熱河軍

錦州消息。錦州〇團。偵悉中國不誠意。決定自行救出石本氏。因先時以最後通牒。致之熱河部隊云。

張學良進退維谷

北平消息。中外之人。料日本當局。對張學良。態度強硬。近將來。富有所[illegible]對付。偏時驅散。不[illegible]於山海關附近。或及於平津。人心目下危懼。汪兆銘。乃勸之辭職。不啻催其命。使之進退維谷。卑已令人憂慮華北之變動云。

蔣如何收拾時局

上海消息。行政院長汪兆銘氏辭職。蔣介石。合自漢口急歸。汪之長電。直接勸張學良辭職。間接亦藉以攻擊之。蔣如何收拾時局。此後對日關係影響絕大。汪一派。[illegible]行政院長[illegible]

基隆奠濟宮
將選新管理

基隆市玉田町。奠濟宮（聖王公廟）管理人林冠世氏。前月逝去。其後任管理人之選舉。因當廟所有土地一部分被市區改正路使用。有補償金數千圓未領。須急選出新管理人。好向市役所受領。故林氏之弟林德新氏。去七日發柬。邀請市內重要人士。定九日午後二時。假當廟內左室。開管理人選舉會。當廟財產。亦有數萬圓。一般市民。希望與會者。宜公明正大。不偏不黨。選出適當人物。勿受運動。方對神明不愧。俾當廟財產。得以鞏固也云。

米穀載貨妥協不就
五州組合蹶起反對
其不利實歸農民負擔

昭和五年。郵商船對本島移出米載貨。百斤約徵二十五錢以上。迨其翌年辰外。凡內地臺灣間。一律十五錢。與之競爭。此價稍有無理。近因船會社業績不振。難以維持。於是三船會社協定。欲起載貨。移出米商與之妥協不就。船會社似欲自九月一日起。凡基隆關門間。百斤起爲三十五錢。若阪神其他地方則加貢。納運貢時撥還八錢。期末撥還二錢。結局百斤最低二十五錢。而移出商要求除朝鮮北海道以外。一律二十二錢。船會社尚不肯。交涉決裂。去五日臺中州民大會。合提議反對載貨之無理暴騰。而臺北州米穀商同業組合。函邀五州米穀商同業組合代表者。來十二日午前九時。欲在臺北州米穀商組合內。開反對大會。聞船會社欲自九月一日起。實行新載貨。而移出商與之妥協不就。欲講第二段方法。求其延至九月十日起。乃實施。船會社已諒解。僉謂督府對郵商船。每年各補助六十萬圓。而會社無視大局。一躍騰起。夫昭和五年運貨貴時。臺灣米一袋十圓。今只六圓餘。而與二年前同價。未免過貴。結局運貨實歸生產者負擔。故此次同業組合蹶起而反對也云。

懸案中上屋問題
解決案經八日發表

懸案中基隆上屋問題解決案。八日午前十時半。在鐵道旅館發表。鐵道部堀田交通局總長。戶水庶務課長。松本港灣課長。小川運輸課長等臨席。運輸關係者。松本郵船。竹內商船。三卷。近江。安田。柏原。安座諸氏外島內主要米穀商等。三十名列席。一同既著席。堀田總長叙禮後。謂本案非所謂解決案。最初應作如是處置。決非理想案。乃發表之。最後又謂非所謂解決案。將來不可不向理想邁進。其內容當爲續報。

臺中陳情委員
訪殖產局長
陳情米及運賃

臺米制限反對之臺中州民大會陳情委員。楊肇嘉。陳炘。林澄波。吳國[illegible]。黃乾。喬諸氏。去七日午前七時半。赴臺中春田館。訪問殖田殖產局長。陳情大會決議事項。先自陳炘氏。報告州民大會經過。及決議事項之移入米制限絕對反對。及船載貨。起價中止。此等內容。今免再贊。更欲仰指導。我州民欲努力活動。希相局盡力援助。蠶所盡力。亦十分知悉。望更一層努力。次楊肇嘉氏。就船載金起價。云際此不況。若斷行之。恐擾亂臺灣經濟界。希努力使之中止。其對於是。局長答以米之問題。總督及長官。非常努力。諒可安心。此後我等。亦更一層努力。但船載貨問題。非余所管。然影響于商工方面不少。希對所管陳情云云。右會談約三十分。一同退出。

總督蒞新竹
巡視消息

中川總督。既巡視錦水。內海新竹州知事。民間兩代表者往迎。于七日午後三時十三分抵新竹驛。受重要官民出迎。直驅自動車。赴新竹神社。參拜前總督手植松樹。次至爽吟閣。聽取佐々木神官說明。前是乘轎赴御遺跡所。與務殖產局局長祕書官等撮影記念。次由松山經山一角。展望新竹全市。午後四時一分出發。同四時八分。歸抵旅館塚邸家。

六日納涼詩會

臺北櫻社員主催。納涼詩會。如所豫報。於去六日午後五時半。開於新店公會堂。基隆暨他各地吟友。濟々出席。首唱詩題。爲涼味。陽韻。次唱詩畸。以公會堂三字。作碎錦格。每題各限一聯。至同七時錄交詞宗選取。對中選者二十名。分呈贈品。後開吟筵。由主催者。對出席者分呈涼水。元丹蝴蝶雪文。紀念詩箋等贈品。並報告受錦記。發記。乾元。龍門。大日本製冰。菜光商會。蟻滋鹽。洪玉明諸氏之寄贈等。至同九時半。筵撤。出席者一同始驅車。或泛舟歸去。極盡一夜之清遊云。

長官金瓜石視察後
產金獎勵意在言外

既報平塚長官。七日視察金瓜石。歸途于車中語左。往視後。意外整備。關于產金政策。總督府現實考究對策。具體案尚未決定。朝鮮似自明年度積極的補助。極力企圖增產。關此點臺灣亦似同一方針而。其意在言外。至于臺灣方面。請問後宮邪。就該問題之總督案。則避質問。又後宮氏關產金政策及金瓜石金山之希望如次。金瓜石礦山。海拔九百尺以上爲酸化帶。其以下有金銀銅礦石。酸化帶調查結果。其有十萬分一品位之礦石三百五十五萬噸。若低下至百萬分六品位。則有千八百萬噸。若低下至百萬分四半。則有三千五百萬噸。現在以十萬分一爲標準精鍊。集約五分之一輸送于佐賀關。現在因精鍊機械爲舊式。十萬分一以外者放棄。此不獨爲會社。則由國家的立言。徒惜其金之逸散也。故欲設新式精鍊所。盡數採集也。然其經費要百五十萬圓。此點已頒。總督府當局考慮[illegible]如見實現。則迄今之八十萬貫。得以精鍊爲八百萬貫礦石。一個月增產四十五六貫。

破獲竊取罐詰

北港街北港人蔡萬居。別名丁居。年二十五。前科二犯。七月二十七日午後七時頃。持罐詰十六罐。到北港街北港雜貨商王金磚處質押。事被嘉義黃雨刑事偵知。即於同月二十八日。捕入郡衙取調。自白于七月二十五日午前八時。在北港街北港雜貨商[illegible]之處竊取。現尚留置繼續查餘罪云。

北港街水害續報
鐵橋中央流失交通杜絕
人命救助十餘名

北港街地方。去八月一二兩日間豪雨。溪水氾濫。市內除媽祖廟附近。以外皆受浸水。因當局出爲大警戒。人命不見損失。最可慮者。係北港溪鐵橋中央。約九十間。被流失。致交通杜絕。以外照當局調查之被害狀況如左。

一、住家全壞三戶。大破十戶。浸水二尺以上千二十四戶。二尺以下。千三百二十八戶。
一、非住家全壞三棟。
一、堤防缺壞處。長十間。
一、園浸水二尺以上。[illegible]

烏日同安厝
一帶田多流失

大屯郡烏日庄。同安厝一帶。因此番大雨。烏溪泛濫。水田被浸水。衝成河川者三條。最長者約四百三十丈。水田流失約達三百甲。損害金額。不下三十萬圓。其慘狀不堪觸目。被害業主。多飲泣云。

臺米移入制限
高雄州下反對大會
各痛陳不利於島治及經濟

高雄州下臺灣米移入制限反對大會。去六日午前十一時起。在高雄市公會堂開該制限反對大會。是日有二百餘名出席。一同著席後。陳秋金氏。起述開會辭。且說明反對趣旨。次移入米反對全島大會出席之謝大江氏。報告經過。次推舉陳秋金氏。爲座長。就席後。由東港郡萬丹庄李瑞雲氏。高雄市三塊厝蔡眞氏。同潘垸氏。鳳山街陳岸溪氏。岡山郡阿蓮庄蘇總成氏。鳳山郡小港庄陳日成氏。屏東街黃梯氏。其他十餘名。各上壇演說。發揮雄辯。表明絕對的反對。後大旨謂移入之制限。在內地不利。即在臺島亦不利。而農林省爲欲致濟內地農村。將臺灣植民地做犧牲。統制植民地米。要制限爲二百萬石。臺灣每年移入內地米者。二百八十萬石。殘米爲八十萬石。臺灣人受其壓迫。不免陷于死地。事極明瞭。因列舉種々之例云對臺灣統治上。立場不利。大加論駁。次就臺米制限問題。及經濟上惡影響。條分縷晰。次由座長宣言對當局要提出決議文並要送各要津電文。一致贊成。次選舉二十餘名爲實行委員。以臺米移入制限反對期成同盟會高雄支部名目。對各方面。當交涉之衝。至三時半。盛會裡閉會。

三峽慶讚中元

海山郡三峽庄長福巖清水祖師廟。例年盂蘭盆會。于舊七月放水燈。八日普施。際此連年。財界不況。當庄教化聯合會。對於此舉。擬改良有意義之祭典。如在來搶孤之孤飯。本年改爲白米。及祭品節約。而交通方面之海山輕便海山自動車。均增發臨時車以便觀客。

救助復舊費用

北港郡北港街。今回水災。由當局調查。被害戶數四百四十三戶。人口二千二百十五人。救助費約三百十圓。而於北港街北港一帶之北港溪。損害復舊費用。最少亦要二萬七千圓左右。而橋梁之被害。乃歸民間。不在此算內。至于農產物之被害。現尚未有確報。

交通次第復舊

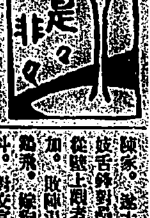
日前被洪水流失之大日北港製糖所各線鐵路。同所急著手修理。嘉義北港間六日開始運轉。但於北港溪須由竹筏聯絡。而北港虎尾間。亦於六日開通。現只北港烏麻園間。被害甚巨。故須七日方能運轉云。

基郡某庄長
與三等郵局長
在分室較鬧

基隆郡下某庄長。去月二十六日。與該地某三等郵便局長。在分室鬧事一節。後探其原因。風聞有炭礦某甲。爲起事之導火線。去二十六日。甲以事赴該庄役場內信用組合。庄長見甲至。即問以寄業其諸稅金。期限既過。何故尚未納入。如卿等。可謂社會秩序之擾亂者。甲即答以爲不景氣故。君爲一庄之代表者。豈有不知之理。時兩人在役場內。互出不雅語辭。嗣後甲如郵便局長宅。訴以情。局長夙對庄長。感情不佳。是夜藉酒勢。往分室。託分室主任。換庄長到。然該主任。當場爲勸解息事。事件。現波及各地。又聞目下庄長。皆是有給。至九月末日。任期滿了。野心家現正飛躍中云。

浮屍再被捲去

高雄州東港郡萬丹庄人李魚古。年二十九。及高雄市哨船町人林黃李。年二十六。右二名。於去五日午後四時頃。在平和町外海。偕數名朋友。游泳中。被激浪所捲。不知去向。旗後町派出所接報。即總[illegible]



沙港二保管內某甲。前以公幹到高雄。與附部某妓姤識。閒家時與知友言某多情。其知友即爲之付信。囑來鄉一游。該妓多情妓。果嫺西兵。數日後。甲妻聞知該妓。寄身在沙港下莊陳家。遂大發[illegible]。與該妓舌鋒對敵。一往一來。其時從旁上聞者無數。中妻氣力不加。敗陣退去。（[illegible]）[illegible]鷄飛。[illegible]狗走。[illegible]斗。對衣官府。交鬼元。錢人作馬子如何。（[illegible]）[illegible]時之事出於推季。而爲刑市某甲。乃擔浴時爲。被中過者[illegible]。外如[illegible]刊本脫。未欲得名。反受人指摘也。（如是我聞）

訂正一則

客月三十一日此報漢文欄內。以「福芳無視法相互欺偽」之題。誌以被告浮浪者與宗敗。因曾招怨于前科五犯之浮浪者許財旺。且有斯許二偽以致二十九甲。被許外一名。斯以三偽一節。實則與其許本無挾怨。亦無斯偽許事。而被許所偽。況與從來奉職基隆炭礦。現任監督及苦力頭之職。全然未曾受過刑法處分。焉有被告浮浪者頭銜。歸人與與夙有交誼。特代所供例訂正。

盜犯送郡

大甲郡沙鹿庄管下北勢坑派出所高倉巡查。去六日夜。押送一嫌疑者到郡。據供爲五日夜。於同地豬肶店中竊取現金三十圓。有同地人陳某供者。年二十。被當局嚴酷拘留取調云。

宜蘭

議幼稚園

宜蘭街民。多年熱望之私立宜蘭幼稚園。夙提議爲公立。因州財政難。容未至認許。然久置之私立者。對設備管理等。多有遺憾。故有一部欲組織財團法人。由小島街長佐藤兩主。招請重要人士。去五日午後三時。在街役場樓上開懇談會。席上爲經費及基本金所關問題。議論紛々。意見未至一致。俟後日。再行審議云。

勸誘水道

宜蘭街民。多年熱望之水道。以總經費。二十餘萬圓。工事亘三個年間。工事著順調進行。按來九月中給水。者番街役場配付多數印刷物。托區委員。獎勵敷設。開申込者續出。然尚未達豫定件數。日來更極力勸誘獎勵。希望就速申込。提出手續等。以資工事設計云。

鹿港

漁戶待救

當街北頭一帶漁戶。爲稻稿肥症發生。禁止海上捕魚。致謀生無術。難於糊口。加以洪水來襲。益形困弊。明正俱樂部。有鑒於此。特獻金一封。託街當局代爲救濟云。

雨中漏電

當街大有口施某。去二日夜深因大雨作雨。水勢尚漲。欲移家畜於高處。囑其母執電燈照路。不圖其母觸電燈所吸。施某及其妹欲救之。亦被吸住。幸時隣人。急將電線消滅。始得無事。

臨時清潔

當街八日起。施行臨時大清潔。八日大有口菜市頭興。九日新興與和興兩。

基隆

餞別軍人

基隆要塞司令官。林菜氏。榮轉東京工科學校長。同司令部馬來少佐。轉任善通寺山砲隊。同洛水大尉。轉任臺北第一聯隊。三氏送別會。訂本九日午後六時半。開於基隆公會堂。會費二圓。

組長更迭

基隆信用組合長。和泉種太郎氏。者番以神經衰弱爲理由退職。即開理事會。互選結果。石坂莊作氏當選。聞石坂氏。前亦曾任當組合長。此番爲第二次之當選云。

沙鹿

工事著手

欲移築之沙鹿警察官吏派出所。經探地天公田。業近由包辦工事者。清水山本組。準備諸材料。著手興工。

命折路店

大甲郡沙鹿庄天公廟前路上兩側之小店舖。當時乃計爲臨時販賣涼水果食物等。故用板造成。狀至矮小。其後竟居然成市。當局恐及於市街上。太不[illegible]

會事

▲朴子信組。定十二日午前十時起。假朴子街役場會議室。開第一回總代會。附議事務所新築費決定之件。

▲臺北市太平町四丁目。最近新設茶店孔雀。自開張來。屢招待各界名士。開披露會。

▲艋舺共勵會。于來十日例會。是夜七日半。假龍山寺事務所。開歐洲觀察談。演題歐洲近況。演者爲醫師王通明氏。

▲臺中商業學校卒業生。去七日。於母校開本年同窓會。出席者八十餘名。閉會後。在醉月樓旗亭。開懇親宴。

▲臺中市村上公學校同窓會。去七日午前十時。開於該校講堂。出席人數。無慮一千。會畢有餘興。及庭球爭霸戰。優勝林乃敵。

人事

▲[illegible]社友顧鍾輝君之令堂。日前去世。享壽六十有二。葬儀定來十五日午後一時。在汐止自宅執行。

▲嘉義郡莊伯容氏之兆儀。訂來十九日午前七時執行。又同日新竹郊十洲氏之兆儀。爲午後一時云。

▲宜蘭街方面委員。揚德旺氏之母。前月去世。爲節約葬費提出金三百圓。一任望本庶務課長。聲明欲寄附於社會事業資募也。

▲宜蘭街張長茂氏之令娘。張陳氏日前物故。午前九時於坤門自宅。發靈界行葬式。